

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
総務部	行政経営課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・事業優先度評価の実施 ・新行政評価システムの稼働 ・住民投票制度検討委員会の設置 ・12の戦略プロジェクトのスタート ・人権パンフレットの精査 ・放射能対策室の設置(平成24年4月～放射能対策課)
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・住民投票制度検討委員会を開催し、条例素案を作成 ・松戸市サービスセンター移転の検討
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・部制への組織見直しに伴い、総務部行政経営課の新設 ・職員提案制度を活用した事務事業の改善 ・フラットな部制へ組織改革を実施 ・広報広聴部門を集約し、基本政策の企画、総合調整を担う「総合政策部」の設置 ・外郭団体見直し基本方針の改訂 ・準公金の取扱いに関する方針の策定
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市の人権施策の改定 ・松戸市番号制度検討本部会議の設置 ・指定管理者制度運用マニュアルの改訂 ・松戸市サービス指導監督要領の改訂 ・職員提案制度を活用した事務事業の改善 ・組織改正(中核市検討室(政策推進課)、新松戸学校跡地担当室(街づくり課)の新設) ・もったいないの日記念イベントの実施 ・人権週間記念事業イベントの実施
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバー制度の導入に向けた体制整備 ・いじめ調査委員会の設置 ・もったいないの日記念イベントの実施(2/13実施、774人参加) ・人権週間記念事業イベントの実施(12/4実施、325人参加)
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・東京オリンピック・パラリンピック推進担当室(政策推進課)、子どもの貧困対策担当室(子ども家庭相談課)の新設 ・地方分権改革に関する提案募集制度(国へのチャレンジ提案)に関する子育て分野のワークショップを実施し、内閣府へ事前相談を提出 ・もったいないをテーマに松戸まつりでイベントを実施(10/1実施、290人参加) ・人権週間記念事業イベントの実施(12/4実施、641人参加)
		29年度
<ul style="list-style-type: none"> ・地方分権改革に関する提案募集制度(国へのチャレンジ提案)を活用し、子育て分野に関する提案を内閣府へ提出 ・もったいないをテーマに松戸まつりでイベントを実施(10/7実施、138人参加) ・人権週間記念事業イベントの実施(12/10実施、310人参加) 		
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育課、新拠点整備課、プレミアム付商品券事業担当室(健康福祉政策課)の新設に向けた取り組み ・松戸市オフィス改革基本方針の策定 ・もったいないをテーマに松戸まつりでイベントを実施(10/6実施、285人参加) ・人権週間記念事業イベントの実施(12/9実施、685人参加) 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・地域共生課、警防課の指令センター担当室の新設に向けた取り組み ・もったいないをテーマに松戸まつりでイベントを実施(10/5実施、490人参加) ・人権週間記念事業イベントの実施(12/7実施、305人参加) ・松戸市の人権施策の改定 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・特別定額給付金担当室(市民自治課)、新生児臨時給付金担当室(市民自治課)、新型コロナウイルスワクチン接種担当室(健康推進課)の新設 ・オフィス・サービス創造課、地域包括ケア推進課の新設に向けた取り組み ・「新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う人権尊重緊急宣言」の発出 ・松戸市パートナーシップ宣誓制度の導入 ・「松戸市における公文書の押印見直し指針」の策定及び庁内調査 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
総務部	総務課	23年度～25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・平和の集い「地球のステージ」 ・平和大使長崎派遣など ・寄附文化の構築
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・平和大使長崎派遣の実施 ・平和の集い「地球のステージ1」の実施 ・平和語り部の実施 ・戦時中の食事体験講座の実施 ・平和パネル・ポスター展、俳句・短歌・川柳の実施 ・被爆地へ平和折り鶴献呈 ・世界平和都市宣言30周年記念冊子の作成 ・郵便局窓口での寄附金の払込み実施(平成27年4月1日から)
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・戦後70周年及び世界平和都市宣言30周年記念平和事業実施【平和展(7/25から8/16、1988名)、平和劇「卒業」(7/26、638名)、平和大使長崎派遣報告会(11/3、206名)】 ・平和大使長崎派遣実施(8/7から8/10、22名) ・被爆地へ平和折り鶴献呈(8/8) ・平和の集い「地球のステージ2」実施(11/3、206名) ・平和語り部実施(全8回、計946名) ・戦時中の食事体験講座実施(2/6、65名) ・寄附事務取扱要領の一部改正
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・平和大使長崎派遣実施(8/7～8/10、22名) ・被爆地へ平和折り鶴献呈(8/8) ・ピースセッション(10/29 800名) ・平和大使長崎派遣報告会(11/13、161名) ・平和の集い「地球のステージ3」実施(11/13、161名) ・平和語り部実施(全12回、計1,256名) ・ふるさと納税に係る、記念品の送付開始(8/1から)
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・平和大使長崎派遣実施(8/7～8/10、22名) ・被爆地へ平和折り鶴献呈(8/8) ・ピースセッション(8/21,9/25、52名) ・ピース&ミュージックセッション(11/11 105名) ・平和の集い「地球のステージ4」実施(11/11、105名) ・平和大使長崎派遣報告会(12/3、179名) ・平和大使長崎派遣10周年記念イベント開催(12/3、179名) ・平和語り部実施(全14回、計1,069名) ・ふるさと納税に係る、記念品の送付
		30年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・平和大使長崎派遣実施(8/7～8/10、22名) ・被爆地へ平和折り鶴献呈(8/8) ・ピースセッション(9/30,10/28、34名) ・ピース&ミュージックセッション(12/2、122名) ・平和の集い「地球のステージ5」実施(12/2、122名) ・平和大使長崎派遣報告会(12/2、122名) ・平和語り部実施(全14回、計1,378名) ・ふるさと納税に係る、記念品の送付
		元年度
<ul style="list-style-type: none"> ・平和大使長崎派遣実施(8/7～8/10、22名) ・被爆地へ平和折り鶴献呈(8/8) ・ピースセッション(9/23、38名) ・ピース&ミュージックセッション(10/6、109名) ・平和の集い「地球のステージ6」実施(10/6、109名) ・平和大使長崎派遣報告会(10/6、109名) ・平和語り部実施(全13回、計1,018名) ・平和モニュメント「光風」修繕 ・戦争体験等記録 ・ふるさと納税に係る、記念品の送付 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・被爆地へ平和折り鶴献呈 ・ピースセッション(10/18、27名) ・平和の集い「地球のステージMATSUDO2020」実施(11/29、78名) ・平和語り部実施(全8回、計834名) ・平和語り部DVD貸し出し(3校、計229名) ・平和パネル・ポスター展 ・ふるさと納税に係る、記念品の送付 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
総務部	人事課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・「松戸版サマータイム」の実施 ・人材育成基本方針を改定して実行計画を作成 ・人件費10%削減を推進 ・市長の退職手当の特例に関する条例を制定
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・管理職(特別職5%、管理職1～3%)の給料減額を2年間実施 ・民間企業等職務経験者(事務職、技術職)9名の採用 ・人件費10%削減を達成(H20とH24決算比較)
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・人事交流を目的とした国土交通省及び厚生労働省職員の受け入れ ・危機管理対応のための一般任期付職員(自衛隊・警察OB)の採用 ・管理職に対し「目標管理シート」を追加した業務評価の実施 ・民間企業等職務経験者(事務職、技術職、看護師、栄養士)14名採用 ・3年前と比べて132人の管理職削減(管理職比率22%⇒18%へ) ・職員の退職手当4月から3年間で16%の削減 ・国家公務員に準拠した給料表の適正化(行政職、技労職)
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・民間企業等職務経験者(事務職・技術職・保健師・看護師・栄養士・保育士・社会福祉士)40名採用
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・人事交流を目的とした、厚生労働省、国土交通省、経済産業省、千葉県職員の受入れ ・民間企業等経験者(事務職、技術職、保健師、看護師、歯科衛生士、保育士、社会福祉士、学芸員)37名採用
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・人事交流を目的とした、厚生労働省、国土交通省、経済産業省、千葉県職員の受入れ ・民間企業等経験者(事務職、技術職、保健師)27名採用
29年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・人事交流を目的とした、財務省、厚生労働省、国土交通省、経済産業省、千葉県職員の受け入れ ・民間企業等職務経験者(事務職、建築、保健師)14名採用 ・接遇対応力及び専門的能力向上に資する研修の実施【接遇研修(3回、275名)、法務研修(1回、102名)、会計研修(3回、67名)、契約研修(1回、76名)、財務研修(1回、58名)、派遣研修(253回)】 		
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・人事交流を目的とした、財務省、厚生労働省、国土交通省、経済産業省、千葉県職員の受け入れ ・民間企業等職務経験者(事務職、土木、社会福祉士、保育士等)19名採用 ・接遇対応力及び専門的能力向上に資する研修の実施【接遇研修(3回、383名)、法務研修(1回、95名)、会計研修(3回、80名)、契約研修(1回、73名)、財務研修(1回、51名)、派遣研修(313回)】 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・人事交流を目的とした、財務省、厚生労働省、国土交通省、経済産業省、千葉県職員の受け入れ ・民間企業等職務経験者(事務職、土木、社会福祉士、保育士等)23名採用 ・接遇対応力及び専門的能力向上に資する研修の実施【接遇研修(3回、305名)、法務研修(1回、108名)、会計研修(3回、66名)、契約研修(1回、102名)、財務研修(1回、61名)、派遣研修(279回)】 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・人事交流を目的とした、財務省、厚生労働省、国土交通省、経済産業省、千葉県、UR都市機構職員の受け入れ ・民間企業等職務経験者(事務職、司書、社会福祉士、保育士、保健師、看護師、精神保健福祉士等)18名採用 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
総務部	危機管理課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・被災者に対する松戸市独自の支援金制度の創設 ・東日本大震災被災者支援窓口の設置 ・地域防災無線からMCA無線への切り替え ・地域防災リーダーに委嘱状交付 ・3市との災害協定の締結(鳥取県倉吉市、愛知県小牧市、富山県高岡市) ・大規模災害時等における協力体制に関する基本協定の締結(流通経済大学)
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・災害時要援護者の個別計画を馬橋地区で実施 ・災害協定の締結(東京都葛飾区) ・防災行政無線の更新を開始(53基増) ・職員対応マニュアルの作成及び配布 ・全市立小・中学校に備蓄食糧等を配布
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・部制への組織見直しに伴い、総務部危機管理課の新設 ・松戸駅周辺帰宅困難者対策協議会の設立 ・震度計の新規設置(馬橋消防署) ・地域防災計画の見直し(女性委員の増員等) ・防災行政無線の内容確認のための音声応答装置を導入(フリーダイヤル) ・地域福祉課と協力し、避難行動要支援台帳登録を拡大(小金、小金原、本庁地区) ・各収容避難所に避難所直行職員を指名 ・スマートフォン用の防災マップ情報提供アプリを導入 ・社会福祉協議会、松戸青年会議所と災害協定を締結 ・被災者支援システムの導入
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市防災行政無線同報系システム再整備工事の完了 ・松戸市地域防災計画の見直しを実施 ・防災リーダー委嘱式を開催 ・防災会議の実施 ・防災会議医療部会を立ち上げ、計3回実施 ・防災主任、避難所直行職員を対象に研修会を実施 ・松戸市総合防災訓練を市内全域で実施 ・地域福祉課と協力し、避難行動要支援台帳登録を拡大(矢切、常盤平、新松戸地区) ・小中学校の職員や町会・自治会役員等により組織される避難所運営委員会への参加(計51回) ・小中学校の職員や町会・自治会役員等を対象に避難所運営ゲーム(HUG)を実施(計39回) ・新松戸・幸谷駅周辺帰宅困難者対策協議会を設立 ・松戸駅周辺において初の帰宅困難者等対策訓練を実施 ・「私たちは忘れない!!あの時の大震災を!」防災講演会を実施 ・(株)マツモトキヨシ、東電タウンプランニング(株)、(株)ゼンリン、松戸建設業協同組合、(公財)ニッセイ聖隷健康福祉財団、日本大学松戸歯学部と災害協定を締結
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・西馬橋に新規設置の計測震度計を運用開始 ・福祉避難所開設・運営マニュアルを作成 ・松戸市災害時医療救護活動マニュアルを作成
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策本部運営図上訓練の実施 ・松戸市災害時医療救護活動マニュアルが完成 ・災害時物資供給マニュアルが完成
		29年度
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市災害時受援計画を作成 ・小金原要配慮者支援マニュアルを作成 ・株式会社ジェイコム東葛葛飾との覚書に基づく防災情報サービスを開始 		
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社マミーマート、千葉県理容生活衛生同業組合松戸支部、千葉県土地家屋調査士会、千葉県行政書士会と災害協定を締結 ・松戸市防災マップアプリの改修 ・避難所指定の私立高校への備蓄品の購入 ・計測震度計の機材の更新 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・防災アセスメント調査実施 ・株式会社 メリーチョコレートカンパニー、株式会社カクタと災害協定を締結 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市地域防災計画の修正 ・松戸公産株式会社、東京電力パワーグリッド株式会社と災害時応援協定を締結 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
総務部	情報政策課	23年度 ・「松戸市住民系基幹情報システム全体再構築計画」の策定 ・内部業務系パソコンの仮想デスクトップ環境構築による情報セキュリティの強化 ※IT推進課で実施
		24年度 ・公共施設Wi-Fiスポットの設置(危機管理課合同) ・地図情報提供サービス更新によるオープンデータ活用整備の拡充 ・「自治体クラウド化調査報告書」の作成 ・「住民系基幹情報新システム設計書・調達関連資料(案)」の策定 ・「自治体クラウド化方針(案)・要件定義書(案)」の策定 ※IT推進課で実施
		25年度 ・社会保障・税番号(マイナンバー)制度導入に向けた検討 ・内部業務系複合機のセキュリティ対策に伴うICカード等認証導入の検証 ・紙出力削減に向けた情報システム機器の検証及び調達の実施 ・「住民系基幹情報新システムの調達・総合導入調達」 ・「基幹系システムプライベートクラウド」の調達開始 ※IT推進課で実施
		26年度 ・基幹系新システムの稼働及び基幹系プライベートクラウドの導入 ・基幹系新システム用パソコンにおける指ハイブリッド認証の導入 ・内部業務系複合機のセキュリティ対策に伴うICカード等認証導入 ・基幹系新ネットワークシステムの稼働 ・社会保障・税番号制度における住民基本台帳等システムの付番対応に係る改修 ・社会保障・税番号制度における平成26年度システム整備費補助金の調整 ・社会保障・税番号制度における特定個人情報保護評価における共通項目の作成 ・紙出力削減に向けた情報システム機器の検証 ・情報系ネットワーク及びサーバー機器の調達に向けた調達仕様書の策定 ※IT推進課で実施
		27年度 ※IT推進課を改組し、情報政策課を新設 ・基幹系システム自治体プライベートクラウドの運用 ・社会保障・税番号制度に伴う住基・税・福祉関連システム改修及び整備補助金の調整 ・新情報系(統合)ネットワークの再構築 ・新情報系サーバ機器の調達 ・新グループウェアシステムの構築 ・オープンデータ公開整備に向けた検討 ・観光・防災Wi-Fi導入に向けた検討 ・自治体情報セキュリティ強化対策事業の導入に向けた調整 ・情報セキュリティ研修の実施
		28年度 ・基幹系システム自治体プライベートクラウドの運用 ・社会保障・税番号制度に伴う住基・税・福祉関連システム改修及び補助金の調整 ・オープンデータ公開(公開件数:218件、平成29年3月末時点。) ・防災拠点におけるWi-Fi導入に向けた検討 ・自治体情報セキュリティ強化対策事業の対応 ・情報セキュリティ研修の実施(平成28年度より管理職向けも実施。)
		29年度 ・基幹系システム自治体プライベートクラウドの運用 ・社会保障・税番号制度に伴う住基・税・福祉関連システム改修及び補助金の調整 ・オープンデータ公開 ・防災拠点におけるWi-Fi導入に向けた検討 ・自治体情報セキュリティ強化対策事業の対応 ・情報セキュリティ研修の実施 ・松戸市情報システム全体最適化基本計画の策定 ・情報セキュリティ外部監査の実施

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
総務部	情報政策課	30年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・基幹系システム自治体プライベートクラウドの運用 ・社会保障・税番号制度に伴う住基・税・福祉関連システム改修及び補助金の調整 ・オープンデータ公開 ・防災拠点におけるWi-Fi導入に向けた整備計画の策定 ・自治体情報セキュリティ強化対策事業の対応 ・情報セキュリティ研修の実施 ・情報セキュリティ外部監査の実施
		元年度
<ul style="list-style-type: none"> ・基幹系システム及び自治体プライベートクラウドの運用 ・社会保障・税番号制度に伴う住基・税・福祉関連システム改修及び補助金の調整 ・オープンデータ公開 ・防災拠点における公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備 ・自治体情報セキュリティ強化対策事業の対応 ・情報セキュリティ研修の実施 ・情報セキュリティ外部監査の実施 ・RPA導入に向けた効果検証の実施 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市行政デジタル化ビジョン(案)の作成 ・基幹系システム及び自治体プライベートクラウドの運用 ・社会保障・税番号制度に伴う住基・税・福祉関連システム改修及び補助金の調整 ・防災拠点における公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備 ・自治体情報セキュリティ強化対策事業の対応 ・情報セキュリティ研修の実施 ・情報セキュリティ外部監査の実施 ・RPAの運用 ・電子決裁の一部運用開始 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
総務部	男女共同参画課	【23年度～25年度】
		<ul style="list-style-type: none"> ・イクメン講座の実施など各種講座の開催 ・ゆうまつどフェスタの開催 ・松戸市男女共同参画プランの推進
		【25年度】
		<ul style="list-style-type: none"> ・部制への組織見直しに伴い、総務部男女共同参画課の新設
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・しごとサポートボランティア講座の実施など各種講座の開催 ・ゆうまつどフェスタの開催 ・松戸市男女共同参画プランの推進
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・ゆうまつどこころの相談事業の実施 ・講演会、講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画週間記念講演会 「一人ひとりが輝こう…私の個性もあなたの個性も」(H27.6/27 223名参加) ゆうまつどフェスタ2015(企画数25)(H27.11.1～8 延べ1340名参加) 平成27年5月12日～7月7日「働きたい女性の講座」(全8回) 30名参加 平成27年5月14日～7月9日「一時保育ボランティア講座」(全9回) 27名参加 平成27年12月～平成28年2月 人権研修会(全3回) 150名参加 ・女性の自立に向けた問題解決や活動サポート、情報の発信 ・就労支援相談窓口の設置
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・講演会、講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画週間記念講演会 「よりよい男女のパートナーシップ～人と人の新たな絆を求めて」(H28.7/2 187名参加) ゆうまつどフェスタ2016(企画数24)(H28.11/19～26 延べ769名参加) 「働きたい女性の講座」H28.5/17～7/12(全8回) 延べ146名参加 「女性のエンパワメントセミナー なりたい私をみつける～社会とつながるはじめての第1歩」 H28.5/12～7/7、9/8(全9回)35名参加 「子どもの命を守るパパ講座」H29.1/22、2/5、2/12(全3回)延べ60名参加 ・情報紙「ゆうまつど」の発行 4月・10月発行 各30,000部 ・働きたい女性の就労支援コーナー(しごとサポートコーナー)の運営
29年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・ゆうまつどこころの相談の実施(男性の相談を新たに開始) ・講演会、講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画週間記念講演会 「女性・男性・家族の視点で考える防災一大災害でも生き延びる」(H29. 6/24 96名参加) ゆうまつどフェスタ2017(企画数16)(H29.11/11～11/14 延べ306名) 「働きたい女性の講座Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」(H29.5/24、6/4、6/18、9/21、9/28 延べ67名参加) 「働きたい女性の再就職支援セミナー」(H29.8/23 21名参加 H30.2/13 17名参加) 「介護保険制度を使って自分らしく生きよう」(H29.11/28 13名参加) 「子どものキャリア連続講座」(H29.12/5、12/12 43名参加) 「男性の育児支援講座ーパパが主役！親子遊び交流会」(H30.3/11 37名参加) 「子育てママ会社説明会inまつど」(H29.11/9 53名参加) ・情報紙「ゆうまつど」の発行 10月・3月発行 各20,000部 ・まつど女性就労・両立支援相談事業の開始 ・松戸市男女共同参画プラン第5次実施計画の策定(3月) 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
総務部	男女共同参画課	<p>30年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まつど女性就労・両立支援相談事業の実施(起業相談を新たに開始) ・ゆうまつどこころの相談の実施(男性のこころの相談の受付時間を変更) ・講演会、講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画週間記念講演会 「男性学の視点から男女共に生きやすい社会を考える」(H30.6/23 71名参加) ゆうまつどフェスタ2018(企画数16)(H30.11/3～9 延べ427名参加) 「女性の働き方を考えよう」(H30.5/30 21名参加) 「起業カレッジ」(H30.5/10、17、24 延べ52名参加) 「自分の可能性を見つけよう」(H30.9/20、27 延べ18名参加) 「働きたい女性の再就職支援セミナー」(H30.9/13、H31.2/21 延べ35名参加) 「子育てママ会社説明会inまつど」(H30.10/16 62名参加) 「起業サポートカレッジ」(H30.11/6 18名参加) 「お仕事フェスタ2019」(H31.2/19 104名参加) 「介護保険制度を使って自分らしく生きよう」(H30.11/21 15名参加) 「子どものキャリア連続講座」(H30.10/12、19 延べ42名参加) 「パパが主役！親子遊びと交流会」(H30.8/26、H31.3/10 延べ34名参加) 中高生男女共同参画推進事業(H30.11/6 39名参加) ・情報紙「ゆうまつど」の発行 10月・3月発行 各20,000部
		<p>元年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まつど女性就労・両立支援相談事業の実施(相談日を週2日から週3日に拡大) ・ゆうまつどこころの相談の実施 ・講演会、講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画週間記念講演会「笑って考えよう家庭のこと・仕事のこと・未来のこと～男の家事が社会を救う！～」(R1.7.6 177名参加) ゆうまつどフェスタ2019(企画数16)(R1.11.2～8 延べ363名参加) 「起業カレッジ」(R1.5.16、23、30【全3回】 延49名参加) 「女性のためのニットカフェ」(R1.5.17、7.12、9.13、11.5、R2.1.7 延34名参加) 「女性の働き方を考えよう」(R1.6.5 28名参加) 「お仕事フェスタ」(R1.7.9、R2.1.25 延170名参加) 「バウンダリー(心の境界線)を知って、No!と言える自分になろう」(R1.9.5、12【全2回】 延38名参加) 「ひとり親家庭のための『教育費・ライフプランセミナー』」(R1.9.7 13名参加) 「働きたい女性の再就職支援セミナー」(R1.9.26、R2.2.18 延べ32名参加) 「子育てママ会社説明会inまつど」(R1.10.9 29名参加) 「子どもの将来を考える講座」(R1.10.16、23 延べ24名参加) 「女性起業家交流会～出会う・学ぶ・考える～」(R1.11.22 12名参加) 中高生男女共同参画推進事業(R1.6.18 2クラス計70名参加) ・情報紙「ゆうまつど」の発行 10月・3月発行 各20,000部
		<p>2年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松戸市男女共同参画推進協議会の開催(任期R2.10.28～R5.3.31) ・まつど女性就労・両立支援相談事業の実施(オンライン相談の開始) ・ゆうまつどこころの相談の実施 ・講演会、講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> ①ゆうまつどフェスタ2020「Switch」基調講演会「あなたの視点をSwitchしませんか？～CM炎上から見るジェンダーバイアス～」(R2.11.7、オンライン開催及びアーカイブ配信、延111人参加) ②思春期になってあわてない！子どものこころとからだを理解しよう！(R2.10.29、オンライン開催、36人参加) ③自分らしい起業を学ぶ☆起業カレッジ(R2.11.10、17、24、3回連続オンライン開催、延22人参加) ④ひとり親家庭のためのライフプランセミナー(R3.2.27、対面開催、7人参加) ⑤女性活躍推進講座 検索力アップで自分のできることを増やそう(R3.3.19、対面開催、15人参加) ⑥女性の視点で考える防災・減災セミナー(R3.3.9、対面開催及びアーカイブ配信、延32人参加) ⑦人生100年時代の『新セカンドライフ』と『生き甲斐』(R3.3.22、対面・オンライン開催及びアーカイブ配信、延30人参加) ・情報紙「ゆうまつど」の発行 10月・3月発行 各20,000部

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
総合政策部	政策推進課	23年度 <ul style="list-style-type: none"> ・松戸市総合計画第4次実施計画の施行 ・松戸市総合計画前期基本計画の評価 ・松戸市自治体経営白書の作成 ・新行政評価システムの稼働 ・都市ブランド創りに向けたまちづくりファシリテータの養成(60名) ・暮らしの芸術都市 松戸アートラインプロジェクト2011の実施 ・パブリックコメント制度を活用した市民からの意見募集【23～25年度】
		24年度 <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加による後期基本計画振り返りセッションの実施 ・松戸の強みと弱みを考えるデータ集の更新 ・市制70周年記念「ロゴマーク&スローガンの作成」 ・暮らしの芸術都市 松戸アートラインプロジェクト2012の実施
		25年度 <ul style="list-style-type: none"> ・部制への組織見直しに伴い、総合政策部政策推進課の新設 ・総合調整(文化ホール、国の交付金、千駄堀地区の検討、オリジナルナンバー、小中学校の冷房化、オリンピックなど) ・松戸市総合計画第5次実施計画の策定 ・松戸市と千葉大学との包括的な連携に関する協定を調印 ・聖徳大学と伊勢丹との協定の締結 ・東松戸駅周辺のまちづくり活用の検討(紙敷66街区売却手続きの開始) ・暮らしの芸術都市 松戸アートラインプロジェクト2013の実施
		26年度 <ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査の実施 ・松戸市総合計画第4次実施計画実績報告書の作成 ・2020年東京オリンピック・パラリンピック推進本部を設置し、推進担当、推進班を配置 ・松戸市2020年東京オリンピック・パラリンピックやさシティおもてなシティ推進会議条例を制定 ・中核市担当室の新設、中核市移行の検討 ・地(知)の拠点シンポジウムの開催 ・かねてより沿線4市と要望を行ってきた上野東京ライン開業(常磐線の品川駅までの直通運転) ・地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金の総合調整 ・まちづくり用地(旧紙敷土地区画整理66街区)の二段階一般競争入札による売却 ・危険ドラッグ対応連絡会設置
		27年度 <ul style="list-style-type: none"> ・松戸市2020年東京オリンピック・パラリンピックやさシティおもてなシティ推進会議設置 ・2020年東京大会に向けた「取組み基本方針」を策定 ・オリンピック・パラリンピック教育としての「夢の教室」を小学校でスタート ・専修大学松戸高等学校野球部の甲子園初出場に伴う応援観戦(パブリックビューイング)の実施 ・松戸市総合教育会議の設置 ・松戸市教育大綱の策定 ・松戸の強みと弱みを考えるデータ集の作成
		28年度 <ul style="list-style-type: none"> ・流通経済大学との包括的な連携に関する協定の締結 ・2016リオオリンピック・パラリンピック候補選手壮行会及び講演会を流通経済大学にて実施 ・2016リオオリンピック・パラリンピック出場選手報告会及び2020年東京大会強化選手交流会を開催 ・2020年東京オリンピック・パラリンピックやさシティおもてなシティ推進第1次行動計画の策定 ・2020年東京大会に関し、ドミニカ共和国、ルーマニアのホストタウンとして国に登録 ・市訪問団がドミニカ共和国を公式訪問 ・「夢の教室」を大幅に拡大して実施 ・松戸市強化指定選手支援事業を拡大して実施 ・新松戸地域のまちづくりに関する調査を実施 ・松戸市総合計画第6次実施計画の策定

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
総合政策部	政策推進課	29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・「松戸ナンバー」による地方版図柄入りナンバープレート導入の申込み ・住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合(通称:幸せリーグ)への参加 ・株式会社日本政策投資銀行との地域経営に関する包括的パートナーシップ協定の締結 ・第5次実施計画実績報告書の作成 ・未来ワークショップの実施 ・松戸市まちづくり状況基礎調査の実施 ・『夢のキャンバスまつど』事業の実施
		30年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・「松戸ナンバー」導入決定に伴い、選考委員会を開催し、国へ図柄を提案 ・日本大学松戸歯学部との包括的連携に関する協定の締結 ・次期松戸市総合計画(仮称)策定方針の公表 ・若手・中堅職員を対象とした戦略シナリオプランニング研修の実施
		元年度
<ul style="list-style-type: none"> ・国の審査を通過し、「松戸ナンバー」の図柄が決定 ・市民と市職員の連携による「まつど未来シナリオ会議」の実施 ・無作為抽出による市民ワークショップ「未来のまつど」の実施 ・郵送による市民へのアンケート調査「市民ニーズ調査」の実施 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・「松戸ナンバー」及び「松戸版図柄入りナンバー」の交付開始。同時期に交付を開始した17地域の中で最多申込数(令和3年3月末時点) ・松戸市教育大綱の改定 ・松戸市基本構想及び松戸市総合計画後期基本計画の終期を変更 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
総合政策部	政策推進課 市政総合研究室	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市広報戦略会議の設置 ・松戸市広報戦略の策定 ・庁内政策オープンミーティングの実施 ・政策インターンシップ、フェロースhipプログラムの実施 ※政策推進研究室で実施
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・庁内政策オープンミーティングの実施 ・政策インターンシップ、フェロースhipプログラムの実施 ・政策研究フォーラムの実施 ・転出入者アンケートの実施 ※政策推進研究室で実施
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・転出入者アンケートの集計、分析 ・中核市移行の検討 ・庁内への政策提言 ・政策研究フォーラムの実施 ・中核市に関する市民意識調査の実施 ※政策推進研究室で実施
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルコンテンツを活用した文化芸術及び地域の振興についての企画立案 ・「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に関する事業の実施準備への参画 ・オープンデータに関する調査研究 ※政策推進研究室で実施
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ※政策推進研究室を改組し、「まつど創生課」の新設 ・「松戸市人口ビジョン」「松戸市総合戦略」の策定 ・松戸市まち・ひと・しごと創生懇談会の開催
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市まち・ひと・しごと創生懇談会の開催(地方創生交付金事業及び松戸市総合戦略等の検証)
29年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市まち・ひと・しごと創生懇談会の開催(地方創生交付金事業及び松戸市総合戦略等の検証) 		
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ※まつど創生課及び政策推進課中核市検討室を改組し、「政策推進課 市政総合研究室」の新設 ・松戸市まち・ひと・しごと創生懇談会の開催(地方創生交付金事業及び松戸市総合戦略等の検証) 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市まち・ひと・しごと創生懇談会の開催(地方創生交付金事業及び松戸市総合戦略等の検証) 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市まち・ひと・しごと創生懇談会の開催(地方創生交付金事業の検証) ※毎年度実施している松戸市総合戦略の検証は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の影響により、令和3年度へ延期した。		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
総合政策部	公共施設再編課	27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・組織改編に伴う公共施設再編課の設置による公共施設マネジメントに関する検討協議の充実・松戸市公共施設再編整備基本方針の策定 ・松戸市公共施設再編整備推進審議会の設置(3回開催) ・東松戸まちづくり用地(紙敷旧65街区)活用基本方針の策定 ・公共施設マネジメントシンポジウムの開催(2回開催) ・公共施設マネジメントワークショップの開催(3回開催)
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市公共施設等総合管理計画の策定 ・松戸市公共施設再編整備推進審議会の開催(3回) ・松戸市公共施設再編整備検討委員会の開催(3回) ・公共施設マネジメントシンポジウムの開催(3回) ・公共施設マネジメントワークショップ(3回)・展示会(2回)・職員研修(2回)の開催 ・東松戸まちづくり用地活用事業に伴うサウンディング調査 ・東松戸まちづくり用地活用事業実施方針の策定に向けた与条件整理及び基本構想検討 ・施設カルテの検討(建物状況調査)
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市公共施設再編整備推進審議会の開催(3回) ・松戸市公共施設再編整備検討委員会の開催(1回) ・松戸市公共施設のあり方検討プロジェクトの開催(1回) ・公共施設マネジメントシンポジウムの開催(1回) ・公共施設マネジメントワークショップの開催(2回) ・松戸市PPP/PFI手法導入優先的検討規程の策定 ・松戸市市有建築物の状況調査 ・東松戸まちづくり用地活用事業の推進 (実施方針・募集要項等の公表、公開プレゼンテーション及び審査委員会の開催など)
		30年度
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市公共施設再編整備推進審議会の開催(4回) ・審議会より松戸市公共施設再編整備基本計画(案)の答申を受領 ・松戸市公共施設のあり方検討プロジェクトの開催(1回) ・公共施設マネジメントシンポジウムの開催(1回) ・公共施設マネジメントワークショップの開催(3回) ・東松戸まちづくり用地活用事業の推進(設計委託の契約等) 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市公共施設再編整備推進審議会の開催(2回) ・松戸市公共施設再編整備基本計画の策定 ・公共施設マネジメントシンポジウムの開催(1回) ・公共施設マネジメント地域懇談会の開催(1回) ・東松戸まちづくり用地活用事業の推進(基本設計・実施設計の完了) 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・施設カルテ・施設評価の検討 ・松戸市公共施設個別施設計画の検討 ・東松戸まちづくり用地活用事業の推進(東松戸複合施設建設工事の着手) 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
総合政策部	すぐやる課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・危険回避処理(スズメ蜂等の巣の駆除、側溝・道路等の補修等) ・不快解消処理(動物死体処理等) ・小学校通学路/パトロールの実施
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・危険回避処理(スズメ蜂等の巣の駆除、側溝・道路等の補修等) ・不快解消処理(動物死体処理等) ・小学校通学路/パトロールの実施 ・ホームページにすぐやる課要望処理マップを公開
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・危険回避処理(スズメ蜂等の巣の駆除、側溝・道路等の補修等) ・不快解消処理(動物死体処理等) ・小学校通学路/パトロールの実施 ・ホームページにすぐやる課要望処理マップを公開
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・危険回避処理(スズメ蜂等の巣の駆除、側溝・道路等の補修等) ・不快解消処理(動物死体処理等) ・小学校通学路/パトロールの実施 ・ホームページにすぐやる課要望処理マップを公開
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・危険回避処理(スズメ蜂等の巣の駆除、側溝・道路等の補修等) ・不快解消処理(動物死体処理等) ・小学校通学路/パトロールの実施 ・ホームページにすぐやる課要望処理マップを公開 ・広報広聴課(相談コーナー)との連携
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・危険回避処理(スズメ蜂等の巣の駆除、側溝・道路等の補修等) ・不快解消処理(動物死体処理等) ・小学校通学路/パトロールの実施 ・ホームページにすぐやる課要望処理マップを公開 ・広報広聴課(相談コーナー)との連携
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・危険回避処理(スズメ蜂等の巣の駆除、側溝・道路等の補修等) ・不快解消処理(動物死体処理等) ・小学校通学路/パトロールの実施 ・ホームページにすぐやる課要望処理マップを公開 ・広報広聴課(相談コーナー)との連携
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・危険回避処理(スズメ蜂等の巣の駆除、側溝・道路等の補修等) ・不快解消処理(動物死体処理等) ・小学校通学路/パトロールの実施 ・すぐやる課発足50周年記念事業ホームページ掲載 ・空家等におけるスズメ蜂等の巣の駆除に関するマニュアルの施行 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・すぐやる課50周年記念式典を開催、イベントや広報活動の実施 ・危険回避処理(スズメ蜂等の巣の駆除、側溝・道路の補修等) ・不快解消処理(動物死体処理等) ・ホームページにすぐやる課要望処理マップを公開 ・小学校通学路/パトロールを実施 ・徘徊高齢者探索パトロールを実施 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・危険回避処理(スズメ蜂等の巣の駆除、側溝・道路の補修等) ・不快解消処理(動物死体処理等) ・ホームページにすぐやる課要望処理マップを公開 ・小学校通学路/パトロールを実施 ・徘徊高齢者探索パトロールを実施 ・危険補強ブロック塀/パトロールを実施 ・千葉県(松戸保健所)からの応援業務によるパルスオキシメーターの配布 ・子どもわかもの課(少年センター)との連携 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
総合政策部	秘書課	23年度
		・市長室のギャラリー公開
		24年度
		・天野篤医師市民栄誉賞の授与 ・市制施行70周年記念事業検討会議報告書の作成
		25年度
		・市制70周年記念事業イベントなどの開催(総括)
		26年度
		・市長選挙に伴う初登庁、登庁式の実施
		27年度
		・大関琴奨菊優勝祝賀パレードに伴う調整
		28年度
		・羽賀理之選手市民栄誉賞の授与
		29年度
		・松戸市制施行75周年記念市政功労者被表彰者の決定
30年度		
・市制施行75周年記念式典を挙 ・市長選挙に伴う初登庁、登庁式の実施		
元年度		
・皇太子殿下御即位に伴う奉祝記帳所の設置 ・市長室ギャラリーの公開		
2年度		
・専修大学松戸高等学校の選抜高等学校野球大会出場に伴う表敬訪問 ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う関係団体との協議や各所視察に伴う調整		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
総合政策部	広報広聴課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・広報まつど特別号「東日本大震災特集」を発行
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市長メール等取扱いマニュアルの施行
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・部制への組織見直しに伴い、総合政策部広報担当室の新設 ・まつどシティプロモーション推進方針を策定し、事業スタート ・市民参加型プロジェクト「まつどやさしい暮らしラボ」を発足 ・シティプロモーション専用に公式ウェブサイトを設置 ・行政書士相談の開始 ・市長メールの公表 ・官民協働事業による生活カタログ作成及び全戸配布を実施 ・市の公式ホームページをリニューアル ・広報まつどで「市民活動特集」を年2回発行開始
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市民記者の集まり「まつどライターズクラブ」の設置 ・まつど大好き市民の集まり「まつどやさしい暮らしPR部」の設置 ・防災をテーマに市民の防災意識と松戸の「やさしい暮らし」のイメージを創り高める取り組み「ごちそうとぼうさい」開催 ・市公式ホームページの自動翻訳(英語・中国語・韓国語)サービスを開始 ・スマートフォン・タブレット用無料アプリ「i広報紙」による広報まつどの配信を開始
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・広聴担当室、シティプロモーション担当室を設置 ・第97回全国高等学校野球選手権大会千葉県大会で専修大学松戸高等学校が優勝し、松戸市として初の甲子園出場を決めたことを周知し、市民とともに祝いする事業を実施 ・松戸市に所在する佐渡ヶ嶽部屋所属の大関琴奨菊関の大相撲初場所優勝を市内外の人たちとお祝いし、2月21日に開催された優勝祝賀パレードを広く周知する事業を実施 ・市民意識調査の実施 ・ベイエフエムラジオ「MATSUDO HAPPY☆topics」の放送開始 ・松戸の魅力やくらしやすさを伝えるPR誌「情報マガジン松戸やさしい暮らしガイド」を発行 ・インターネットポッドキャストラジオ「ラジオポワロ」にて「やさシティチャンネル」配信開始
28年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・市公式ホームページの自動翻訳対応言語にスペイン語とポルトガル語を追加し、従来からの英語、中国語、韓国語と合わせて5カ国語に拡大 ・広報紙の記事を分割し、インターネットで無料配信する「マイ広報紙」の利用開始 ・市民相談・一般民事相談・専門相談(法律・不動産・税務・登記・行政・交通事故・外国人・行政書士)実施(6,279件) ・パブリックコメント実施(5件) ・情報マガジン「松戸やさしい暮らしガイド」を都内および近隣市・市内で配布 ・「15秒で松戸をPR!まつどCM大賞」の公募実施および入賞者決定・表彰 ・市外の人を対象に、松戸市のイメージ調査を実施 ・インターネットプレスリリースにて市の取り組みや情報を発信 		
29年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・広報まつどの「市民活動特集」の回数を年2回から年4回に増加 ・市民相談・一般民事相談・専門相談(法律・不動産・税務・登記・行政・交通事故・外国人・行政書士)実施(5,616件) ・パブリックコメント実施(12件) ・市民意識調査の実施(第5次実施計画の平成28年度の実績値を取得するため) ・新宿アルタビジョンにて「まつどCM大賞」公募作品などを放映 ・地域の魅力を再発見し、愛着を深めるワークショップ「YAKIRIなう」を実施 ・松戸市が全国でトップレベルを誇るものをまとめたPR冊子「まつど3つのNo.1」を作成 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
総合政策部	広報広聴課	30年度 <ul style="list-style-type: none"> ・松戸市公式ホームページの常時SSL化(https化=セキュリティ強化)改修を実施。 ・市民相談 一般民事相談、専門相談(法律・不動産・税務・登記・行政・交通事故・外国人・行政書士)の実施 5,265件 ・パブリックコメント手続きの実施 6件 ・松戸市になじみの少ない地域に広く発信・印象づけるため、都内を中心に放送する複数のFMラジオ局で、本市の魅力やアクセスの良さ・旬の話題をPRするCMを制作・放送。 ・平成29年度作成した松戸市のPR冊子を市内外に配布し、松戸市の誇れる点を幅広く発信。
		元年度 <ul style="list-style-type: none"> ・松戸市公式ホームページのリニューアル(デザイン改修・レスポンス対応)とCDN(ネットワークの最適化)の導入。 ・生活カタログ2019年版を発行・全戸配布 ・市民相談 一般民事相談、専門相談(法律・不動産・税務・登記・行政・交通事故・外国人・行政書士)の実施 5616件 ・パブリックコメント手続きの実施 4件 ・令和元年10月より外国人相談窓口を設置(増設)。(月～金:英語・中国語は10時～13時と13時から16時の交代制。フィリピン語は毎週木:10時から13時。他の言語はタブレット端末・テレビ通訳利用) ・松戸駅東口及びテラスモール松戸内で、デジタルサイネージを活用した外国人相談窓口のPRを実施。 ・松戸市の魅力を再認識し愛着を深めるため、市の魅力や旬な情報を発信するまち歩き番組を制作・放送(J.COM)。動画は2次利用可能で、市ホームページ上で公開。(シティプロモーション担当室) ・「まつどやさしい暮らしラボ」の活動の一環として、柏駅前ダブルデッキで「松戸と柏の“農”」のコラボ販売イベントを実施。市のPRや、市内農家によるレモン、あじさいねぎの販売を行う。(シティプロモーション担当室)
		2年度 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス関連やワクチン接種情報などを広報まつど1面で発信(14回/通常号全24回)、まつどニュースを臨時で発行(68回/通常約50回) ・定例記者会見開催(12回)及びプレスリリース(件)により市の取り組み等1052件を発表し、新聞・テレビ等に1,578件報道された。 ・松戸市の魅力を再認識し愛着を深めるため、市の魅力や旬な情報をレターで発信(シティプロモーション担当室) ・大河ドラマ「青天を衝け」に登場する松戸ゆかりの人物「徳川昭武」とその住まい「戸定邸・庭園」をPRするため、メディア関係者を招待し現地を案内するプレスツアーを開催(シティプロモーション担当室) ・まつどやさしい暮らしラボによる市民参加型シティプロモーション活動として、公募した調査メンバーも参加して松戸の暮らしを伝えるPR冊子「MATSUDO USUAL」を制作・発行。また、柏駅東口ダブルデッキで開催されている「街かどマルシェ」に、昨年に続き市内農家や菓子店舗の協力により参加。食を通じて松戸の魅力をPR(シティプロモーション担当室) ・市民相談 一般民事相談、専門相談(法律・不動産・税務・登記・行政・交通事故・外国人・行政書士)の実施 4,417件(広聴担当室) ・パブリックコメント手続きの実施 6件(広聴担当室) ・令和3年3月より一般民事相談において、Zoomを活用した「オンライン相談」を開始。(広聴担当室)

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
総合政策部	政策推進課 東京オリンピック・パラリンピック推進担当室	<p>29年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「夢の教室」をさらに拡大して、全45校5年生125クラスで実施 ・「小金歴史観光を活かした街づくり」英会話ボランティア事業によるボランティアガイド育成講義を全12回実施(beyond2020の認証取得) ・パラリンピアン講演会及び文化プログラム講演会を開催 ・松戸まつりにてルーマニアとドミニカ共和国のホストタウン啓発ブースを出展 ・ドミニカ共和国ホストタウン交流 バイオリンコンサートを開催 ・ルーマニア視察団の訪問を受け入れ、オリンピック委員会及び5競技連盟(陸上競技・卓球・レスリング・フェンシング・水泳)と事前キャンプ実施に係る覚書を締結 ・ルーマニア ブラジヨフニューフィルハーモニー交響楽団によるコンサートにて啓発ブースを出展 ・ルーマニア女子レスリング選手団の訪問を受け入れ、松戸ジュニアレスリング協会との交流や甲冑体験等を実施 ・第63回七草マラソン大会にルーマニア選手等を招待し、滞在期間中にトークショーやランニング指導、茶道体験等を実施。
総合政策部	東京オリンピック・パラリンピック推進課	<p>30年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウィルチェアラグビー世界選手権金メダリストの羽賀理之選手表敬訪問 ・「夢の教室」を市立小学校全45校5年生125クラスで実施 ・流通経済大学青春祭で、スポーツ健康科学部学生および日本電気株式会社と産官学連携でポッチャ体験会を開催 ・東京2020大会開催2年前イベント『東京五輪音頭-2020-公開練習会in松戸』を開催 ・『パラスポーツ「ポッチャ」体験会』を開催 ・市立中学校英語部でボランティア育成講座を実施 ・市訪問団がドミニカ共和国を公式訪問し、事前キャンプ実施のための事前視察について、オリンピック委員会、各競技連盟、スポーツ省と日程等について協議を行なった ・ドミニカ共和国3競技連盟(ソフトボール、バレーボール、テコンドー)の代表者が来松し市内を視察。3競技の事前キャンプ実施に関する覚書を取り交わした。 ・女子バレーボール世界選手権に出場したドミニカ共和国チームへ松戸の梨の差し入れ ・ルーマニアレスリング連盟の招待を受け、市訪問団がルーマニアで開催されたレスリングU-23チャンピオン大会へ出席。また、ルーマニアオリンピック委員会、5競技連盟(陸上競技、卓球、レスリング、フェンシング、水泳)と事前キャンプ受け入れに関する交渉および協議を行なった。 ・第64回七草マラソン大会にルーマニア陸上競技選手を招待。相互交流として甲冑体験やランニング教室を実施 <p>元年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「夢の教室」を市立小学校45校 5年生121クラスで実施。 ・松戸駅周辺にホストタウンおよびオリンピック聖火リレー啓発用の横断幕やポスター幕を設置。 ・東京2020大会やホストタウン交流に関する情報発信(市ホームページ、公式Twitter) ・ホストタウン相手国文化の理解促進やおもてなしの機運醸成を図ることを目的に、市内中学校や大学、関係団体等で講座を実施。 ・市内イベント等で東京2020大会関連展示やポッチャ体験会を実施。 ・『東京2020大会1年前記念フェスティバル』を開催。 ・市民・職員向けに『パラスポーツを応援しよう!』講演会を開催。 ・外務省主催「Juntos!中南米対日理解促進プログラム」に参加した流通経済大学学生の参加報告会を開催。 ・「セイコーゴールデングランプリ陸上2019大阪」に向けたルーマニア代表チームのトレーニングキャンプを市内で実施。 ・ルーマニア女子陸上選手が市内中学校や大学で交流を実施。 ・ドミニカ共和国体操連盟が市内を視察。その後、松戸市訪問団がドミニカ共和国へ渡航した際に、事前キャンプ実施に関する覚書を取り交わした。 <p>2年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「夢の教室」を市立小学校45校 5年生121クラスで実施。 ・東京2020大会やホストタウンに関する情報発信(市ホームページ、公式Twitter)。 ・東京2020大会開催1年前記念動画「松戸ゆかりの選手からのメッセージ」「東京2020大会に向けた取り組み 総集編」を作成、公開。 ・ホストタウン相手国文化の理解促進やおもてなしの機運醸成を図ることを目的に、市内高校や大学に対し講座を実施、また千葉県次世代ボランティア人材育成事業のオンラインワークショップに参加し、「新しいおもてなし」のアイデアを学生と協働で検討。 ・「ポッチャ親子体験試合in松戸」を開催。 ・ドミニカ共和国が加盟する中米統合機構(SICA)主催の友好記念オンライン式典に参加。 ・ルーマニアナショナルデーをお祝いした市長メッセージ動画を在日ルーマニア大使館フェイスブックに掲載。
総合政策部	地域共生課	<p>2年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多世代まるごとの居場所づくりの推進

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
財務部	財政課	23年度
		・新行政評価システムの稼働
		24年度
		・「負担金・補助金及び交付金の調べ」をホームページに掲載
		25年度
		・財政健全化に向けた財務諸表の整備 ・財政の健全化(自治体公募債等の研究、市債事業の選択基準確立、消費税増額の対応)
		26年度
		・新地方公会計制度に基づく財務諸表の作成及び公表
		27年度
		・大規模事業を含めた市政の重要課題に関する進捗状況の把握・推進を実施
		28年度
		・「予算書・説明書・参考表」をホームページに掲載 ・「消費税増額分の用途について」をホームページに掲載
		29年度
		・統一的な基準による財務書類の作成及び公表
30年度		
・統一的な基準による財務書類の作成及び公表		
元年度		
・統一的な基準による財務書類の作成及び公表 ・「財政のあらまし」をよりわかりやすい内容に改訂		
2年度		
・統一的な基準による財務書類の作成及び公表 ・「財政のあらまし」をよりわかりやすい内容に改訂		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
財務部	財産活用課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・本館2階空調機改修による資源の分散化(ガス空調) ・新松戸地域2校の学校跡地基本計画の作成 ・市職員給与明細書や公用車・電気自動車の広告、庁舎有料広告案内板事業など新たな財源確保に向けた取り組み ・未利用財産の処分(一般競争入札、Yahoo公有財産売却システム及び随意契約による)
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎基礎調査を行い、これからの庁舎のあり方を整理 ・新松戸地域学校跡地有効活用基本計画の策定 ・公募型プロポーザルの実施から新松戸地域学校跡地有効活用事業基本協定の締結 ・公共施設白書の作成
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・部制への組織見直しに伴い、財務部財産活用課の新設 ・地下水活用システムを導入し、災害時の飲料水を確保 ・電力のPPSへの切り替えを行い、電気料金を削減 ・庁舎の地震対策として柱補強工事に伴う設計委託を実施 ・新松戸地域学校跡地有効活用事業のスタート ・国家公務員宿舎の処分に係る市の対応(取得の可否決定、千葉財務事務所への意思伝達) ・公共施設白書の印刷製本 ・公共施設再編整備基本方針の策定に向けた検討 ・自主財源の充実(市の資産活用の拡大) ・庁舎の耐震化対策(耐震化工事スケジュールの策定)
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎の地震対策として、本館・新館の柱補強工事を実施 ・公共施設再編整備基本方針(案)の作成 ・松戸駅前エリアマネジメント広告事業(社会実験)の運用開始
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・未利用財産の入札実施(契約は平成28年度)
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・LED照明実証実験の実施 ・市有財産(土地)の売却 ・現有財産を利用した財源確保
		29年度
<ul style="list-style-type: none"> ・公有財産売却電子入札を介して普通財産を売却 ・公用車全台にドライブレコーダーを登載 ・本館のバリアフリー対策として階段昇降機を設置 		
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・一般競争入札にて、未利用財産を売却(契約は平成31年度) ・コンビニエンスストアの誘致を公募型プロポーザルにて実施 ・議会棟熱源設備更新修繕 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎のバリアフリー対策として、本庁舎階段下に設置している庁舎案内板の表記を改善 ・新庁舎整備に向け、必要面積の算定を行い、課題や今後の庁舎に必要な機能を整理 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎内トイレの自動照明化を実施 ・別館トイレの自動水栓化等修繕を実施 ・市役所機能再編整備基本構想(案)を公表 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
財務部	債権管理課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・滞納管理システムの導入 ・移管取扱件数1,689件、取扱滞納額708,347,508円 ・徴収金額212,497,830円、徴収確保金額382,815,019円
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・債権管理条例の制定 ・区画整理組合の賦課金の滞納も移管の対象とする ・研修生の受け入れ(国民健康保険課から3名) ・移管取扱件数2,407件、取扱滞納額813,509,456円 ・徴収金額284,632,502円、徴収確保金額473,020,282円
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・収納課特別債権回収室を改組し、債権の管理・回収を行う組織(債権管理課)を設置 ・債権管理条例の施行 ・移管対象を全ての市債権とする ・債権管理の事務指導を開始 ・研修生の受け入れ(国民健康保険課から2名、住宅政策課から1名) ・移管取扱件数3,046件、取扱滞納額720,380,880円 ・徴収金額233,625,676円、徴収確保金額534,711,022円(H25.11月末現在)
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・滞納繰越債権の把握 ・債権所管課個別ヒアリングの実施 ・債権の適正管理の指導 ・不納欠損の調査及び時効管理の指導 ・研修生の受け入れ(国民健康保険課から2名) ・徴収実績 移管取扱件数: 4,543件、取扱滞納額: 553,486,120円、徴収金額: 471,947,360円
		27年度
<ul style="list-style-type: none"> ・滞納繰越債権の把握 ・債権所管課個別ヒアリングの実施 ・債権の適正管理の指導 ・不納欠損の調査及び時効管理の指導 ・研修生の受け入れ(国民健康保険課から2名) ・徴収実績 移管取扱件数: 5,456件、取扱滞納額: 392,102,850円、徴収金額: 432,888,411円 		
28年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・滞納繰越債権の把握 ・債権所管課個別ヒアリングの実施 ・債権の適正管理の指導 ・研修生受け入れ(国民健康保険課から3名) ・徴収実績 移管取扱者数: 1,543人(新規281人、継続1,262人)、返還者数: 356人、徴収金額: 303,856,220円 		
29年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・市税及び債権所管課から移管を受けた市の債権の滞納処分 ・滞納繰越債権額、不納欠損額の把握 ・債権管理事務の指導(ヒアリング、相談) ・移管連携会議の開催 ・徴収実績(移管案件) 移管取扱者数: 1,351人(新規164人、継続1,187人)、返還者数: 250人、徴収金額: 183,173,975円 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
財務部	債権管理課	30年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市税及び債権所管課から移管を受けた市の債権の滞納処分 ・滞納繰越債権額、不納欠損額の把握 ・債権管理事務の指導(ヒアリング、相談) ・研修生の受け入れ(国民健康保険課から2名) ・徴収実績(移管案件) 移管取扱者数: 1,166人(新規65人、継続1,101人)、返還者数: 505人 徴収金額: 181,468,891円
		元年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市税及び債権所管課から移管を受けた市の債権の滞納処分 ・滞納繰越債権額、不納欠損額の把握 ・債権管理事務の指導(ヒアリング、相談) ・徴収実績(移管案件) 移管取扱者数: 777人(新規116人、継続661人)、返還者数: 227人 徴収金額: 154,433,234円
		2年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市税及び債権所管課から移管を受けた市の債権の滞納処分 ・滞納繰越債権額、不納欠損額の把握 ・債権管理事務の指導(ヒアリング、相談) ・徴収実績(移管案件) 移管取扱者数: 592人(新規42人、継続550人)、返還者数: 145人 徴収金額: 110,748,704円

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
財務部	契約課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・建設工事総合評価落札方式の本格導入(発注件数h23・3件、h24・15件、h25・14件) ・維持管理等業務委託における最低制限価格制度の導入 ・松戸市建設工事適正化指導要綱の制定(施工上の留意事項の全部改正)
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・建設工事における一般競争入札の拡大 ・建設工事における「事後審査型」の試行導入 ・松戸市随意契約ガイドラインの作成
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・低入札価格調査制度の試行的導入 ・建設工事の最低制限価格設定の変更 ・工事関連業務委託の最低制限価格設定の変更 ・最低制限価格等の公表の変更 ・労働者の賃金の支払状況等雇用状況を評価する評価項目を取り入れた総合評価方式の試行的導入
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・建設工事における中間前金払制度の導入 ・工事関連委託業務における前金払制度の導入 ・一般競争入札における入札参加要件設定基準の変更
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・建設工事の随意契約における見積金額の内訳提出 ・施工体制台帳提出の範囲拡大等 ・現場代理人の常駐義務緩和 ・建設業者における社会保険等の未加入対策
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・電子入札対象範囲の拡大・推進(業務委託・物品) ・建設業者における社会保険等未加入者の排除 ・低入札価格調査制度の調査基準価格設定の変更 ・建設工事の最低制限価格設定の変更 ・工事関連業務委託の最低制限価格設定の変更
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・電子入札対象範囲の拡大・推進(業務委託・物品) ・低入札価格調査制度の調査基準価格設定の変更 ・建設工事の最低制限価格設定の変更 ・工事関連業務委託の最低制限価格設定の変更 ・入札参加資格審査基準の改正 ・物品購入等における一般競争入札の拡大 ・工事関連業務委託における「事後審査型」の試行導入 ・建設工事の入札における詳細な工事費内訳書提出の試行実施
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・入札監視委員会の設置 ・入札及び契約の過程並びに指名停止の措置に係る苦情処理手続きの整備 ・社会保険等未加入建設許可業者への一次下請けの禁止 ・低入札価格調査実施要綱・松戸市建設工事最低制限価格取扱要綱の改正 ・工事費内訳書詳細の提出 ・特定関係にある会社同士の入札参加制限基準の整備 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・低入札価格調査実施要綱の改正 ・最低制限価格取扱要領の改正 ・工事における技術者配置及び工事費内訳書の取り扱い ・総合評価方式の同時提出型の試行 ・物品調達におけるオープンカウンター方式の試行 ・松戸市週休2日制モデル工事の試行 ・松戸市建設工事フレックス工期契約制度の試行 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・制限付き一般競争入札実施の改正 ・総合評価方式における雇用状況確認型での評価項目に係る計算の改正 ・物品購入等の制限付き一般競争入札対象金額の改正 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
財務部	技術管理課	24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・総合評価落札方式の技術審査開始(H24:15件、H25:14件) ・松戸市総合評価落札者決定基準(ガイドライン)の検討 ・工事検査要綱の改正の検討
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市総合評価落札者決定基準(ガイドライン)の適用 ・改正工事検査要綱の施行(中間技術検査、新工事成績評定、優良建設工事表彰制度の導入) ・改正工事検査要綱の周知徹底対策(庁内、建設業者)
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市総合評価落札者決定基準(ガイドライン)の改正 ・松戸市優良建設工事(5件)の表彰式の実施 ・技術職員の技術向上のための研修の開催
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市総合評価落札者決定基準(ガイドライン)の改正 ・松戸市優良建設工事(6件)の表彰式の実施 ・技術職員の技術向上のための研修の開催(2回開催) ・松戸市工事技術検査実施要領の制定 ・松戸市工事技術検査基準の制定
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市総合評価落札者決定基準(ガイドライン)の改正 ・松戸市優良建設工事の表彰式(4件)の実施 ・技術職員の技術向上のための研修の開催(2回開催) ・工事請負契約設計変更ガイドラインの作成
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市総合評価落札者決定基準(ガイドライン)の改正 ・松戸市優良建設工事(5件)の表彰式の実施 ・技術職員の技術向上のための研修の開催
		30年度
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市総合評価落札者決定基準(ガイドライン)の改正 ・松戸市優良建設工事(4件)の表彰式の実施 ・技術職員の技術向上のための研修の開催 ・工事監督におけるワンデーレスポンスの実施要領の制定 ・設計単価(材料単価)の取扱要領の制定 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市総合評価落札者決定基準(ガイドライン)の改正 ・松戸市優良建設工事(4件)の表彰の実施 ・技術職員の技術向上のための研修の開催 ・工事成績評定等実施要領(1)(2)の改正 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市総合評価落札者決定基準の見直し検討 ・松戸市優良建設工事表彰要領の改正 ・松戸市優良建設工事(1件)の表彰の実施 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
財務部	税制課	23年度～28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・軽自動車税、市たばこ税及び特別土地保有税の賦課 ・事業所の調査及び事業所税の賦課 ・税制改正に伴う市税条例の一部改正 ・市税に関する広報(広報まつど税特集号発行、租税教室開催、中学生の税に関する作文の募集) ・納税通知書送付用封筒に広告の掲載
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産評価審査委員会の運営(申出件数H24:5件)
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産評価審査委員会の運営(申出件数H25:1件) ・市制施行70周年記念オリジナルナンバープレートの作成、希望ナンバーの募集開始
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市税条例全部改正
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・軽自動車検査情報提供システムの導入
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産評価審査委員会の運営(申出件数H28:1件)
		29年度
<ul style="list-style-type: none"> ・軽自動車税、市たばこ税及び特別土地保有税の賦課 ・事業所の調査及び事業所税の賦課 ・税制改正に伴う市税条例の一部改正 ・市税に関する広報(広報まつど税特集号発行、租税教室開催、中学生の税に関する作文の募集) ・納税通知書送付用封筒に広告の掲載 ・固定資産評価審査委員会の運営 		
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・軽自動車税、市たばこ税及び特別土地保有税の賦課 ・事業所の調査及び事業所税の賦課 ・税制改正に伴う市税条例の一部改正 ・市税に関する広報(広報まつど税特集号発行、租税教室開催、中学生の税に関する作文の募集) ・納税通知書送付用封筒に広告の掲載 ・固定資産評価審査委員会の運営 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・軽自動車税、市たばこ税の賦課 ・事業所税の調査及び事業所税の賦課 ・税制改正に伴う市税条例の一部改正 ・市税に関する広報(広報まつど税特集号発行、租税教室開催、中学生の税に関する作文の募集) ・納税通知書送付用封筒への広告掲載 ・固定資産評価審査委員会の運営 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・軽自動車税(種別割)及び市たばこ税の賦課 ・事業所の調査及び事業所税の賦課 ・税制改正に伴う市税条例の一部改正 ・市税に関する広報(市税に関するリーフレットの作成、租税教室開催、中学生の税に関する作文の募集) ・広告入り通知書送付用封筒の無償提供者募集 ・固定資産評価審査委員会の運営 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
財務部	市民税課	23年度～27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・個人市・県民税の賦課 ・法人市民税の賦課
		23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・国税とのデータ連携開始
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災の復興対策として市・県民税均等割にそれぞれ500円加算 ○適用年度:平成26年度～35年度 ○対象人数:約23万5千人 ○影響額:約117百万 ・法人市民税法人税割の税率の引下げ(27年度影響額:約2億円) ・市税条例全部改正
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・個人市・県民税の特別徴収推進 ・法人市民税法人税割及び法人税の税率の引下げ(平成28年度影響額:約5億1千万円)
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・個人市民税・県民税の賦課 ・法人市民税の賦課 ・市税条例一部改正 ・熊本県における市税に関する申告期限等の延長
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・個人市民税・県民税の賦課 ・法人市民税の賦課
		30年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・個人市民税・県民税の賦課 ・法人市民税の賦課
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・個人市民税・県民税の賦課 ・法人市民税の賦課 ・市税条例一部改正 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・個人市民税・県民税の賦課 ・法人市民税の賦課 ・市税条例一部改正 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
財務部	固定資産税課	23年度～27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産の調査及び評価 ・固定資産税及び都市計画税の賦課
		23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災に伴う被害家屋調査及び減免対応
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページにて固定資産税路線価等公開
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・紙敷土地区画整理換地処分にかかる評価替え
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市税条例全部改正 ・二ツ木・幸谷土地区画整理換地処分にかかる評価替え ・住民系基幹情報システム入替え及び帳票改修 ・地図情報システム入替え ・平成27基準年度評価替え
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページにて「未登記家屋の所有者変更について」及び「土地・家屋の所有者が亡くなったときについて」を掲載
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産の調査及び評価 ・固定資産税及び都市計画税の賦課 ・相続税法58条に関する取扱要綱・要領の整備 ・特定空家等として勧告された土地に対する住宅用地特例の除外措置の実施
		29年度
<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産の調査及び評価 ・固定資産税及び都市計画税の賦課 ・秋山土地区画整理換地処分にかかる評価替え ・平成30基準年度評価替え 		
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産の調査及び評価 ・固定資産税及び都市計画税の賦課 ・市税条例一部改正(わがまち特例、先端設備等特例) 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産の調査及び評価 ・固定資産税及び都市計画税の賦課 ・減免取扱要領の整備 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産の調査及び評価 ・固定資産税及び都市計画税の賦課 ・中小事業者等の事業用家屋及び償却資産に対する固定資産税及び都市計画税の課税標準の特例措置(地方税法本法附則第63条)※令和3年度のみ ・市税条例一部改正(わがまち特例) ・令和3基準年度評価替え 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
財務部	収納課	23年度～27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市税の収納管理 ・納税証明に関すること ・市税収納率の向上 ・滞納繰越額の縮減 <ul style="list-style-type: none"> 平成22年度 441,911万円 平成23年度 403,282万円(前年度比 △38,629万円) 平成24年度 348,378万円(前年度比 △54,904万円) 平成25年度 298,434万円(前年度比 △49,944万円) 平成26年度 269,954万円(前年度比 △28,480万円) 平成27年度 235,027万円(前年度比 △34,927万円)
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市税条例全部改正
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市税の収納管理 ・納税証明に関すること ・市税収納率の向上 平成28年度96.8%(前年度比0.4ポイント増) ・滞納繰越額の縮減 平成28年度195,647万円(前年度比△39,380万円)
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市税の収納管理 ・納税証明に関すること ・市税徴収率の向上 平成29年度97.2%(前年度比0.4ポイント増) ・滞納繰越額の縮減 平成29年度177,472万円(前年度比△18,175万円)
		30年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市税の収納管理 ・納税証明に関すること ・市税徴収率の向上 平成30年度97.5%(前年度比0.3ポイント増) ・滞納繰越額の縮減 平成30年度156,293万円(前年度比△21,179万円)
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・市税の収納管理 ・納税証明に関すること ・市税徴収率の向上 令和元年度97.6%(前年度比0.1ポイント増) ・滞納繰越額の縮減 令和元年度151,878万円(前年度比△4,415万円) 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・市税の収納管理 ・納税証明に関すること ・口座振替申込方法の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ○ペイジー口座振替受付サービスの導入(令和2年10月から) ○Web口座受付サービスの導入(令和3年1月から) ・納税方法の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ○インターネットを利用したクレジットカード納付の導入(令和2年10月から) 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
市民部	市民自治課	23年度 <ul style="list-style-type: none"> ・地域のしくみづくり検討・検証委員会の設置 ・「地域のしくみづくり検討・検証委員会」による中間報告書の作成 ・自治基本条例についてプロジェクトを編成し研究・検討 ・総台市民センターの指定管理者選定 ・小金市民センターバリアフリー工事(エレベータ設置含む) ・町会・自治会集会所の整備支援(新築1団体) ・まちづくりを担う人材の育成 ・まちづくり交流サロンの検討
		24年度 <ul style="list-style-type: none"> ・「地域のしくみづくり検討・検証委員会」による最終報告書の作成 ・自治基本条例についてプロジェクトを編成し研究・検討 ・総台市民センターのバリアフリー工事(エレベータ設置含む)、耐震改修工事 ・五香市民センターのバリアフリー工事(エレベータ設置含む) ・防犯灯のLED化 ・町会・自治会集会所の整備支援(新築1団体、修繕1団体) ・協働事業提案制度スケジュールの見直し ・まちづくりを担う人材の育成 ・まちづくり交流サロンの検討
		25年度 <ul style="list-style-type: none"> ・部制への組織見直しに伴い、市民部市民自治課の新設 ・モデル地区試行の実現を図るため「地域のしくみづくり検討・検証懇談会」を創設 ・自治基本条例についてプロジェクトを編成し研究・検討 ・地域と市とのパートナーシップに向けた課題整理 ・松戸市民センター(17か所)の指定管理者選定 ・東部市民センターの耐震改修工事(エレベータ設置含む)、耐震改修工事 ・松飛台市民センターのバリアフリー工事(エレベータ設置含む) ・防犯灯のLED化 ・町会・自治会集会所の整備支援(修繕1団体) ・市民活動助成制度の見直し ・まちづくりを担う人材の育成 ・寄附制度の構築(自動販売機増の検討)
		26年度 <ul style="list-style-type: none"> ・市政協力委員制度の見直しと新制度案の策定 ・自治基本条例についてプロジェクトを編成し研究・検討 ・防犯灯のLED化リース事業を実施する優先交渉権者(リース事業者)の選定 ・町会・自治会集会所の整備支援(修繕2団体) ・二ツ木・幸谷区画整理事業地区における町名地番整備事業の実施 ・八ヶ崎市民センターのバリアフリー工事(エレベータ設置含む) ・まちづくりを担う人材の育成 ・まつど市民活動サポートセンター指定管理者の選定
		27年度 <ul style="list-style-type: none"> ・市政協力委員制度終了及び地域代表者制度開始に向けての環境整備(新制度の設計・実施) ・防犯灯LED化リース事業によるLED灯への設置工事の完了(30,042灯全面一括工事) ・町会・自治会に対する防犯灯マップの配布が可能な「防犯灯管理台帳電子システム」の導入 ・町会・自治会活動拠点確保支援としての「活動拠点賃借料補助金」の導入(10団体) ・町会・自治会集会所整備支援(修繕2団体) ・町会・自治会組織強化推進策・加入促進策としての手引き・ポスターの作成・配布 ・自治基本条例についてプロジェクトを編成し研究・検討 ・総台市民センターの指定管理者選定 ・新松戸市民センターのバリアフリー工事(エレベータ設置含む)に伴う設計委託 ・新松戸市民活動支援コーナーの開設

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
市民部	市民自治課	28年度 <ul style="list-style-type: none"> ・地域代表者制度の開始、松戸市町会・自治会連合会の発足。 ・防犯灯電気料一括前払い制度の導入(平成28年10月) ・町会・自治会活動拠点確保支援のための「会議室等使用料補助金」の導入(29団体) ・町会・自治会集会所整備支援(修繕2団体) ・自治基本条例についてプロジェクトを編成し研究・検討 ・(仮称)まつど市民大学設立準備懇談会(3回)及びプレオープン講座(3回)の実施 ・第3次松戸市協働推進計画策定(平成29年度～平成32年度) ・新松戸市民センターの改修工事(エレベータ設置を含むバリアフリー化) ・馬橋東市民センターのバリアフリー工事(エレベータ設置含む)に伴う設計委託 ・松戸市市民交流会館の指定管理者選定
		29年度 <ul style="list-style-type: none"> ・まつど地域活躍塾の開講(6月) ・松戸市市民活動総合補償制度の導入(11月から) ・町会・自治会集会所整備支援(新築3団体、修繕3団体) ・馬橋東市民センターのバリアフリー化工事 ・松戸市市民センター(17か所)の指定管理者選定 ・松戸市役所支所出張所諮問委員会開催(5月)
		30年度 <ul style="list-style-type: none"> ・明市民センターバリアフリー化移転に伴う賃貸借契約の締結、債務負担行為の設定 ・まつど市民活動サポートセンター指定管理者の選定 ・第2期まつど地域活躍塾の実施 ・町会・自治会集会所整備支援(新築1団体、修繕2団体)
		元年度 <ul style="list-style-type: none"> ・明市民センターバリアフリー化に伴う移転 ・小金北市民センターバリアフリー化工事に伴う設計委託 ・市民交流会館の指定管理者選定 ・総台市民センターの指定管理者選定 ・町会・自治会集会所整備支援(新築2団体、修繕4団体) ・第3期まつど地域活躍塾の実施
		2年度 <ul style="list-style-type: none"> ・小金北市民センターバリアフリー化工事 ・町会・自治会集会所整備支援(新築1団体、修繕5団体) ・第4期まつど地域活躍塾の実施 ・松戸市役所支所出張所諮問委員会開催(2月)

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
市民部	市民安全課	23年度 <ul style="list-style-type: none"> ・千葉県ひたくり対策防犯設備設置事業補助金を活用し防犯カメラを13箇所33台設置(その他4台) ・萌えキャラを活用した防犯・交通安全啓発(防犯キャラクター・松宮アヤ、交通安全キャラクター・神戸アミ、振り込め詐欺キャラクター・市城アイ) ・ポスターの配布(町会掲示板、公共交通機関、行政機関等) ・若年層にアピールするための防犯パトロールの実施 ・メッセージの書かれたカードを配布し啓発活動 ・地域安全パトロール事業の実施(緊急雇用創出事業補助金を活用した警備員による徒歩パトロール) ・ひたくり防止自転車用かごカバーの配布開始 ・毎月15日の犯罪ゼロの日及び防犯パトロール週間の設定 ・交通安全対策連絡協議会の開催 ・地域防犯対策連絡協議会に対する補助金の創設・交付
		24年度 <ul style="list-style-type: none"> ・流通経済大学防犯サークル「MAPS」の創設 ・千葉県ひたくり対策防犯設備設置事業補助金を活用し防犯カメラ8箇所27台設置 ・防犯型自動販売機の設置開始 ・自転車マナーアップキャンペーンの開始 ・松戸市空き家等の適正管理に関する条例の施行 ・松戸市暴力団排除条例の施行・記念大会の開催
		25年度 <ul style="list-style-type: none"> ・部制への組織見直しに伴い、生活安全課を改組し、市民部市民安全課の新設 ・市民参加型街頭防犯ネットワークカメラ事業の開始 ・東松戸周辺を安全で快適なまちづくり条例の重点推進地区に指定 ・千葉県ひたくり対策防犯設備設置事業補助金を活用し防犯カメラ5箇所30台設置 ・女性にアピールするための防犯キャラクター松戸守(まつどのかみ)の制作 ・萌えキャラクターを活用したバス車体広告の展開 ・松戸市安全で快適なまちづくり条例に基づく早朝指導の実施
		26年度 <ul style="list-style-type: none"> ・振り込め詐欺防止庁内検討会議開催 ・振り込め詐欺防止迷惑電話チェッカー100台の導入 ・振り込め詐欺防止家庭配布用プレートの作成 ・客引き・つきまとい禁止ポスターの作成 ・千葉県防犯設備設置事業補助金を活用し、防犯カメラ新設3台 松戸駅東口10台をリニューアル ・市民参加型街頭防犯ネットワークカメラ100台の構築 ・管理不全空き家の改善率(改善約束を含む)90%を達成 ・防犯・防災型自動販売機52台設置による、防犯協会活動自主財源の確保
		27年度 <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型街頭防犯ネットワークカメラ49台を構築 ・市民参加型街頭防犯ネットワークカメラ補助金制度の開始 ・千葉県防犯設備等設置事業補助金を活用し防犯カメラ10台を新設及び松戸駅東口5台、宮ノ越地下歩道2台をリニューアル ・北松戸駅、馬橋駅、北小金駅周辺を安全で快適なまちづくり条例の重点推進地区に指定
		28年度 <ul style="list-style-type: none"> ・千葉県防犯設備設置事業補助金を活用し、防犯カメラ13台設置 ・市民参加型街頭防犯ネットワークカメラ15台を構築 ・自転車盗難防止策として市内駐輪場への警告ポスターの掲示、ツーロックの周知など啓発活動を実施 ・犯罪発生マップの作成 ・客引き防止パトロールの開始

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
市民部	市民安全課	29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県防犯設備設置事業補助金等を活用し、防犯カメラ28台設置 ・市民参加型街頭防犯ネットワークカメラ70台を設置 ・松戸市秋山地区防犯ボックスを開設 ・防犯協会による電話de詐欺撃退機器も貸与を開始 ・客引き行為等の規制強化を図ることを目的に松戸市安全で快適なまちづくり条例を一部改正
		30年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県防犯設備設置事業補助金等を活用し、防犯カメラ47台設置 ・市民参加型街頭防犯ネットワークカメラ37台を設置 ・電話de詐欺撃退機器の貸与を開始 ・客引き等防止指導員及び客引きしない宣言店の認定開始
		元年度
<ul style="list-style-type: none"> ・ユーカー交通公園屋外トイレ改修工事 ・千葉県防犯設備設置事業補助金等を活用し、防犯カメラ52台設置 ・市民参加型街頭防犯ネットワークカメラ25台を設置 ・HPIに自主防犯活動団体紹介ページ掲載 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県防犯設備設置事業補助金等を活用し、防犯カメラ10台設置 ・市民参加型街頭防犯ネットワークカメラ20台を設置 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
市民部	市民課 支所	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・馬橋支所移転開庁 ・住民基本台帳法改正への対応
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・行政サービスセンターの休日窓口の開庁を毎月第2日曜日から毎週土曜日に変更 ・写真無しの子育てみらいカードの発行開始 ・子育てみらいカードの無料発行を両方の親に拡大 ・住民基本台帳法改正により、外国人住民も住民基本台帳に登録
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・行政サービスセンターの窓口開庁を毎週土曜日に加え毎月第2第4日曜日も実施(窓口受付を民間委託化) ・運転免許証を返納した高齢者に住民基本台帳カードの無料交付開始 ・住民基本台帳法改正に伴い、外国人に住民基本台帳カード及び広域住民票の発行を開始
		26年度及び27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・支援措置対象者情報の管理及び情報共有の整備
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市民課及び支所窓口にてマイナンバーカードの交付開始
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードによる戸籍証明書、戸籍の附票のコンビニ交付サービスを開始 ・市民課窓口フロアマネージャー、番号札発券機を設置(市民課証明発行窓口を民間委託化)
		30年度
<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県から旅券事務の権限移譲を受け、松戸市パスポートセンターを開設 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・住民基本台帳法施行令の一部改正により、希望する方へ住民票、個人番号カード等に旧氏併記を開始。 ・「成年後見人等の権利の制限に係る措置の適正化を図るための関係法律」の施行に伴い、一律に行えなかった後見登記を受けている方の印鑑登録を、個別に審査し「登録の意思のある申請」の場合、印鑑登録が行うよう「松戸市印鑑条例の一部を改正する条例」を改正。 ・ゴールデンウィーク(10連休)期間中、5月1日には戸籍届出臨時窓口の開設、婚姻届出者を対象に記念撮影用ボードを設置し、記念品(ペーパーフォトフレーム)を進呈。5月2日には、住所異動等の届出の方のため、市民課臨時窓口を開設 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードの交付体制強化のため、交付予約数及び休日交付の回数を拡大するとともに、平日の夜間交付を開始。また臨時交付会場を新館地下に増設。予約受付など行うコールセンターを民間業者に委託。 ・新型コロナウイルス感染防止対策として、新館連絡通路に待合コーナーを増設、ユーチューブで待合の混雑状況を配信、インターネットで混雑状況や順番がわかる混雑状況配信システムを導入。 ・婚姻届を提出する方へ「まちへの愛着と素敵な思い出」となるよう「ご当地婚姻届」(限定10,000枚)を作成配布。 ・死亡に伴う各種手続きをスムーズに行えるよう「おくやみコーナー」を開設。同時に「死亡に伴う各種手続きのご案内」をリニューアルした「おくやみハンドブック」を作成。 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
経済振興部	商工振興課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・プレミアム商品券の発行への支援 ・松戸公共職業安定所雇用促進協力会、推進協議会、就労支援担当者会議の開催 ・若者に対して個別就職相談事業を実施 ・職業能力向上セミナーの実施(「医療事務講座」「介護ホームヘルパー2級講座」の開催)
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市商工業等振興基本方針の策定 ・民間による空き店舗を活用した観光案内所の開設 ・販売促進事業(共同事業)開催への支援 ・職業能力向上セミナーや就職活動セミナーの実施
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・部制への組織見直しに伴い、経済振興部商工振興課の新設 ・まつど合同企業説明会の開催 ・企業を誘致するための補助制度 ・空き店舗を活用し若者文化を取り入れた撮影スタジオの開設 ・工業に関するHPの立ち上げ ・商工会議所の提言書への対応(総括)
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸駅周辺の中心市街地に商業者を誘致するための補助制度を新設 ・千葉県制度融資等を受けた中小企業者への利子補給制度を新設 ・まつど合同企業説明会の開催 ・まつど地域若者サポートステーションの開設 ・松戸商工会議所と連携した創業支援事業(創業塾等)の実施
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・「やさシティ、まつど。」プレミアム付き商品券事業を実施 ・空き店舗を活用し、地域情報コミュニティ館を開設 ・千葉県制度融資等を受けた中小企業者への利子補給を実施 ・企業(製造業)の誘致2件 ・まつど合同企業説明会を開催 ・まつど地域若者サポートステーションとの連携による登録者を対象としたキャリア開発プログラムを実施 ・琴奨菊関優勝祝賀パレードを実施
28年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市商業構造基本調査・商圈調査の実施 ・商業関連団体が松戸駅周辺で連続的に行うイベント等に対する補助制度を新設 ・中小企業庁とともに「ちいさな企業”交流キャラバン”を開催 ・ジェトロとともに海外展開と関税協定に関するセミナーを実施 ・千葉県制度融資等を受けた中小企業への利子補給を実施 ・企業の誘致1件 ・まつど合同企業説明会の出展企業数を拡充 ・まつど地域若者サポートステーションと連携し、キャリア開発プログラムを実施 		
29年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗対策充実のため、これまでの商店会事業支援に加え、個店が出店する場合についても適用 ・商店街活性化に向けた一策としてパーキングメーターの設置に向けた調査を実施 ・地域の立地特性を踏まえ、拠点ごとの商業振興方針を示す「松戸市商業ビジョン」を策定 ・企業の誘致 1件 ・生産設備等を購入した中小製造事業者への補助制度を新設 ・千葉県制度融資等を受けた中小企業への利子補給について対象を拡大 ・国の補助金の応募手続等を外部の専門家に委託する経費について補助制度を新設 ・市・国・県の支援制度を纏めた中小企業向け施策集を作成 ・まつど地域若者サポートステーションの開設場所を利便性の高い松戸駅近隣にある商工会議所別館に移転 ・松戸市若年者職業訓練講座助成金支給制度における対象年齢の拡大 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
経済振興部	商工振興課	30年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・コワーキングスペースを併設したインキュベーション施設の整備 ・企業の誘致1件 ・まつど合同企業説明会を開催 ・まつど地域若者サポートステーションと連携し、キャリア開発プログラムを実施 ・中心市街地緊急活性化業務で駅周辺の公園等を活用し、年15回のイベントを実施 ・千葉県制度融資等を受けた中小企業1,092事業者への利子補給を実施
		元年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県制度融資等を受けた中小企業1,074事業者への利子補給を実施 ・松戸スタートアップオフィス開設 ・地域経済牽引事業計画の承認を受けた設備投資への補助制度を新設 ・松戸合同企業説明会の開催 ・まつど地域若者サポートステーションと連携し、キャリア開発プログラムを実施 ・中心市街地の空きテナントへの事業者誘致8件、中心市街地以外の空きテナントへの事業者誘致1件 ・中心市街地歩行者天国社会実験事業で地元商店会・町会等と連携し、歩行者天国を11月に実施
		2年度
<ul style="list-style-type: none"> ・サテライトオフィス等立地促進補助金を創設し、補助金を活用したサテライトオフィス等が3件立地 ・企業の誘致1件 ・千葉県制度融資等を受けた中小企業1,071事業者への利子補給を実施 ・松戸合同企業説明会のオンライン開催 ・まつど地域若者サポートステーションと連携し、キャリア開発プログラムを実施 ・空き店舗への商業事業者誘致件数5件 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
経済振興部	文化観光国際課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災復興支援「松戸花火大会」の開催 ・松戸まつりにおいて「被災地農産物即売会」「あいづ道の駅物産展」の開催 ・松戸市の観光をサポートできる人材の養成(学生を対象とした観光講座の開催等) ・松戸自慢の品・施設のPR(観光協会推奨品を選定、スタンプラリーの開催) ・姉妹都市40周年記念事業来松受け入れ準備
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術振興に関するアンケート調査の実施 ・文化芸術振興懇話会の設置 ・観光・文化の拠点「松戸探検隊ひみつ堂」がオープン ・ホワイトホース市との姉妹都市提携40周年記念式典の開催 ・松戸市と龍ヶ崎市観光協会とが「夢をつなごう！松龍”友だち”宣言」を締結
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・部制への組織見直しに伴い、市民環境本部企画管理室(文化・国際)及び商工観光課を改組し、経済振興部文化観光課の新設 ・市制70周年を記念した松戸花火大会での花火 10,000発に増発 ・文化芸術振興基本方針の策定 ・観光案内所「野菊の蔵」がオープン ・マルチフェイズな観光客の誘致(観光客を街に呼び込む情報発信) ・国際交流担当室と松戸市国際交流協会の業務整理及び市職員を同協会へ派遣するための準備
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・国際文化振興参与の設置 ・市民及び事業者の国際意識の啓発を行うために国際化推進講座を実施 ・市役所庁内に行政通訳者を設置 ・市と松戸市国際交流協会の業務整理及び市職員を同協会へ派遣を実施 ・文化芸術振興基本方針を推進するために文化イベントおよび公園アート展示を実施 ・暮らしの芸術都市事業を政策推進課から文化観光課へ移管
27年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・地方創生・コンテンツ産業振興に係る調査分析を実施 ・21世紀の森と広場で「光と風のマルシェ」、森のホール21でアニソンコンサートを開催 ・松戸駅周辺で5回コスプレイベントを実施 ・外務省の協力の下、駐日外交団ツアーを実施 ・総務省・自治体国際化協会(CLAIR)の協力の下、JETプログラムのCIR(国際交流員)を新規で採用 ・姉妹都市ホワイトホース市で開催された「ジャパンフェスティバル」に参加 ・流鉄100周年を記念し、本市と流山市、流鉄株式会社が実行委員会を形成し、記念イベントを開催 ・一般財団法人地域創造の助成金を活用し、松戸神社神幸祭を映像記録として保存、情報発信 		
28年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・文化庁補助金を活用し、主に海外アーティストの滞在制作を支援する「PARADISE AIR」の運営体制の強化を図り、アーティスト43組が松戸で制作活動を実施した結果、市内外の約10,000人がワークショップ等を体験 ・地方創生加速化交付金を活用し、コンテンツ産業振興事業においてスマホ向けのゲーム制作等の認知度の拡大を中心に展開した結果、コンテンツ事業者における松戸コンテンツ事業者連絡協議会の認知度が25.7%に到達 ・JR常磐線松戸駅開業120周年記念イベントとして、松戸駅と共に写真展や駅コンサートなどのイベントを実施し、約6,000人の集客 ・姉妹都市締結45周年記念事業として、市長・議長をはじめとする訪問団(53名)がホワイトホース市を訪問 ・本市内のインバウンドに対する基礎調査を実施し、ターゲット国を設定して、その言語の観光PR B OOKを製作 ・災害時外国人サポーター養成講座を2日間にわたり実施し、のべ160人(内外国人45名)が参加 ・松戸市観光協会が10月に一般社団法人化 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
経済振興部	文化観光国際課	29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・ドミニカ共和国に梨の苗木25本植樹し、本格的に梨の育成がスタート ・姉妹都市ホワイトホース市に庁内公募で選ばれた市職員1名派遣 ・PARADISE AIRでは国内外のアーティスト47組が滞在し、アーティストのワークショップ等への参加者は延べ22,298人 ・コンテンツ産業振興事業では松戸コンテンツ事業者連絡協議会の会員数が34事業者に達し、市内会員事業者の従業員数が59人増 ・法人化した(一社)松戸市観光協会と連携のうえ適切に情報を発信した
		30年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市訪日外国人誘致推進アクションプランを策定 ・松戸市多文化共生庁内推進指針を策定 ・PARADISE AIRIには53組の国内外のアーティストが滞在、ロングステイプログラムは海外から449組の申し込み ・国内外の研究者やアーティストと市民による国際芸術祭・科学と芸術の丘を初開催。来場者数2日間延べ5,000人 ・コンテンツ産業振興の松戸コンテンツ事業者連絡協議会の事業者数36、市内会員事業者の従業員数692名 ・観光協会と連携した観光資源の戦略的な情報発信を実施。首都圏からの誘客促進(JR上野駅ちば産直市・丸の内KITTEアンテナショップ等へ参加) ・本市特産である梨のPR強化のため、観光梨園組合事務局を(一社)松戸市観光協会へ委託 ・訪日外国人観光客の拡大を図るため、多言語版観光ガイドマップ(日・英・中・越)製作
		元年度
<ul style="list-style-type: none"> ・国際友好ルームの拡張工事を実施。(収容人数40名から84名に変更) ・13言語の対応のモバイル通訳機の導入(2台) ・訪日外国人誘致事業の一環としてインフルエンサツアーを実施(外国人3名、インフルエンサー1名の参加) ・PARADISE AIRIには58組の国内外のアーティストが滞在、ロングステイプログラムは海外から605組の申し込み ・国内外の研究者やアーティストと市民による科学、芸術、自然をつなぐ国際フェスティバル「科学と芸術の丘2019」を開催。来場者数2日間延べ5,000人 ・コンテンツ産業振興の松戸コンテンツ事業者連絡協議会の事業者数46、会員事業者の従業員数940名 ・観光協会と連携した観光資源の戦略的な情報発信を実施。首都圏からの誘客促進(有楽町駅前広場・丸の内KITTE) 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・中級日本語教室の新規開校(対面とオンラインのハイブリット型) ・外国人コミュニティ形成事業の実施 ・市内在住外国人向け実態調査(アンケート)の実施 ・マルチリンガル動画(行政制度動画、松戸PR動画)の製作 ・PARADISE AIRIには57組の国内外のアーティストが滞在、ロングステイプログラムは国内外から513組の申し込み ・国内外の研究者やアーティストと市民による科学、芸術、自然をつなぐ国際フェスティバル「科学と芸術の丘2020」を開催。参加者数約2,500人(オンライン含む) ・コンテンツ産業振興の松戸コンテンツ事業者連絡協議会の事業者数50に増加 ・観光協会と連携した観光資源の戦略的な情報発信を実施。 ・「松戸・矢切地区散策マップ」を刷新。 ・首都圏からの誘客促進(丸の内KITTE・観光ガイドマップ配布) 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
経済振興部	消費生活課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・公設地方卸売市場の管理運営 ・消費生活相談体制の拡充
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・消費者問題(悪質商法等)についての情報発信 ・市場の民営化についての検討
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活モニター制度の改正 ・南北市場の今後のあり方についての検討
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校で消費者教育を実施 ・消費者教室受講者数の拡大 ・南部市場の民営化について検討 ・北部市場の今後のあり方について市場関係者と協議会を設立
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・悪質商法に関する情報提供と消費者被害の防止を目的にシルバー教室やくらしセミナー等各種講座の開催(1097名) ・「松戸市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例」の制定 ・南部市場の民営化について検討 ・北部市場の今後について市場関係者と協議
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・悪質商法に関する情報提供と消費者被害の防止を目的にシルバー教室やくらしのセミナー等各種講座の開催 ・北部市場の廃止
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・悪質商法に関する情報提供と消費者被害の防止を目的にシルバー消費者教室やくらしのセミナー等各種講座の開催 ・消費者問題についての情報発信(松戸市消費生活センターの公式Twitterを開設) ・南部市場の耐震問題について施設会社と協議
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・悪質商法に関する情報提供と消費者被害の防止を目的にシルバー消費者教室やくらしのセミナー等各種講座の開催 ・消費者問題についての情報発信(公式Twitter) ・南部市場耐震化工事の方向性が決定 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・悪質商法に関する情報提供と消費者被害の防止を目的にシルバー消費者教室やくらしのセミナー等各種講座の開催 ・消費者問題についての情報発信(公式Twitter) ・市場法改正に伴い、多様な消費者ニーズへの対応と市場活性化を図るため、市場取引ルール緩和を推進(条例改正) 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・悪質商法に関する情報提供と消費者被害の防止を目的にシルバー消費者教室やくらしのセミナー等各種講座の開催 ・消費者問題についての情報発信(公式Twitter) ・消費者問題についての情報発信(松戸市消費生活センターの若者向け公式Twitterを開設) ・南部市場の新規仲卸業者入場(市場内取引の活性化) 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
経済振興部	農政課	23年度
		・減農薬栽培の促進(病害虫等防除の対策、有機堆肥利用促進事業の助成) ・オーナー農園、体験農園の推進
		24年度
		・環境にやさしい農業の推進(減農薬農産物の生産拡大) ・地場農産物の高付加価値化や地産地消の推進(各種イベントでのPR) ・作業機器の導入や生産施設の拡充
		25年度
		・都市型農業の推進(講演会の実施、農業ボランティアの育成、地産地消の推進)
		26年度
		・農業後継者の配偶者の創出と新規就農者の発掘のため、畑婚を実施 ・体験型オーナー農園の実施
		27年度
		・松戸産農産物ブランド化の推進(松戸産農産物直売マップの作成) ・市街化区域近郊における営農環境保全への支援(土留め設置等に対する助成)
		28年度
		・松戸産農産物ブランド化の推進(全国ねぎサミットへの参加) ・鳥獣被害防止対策事業に対する支援(農業者の農地を荒らすハクビシン等の捕獲・回収・処分に対する助成)
		29年度
		・体験型農園婚活事業に新規企画を加え事業を拡充 ・産地育成強化支援事業に対する支援の拡充(園芸施設への支援)
30年度		
・松戸市都市農業振興計画の策定 ・矢切排水機場ポンプ2機のオーバーホール及び2台同時運用修繕		
元年度		
・松戸産農産物ブランド化の推進(全国ねぎサミット2019inまつど開催)		
2年度		
・松戸産農産物ブランド化の推進(松戸産農産物直売マップの作成) ・オーナー農園、体験農園の実施		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
経済振興部	公営競技事務所	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・特別競輪SSシリーズ実施 売上 74億円 ・一般会計繰出金 1億5千万円
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度記念競輪のお盆時期での開催を確保 ・一般会計繰出金 1億円
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度特別競輪サマーナイトフェスティバルの誘致に成功 ・記念競輪 売上80億円達成 ・一般会計繰出金 1億1千万円
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・特別競輪サマーナイトフェスティバル実施 売上 25億円 ・一般会計繰出金 1億円 ・平成27年度特別競輪オールスターの誘致に成功
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・オールスター競輪(特別競輪)開催 売上111億円 ・一般会計繰出金 1億3千万円 ・平成28年度についても2年連続でオールスター競輪(特別競輪)の誘致に成功
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・一般会計繰出金 1億3千万円 ・オールスター競輪(特別競輪)開催 売上107億円 ・平成30年度特別競輪サマーナイトフェスティバルの誘致に成功
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度日本選手権競輪(特別競輪)の誘致に成功 ・一般会計繰出金 1億円
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・サマーナイトフェスティバル(特別競輪)開催 売上40億円 ・ミッドナイト競輪を開始(平成31年1月～) ・一般会計繰出金 1億円 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・日本選手権競輪(特別競輪)開催 売上135億 ・一般会計繰出金 1億円 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・記念競輪を初のナイター開催で実施及びGⅢナイターを実施 売上77億円(2開催計) ・一般会計繰出金 1億円 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
環境部	環境政策課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策のため、減CO2大作戦に定める事業の推進 ・省エネ対策の一環として一般住宅への太陽光設置補助実施
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策のため、減CO2大作戦に定める事業の推進 ・省エネ対策の一環として一般住宅への太陽光設置補助実施
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・部制への組織見直しに伴い、環境部環境政策課の新設 ・地球温暖化対策のため、減CO2大作戦に定める事業の推進 ・省エネ対策の一環として一般住宅への太陽光設置補助実施 ・エネファームなどの新エネルギー設備に係る新たな補助制度の開始 ・自然保護及び生物に関する事業開始及び所管課として将来計画の検討
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策に係る事業の推進 ・省エネルギー対策の一環として、一般住宅への太陽光発電システム、エネファーム及び定置用リチウムイオン蓄電システムなどの設置費補助の実施 ・自然保護及び生物に関する所管課として将来計画の検討
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策に係る事業の推進 ・省エネルギー対策の一環として、一般住宅への太陽光発電システム、エネファーム及び定置用リチウムイオン蓄電システムなどの設置費補助の実施 ・自然保護及び生物に関する所管課として将来計画の検討
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策に係る事業の推進 ・省エネルギー対策の一環として、一般住宅への太陽光発電システム、家庭用燃料電池システム(エネファーム)及び定置用リチウムイオン蓄電システムなどの設置費補助の実施 ・自然保護及び生物に関して、市民向け研修会の開催及び啓発の実施 ・公用車として水素自動車(1台)を導入 ・松戸まつり(環境フェスタ)の開催
		29年度
<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策に係る事業の推進 ・省エネルギー対策の一環として、一般住宅への太陽光発電システム、家庭用燃料電池システム(エネファーム)及び定置用リチウムイオン蓄電システムなどの設置費の補助、省エネルギー住宅等の設置費の補助、事業用省エネルギー設備の導入等に関する補助を実施 ・自然保護及び生物に関して、市民向け研修会の開催及び啓発の実施 ・松戸まつり(環境フェスタ)の開催 		
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策に係る事業の推進 ・省エネルギー対策の一環として、一般住宅への太陽光発電システム、家庭用燃料電池システム(エネファーム)及び定置用リチウムイオン蓄電システムなどの設置費の補助、省エネルギー住宅等の設置費の補助、事業用省エネルギー設備の導入等に関する補助を実施 ・自然保護及び生物に関して、市民向け研修会の開催及び啓発の実施 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策に係る事業の推進 ・省エネルギー対策の一環として、一般住宅への太陽光発電システム、家庭用燃料電池システム(エネファーム)及び定置用リチウムイオン蓄電システムなどの設置費の補助、省エネルギー住宅等の設置費の補助、事業用省エネルギー設備の導入等に関する補助を実施 ・自然保護及び生物に関して、市民向け研修会の開催及び啓発の実施 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策に係る事業の推進 ・省エネルギー対策の一環として、一般住宅への太陽光発電システム、窓の断熱改修、家庭用燃料電池システム(エネファーム)及び定置用リチウムイオン蓄電システムなどの設置費の補助、省エネルギー住宅等の設置費の補助、事業用省エネルギー設備の導入等に関する補助を実施 ・自然保護及び生物に関して、情報提供及び啓発の実施 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
環境部	環境政策課 放射能対策担当室	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・環境計画課に「放射能対策室」の新設(平成24年1月1日) ・放射能汚染状況についての住民説明(市政懇談会の場で説明) ・放射能汚染状況についての住民説明(市民劇場において一般市民に説明) ・松戸市除染実施計画の策定 ・松戸市独自の放射能測定調査の実施 ・私有地測定の実施 ・放射能測定器の貸出 ※環境計画課放射能対策室で実施
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・放射能対策室を改組し、「放射能対策課」の新設 ・松戸市放射能対策総合計画についてタウンミーティング実施(各地区計10回開催) ・松戸市放射能対策総合計画の策定 ・松戸市独自の放射能測定調査の実施 ・私有地測定の実施 ・放射能測定器の貸出 ・保育所や小中学校等の放射能低減対策実施 ・住宅の放射能低減対策実施 ・放射能低減対策についての住民説明(市政懇談会の場で説明) ※放射能対策課で実施
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市放射能対策総合計画の改定 ・松戸市独自の放射能測定調査の実施 ・放射能測定器の貸出 ・住宅の放射能低減対策実施 ・住宅以外の放射能低減対策実施 ※放射能対策課で実施
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・平成23、24年度に要した放射能対策費用の原子力損害賠償紛争解決センターへの申立て ・東京電力に対する放射能対策に要した費用の賠償請求及び公開質問 ・放射能に関するシンポジウムの開催 ・松戸市独自の放射能測定調査の実施 ・放射能測定器の貸出 ※放射能対策課で実施
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・放射能対策課を改組し、環境政策課に「放射能対策担当室」の新設 ・平成23、24年度に要した放射能対策費用の申立てに関する原子力損害賠償紛争解決センターからの照会に対する回答 ・東京電力に対する放射能対策に要した費用の賠償請求 ・松戸市独自の放射能測定調査の取りまとめ ・放射能測定器の貸出
28年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・平成23、24年度に要した放射能対策費用の申立てに関する原子力損害賠償紛争解決センターからの照会に対する回答及び和解契約締結 ・東京電力に対する放射能対策に要した費用の賠償請求 ・松戸市独自の放射能測定調査の取りまとめ ・放射能測定器の貸出 		
29年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・平成25、26、27年度に要した放射能対策費用の原子力損害賠償紛争解決センターへの申立ての議決 ・平成30年度以降の放射線量測定及び除染基準の改定 ・放射線量測定器の貸出 ・市有施設の生活空間ではない箇所の施設点検結果の取りまとめ 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
環境部	環境政策課 放射能対策担当室	30年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・平成25、26、27年度に要した放射能対策費用の原子力損害賠償紛争解決センターへの申立て及び質問事項書に対する回答 ・平成28年度以降に要した放射能対策費用について、原子力損害賠償紛争解決センターへの申立てを視野に入れた集計作業 ・測定点及び除染基準変更後の測定箇所の確認及び空間放射線量の検証 ・放射線量測定器の貸出
		元年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・原子力損害賠償紛争解決センターからの質問事項書に対する回答及び東京電力HD株との和解契約締結 ・平成28年度以降に要した放射能対策費用について、原子力損害賠償紛争解決センターへの申立てを視野に入れた集計作業 ・除染事業に伴う除去土壌の管理について各課とりまとめ ・除染事業に伴う除去土壌埋設場所の現状の確認(担当室管理分) ・放射線量測定器の貸出
		2年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・放射能対策経費の損害賠償請求等 ・放射能対策協議会各対策会議において放射能対策業務の方針を決定 ・除去土壌埋設場所の現状確認(担当室管理分)

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
環境部	廃棄物対策課	23年度
		・「燃やせるごみ」専用認定ポリ袋導入
		24年度
		・放射能汚染焼却灰の一時保管施設への排出 ・放射能汚染焼却灰の低減化実験
		25年度
		・部制への組織見直しに伴い、環境部廃棄物対策課の新設 ・ごみ処理基本計画(H20.3)の見直し策定 ・中間処理施設の施設整備計画(旧六和クリーンセンターの利用方法の検討、広域処理の検討) ・放射能汚染焼却灰の低減化策、一時保管場所の調査研究 ・剪定枝等別処分の推進
		26年度
		・ごみ処理基本計画の推進管理 ・中間処理施設の施設整備計画(旧六和クリーンセンターの利用方法の検討、広域処理の検討) ・指定廃棄物の一時保管施設からの返送 ・剪定枝等別処分の推進
		27年度
		・ごみ処理基本計画の進捗管理 ・中間処理施設の施設整備計画(旧六和クリーンセンターの利用方法の検討、広域処理の検討) ・剪定枝等別処分の推進 ・靴・バッグ・ベルトのボックス回収開始 ・使用済み小型家電のボックス回収開始 ・学校給食残渣資源化モデル事業開始
		28年度
		・ごみ処理基本計画の進捗管理、一部改正 ・中間処理施設の施設整備計画(旧六和クリーンセンターの解体設計、広域処理の検討) ・剪定枝等別処分の推進 ・靴・バッグ・ベルトのボックス回収の継続 ・使用済み小型家電のボックス回収の継続 ・学校給食残渣資源化モデル事業の拡大 ・資源ごみに「雑がみ」を明示し、紙類の分別・リサイクルを推進 ・ごみ分別アプリ「さんあ〜る」の導入
		29年度
		・中間処理施設の整備計画(六和クリーンセンターの解体工事着手、(仮称)リサイクルプラザの基本設計、ごみ中継施設の基本設計、広域処理の検討) ・剪定枝等別処分の推進 ・靴・バッグ・ベルトのボックス回収の継続 ・使用済み小型家電のボックス回収の継続 ・学校給食残渣資源化モデル事業の拡大 ・ごみ減量作戦の実施(成果:平成28年度比較で1,640トンの減量) ・燃やせるごみの紙袋収集廃止(平成30年3月31日で廃止)
30年度		
・剪定枝等別処分の推進 ・靴・バッグ・ベルトのボックス回収の継続 ・使用済み小型家電のボックス回収の継続 ・学校給食残渣資源化モデル事業の拡大 ・ごみ減量作戦の実施(成果:平成28年度比で6019トンの減量) ・粗大ごみリユース実証事業の開始		
元年度		
・剪定枝等別処分の推進 ・靴・バッグ・ベルトのボックス回収の継続 ・使用済み小型家電のボックス回収の継続 ・学校給食残渣資源化モデル事業の継続 ・ごみ減量作戦の実施(成果:平成28年度比燃やせるごみ3,485トン減) ・粗大ごみリユース実証事業の継続 ・災害等廃棄物処理事業の実施(令和元年台風15号・19号被災家屋解体費償還)		
2年度		
・剪定枝等別処分の推進 ・靴・バッグ・ベルトのボックス回収の継続 ・使用済み小型家電のボックス回収の継続 ・学校給食残渣資源化モデル事業の継続 ・粗大ごみリユース実証事業の継続 ・災害等廃棄物処理事業の実施(令和元年台風15号・19号被災家屋解体費償還)		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
環境部	廃棄物対策課 清掃施設担当室	30年度 ・中間処理施設の整備計画(六和クリーンセンターの解体工事継続、(仮称)リサイクルプラザの発注着手、ごみ中継施設の建設着手、広域処理の検討)
		元年度 ・中間処理施設の整備計画(六和クリーンセンターの解体工事しゅん工、(仮称)リサイクルプラザの契約締結、ごみ中継施設のしゅん工、広域処理の検討)
		2年度
		・中間処理施設の整備計画((仮称)リサイクルプラザの建設工事継続、ごみ処理の広域化の検討) ・クリーンセンターの稼働停止後清掃の実施 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理の実施 ・体育室、テニスコートの管理・運営 ・六実高柳老人福祉センターの運営・管理 ・多目的広場、柏緩衝緑地の維持・管理

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
環境部	環境保全課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・水質汚濁防止法、大気汚染防止法等に基づく監視・指導等 ・生活環境の保全に関する事業(あき地の雑草除去指導、衛生害虫の駆除など) ・動物(特に愛玩動物)の飼養管理及び狂犬病予防事業
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・水質汚濁防止法、大気汚染防止法等に基づく監視・指導等 ・生活環境の保全に関する事業(あき地の雑草除去指導、衛生害虫の駆除など) ・動物(特に愛玩動物)の飼養管理及び狂犬病予防事業
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・水質汚濁防止法、大気汚染防止法等に基づく監視・指導等 ・生活環境の保全に関する事業(あき地の雑草除去指導、衛生害虫の駆除など) ・動物(特に愛玩動物)の飼養管理及び狂犬病予防事業 ・猫との共生、ペットの飼い主のマナー向上の新規事業の検討
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染防止法、水質汚濁防止法に基づく監視指導等 ・生活環境の保全に関する事業(あき地の雑草除去指導、衛生害虫の駆除など) ・動物の飼養管理及び狂犬病予防事業 ・松戸市飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費補助金交付事業
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染防止法、水質汚濁防止法に基づく監視指導等 ・生活環境の保全に関する事業(あき地の雑草除去指導、衛生害虫の駆除など) ・動物の飼養管理及び狂犬病予防事業 ・地域猫活動の推進
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染防止法、水質汚濁防止法に基づく監視指導等 ・生活環境の保全に関する事業(あき地の雑草除去指導、衛生害虫の駆除など) ・動物の飼養管理及び狂犬病予防事業 ・地域猫活動バッジ貸与の開始等地域猫活動の推進 ・人とペットの共生推進方針の検討 ・地域獣医師会との災害時における動物救護活動に関する協定の締結
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染防止法、水質汚濁防止法に基づく監視指導等 ・生活環境の保全に関する事業(あき地の雑草除去指導、衛生害虫の駆除など) ・動物の飼養管理及び狂犬病予防事業 ・地域猫活動バッジ貸与等地域猫活動の推進 ・人とペットの共生推進方針に向けた事業の実施
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染防止法、水質汚濁防止法等に基づく監視指導等 ・生活環境の保全に関する事業(あき地の雑草除去指導、衛生害虫の駆除など) ・動物の飼養管理及び狂犬病予防事業 ・地域猫活動バッジ貸与等地域猫活動の推進 ・犬のしつけ教室を実施 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染防止法、水質汚濁防止法等に基づく監視指導等 ・生活環境の保全に関する事業(あき地の雑草除去指導、衛生害虫の駆除など) ・動物の飼養管理及び狂犬病予防事業 ・地域猫活動バッジ貸与等地域猫活動の推進 ・犬のしつけ教室を実施 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染防止法、水質汚濁防止法等に基づく監視指導等 ・生活環境の保全に関する事業(あき地の雑草除去指導、衛生害虫の駆除など) ・動物の飼養管理及び狂犬病予防事業 ・地域猫活動バッジ貸与等地域猫活動の推進 ・犬のしつけ教室を実施 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
環境部	環境業務課	23年度
		・放射能対応による家庭ごみ収集運搬体制変更(剪定枝等別収集運搬)
		24年度
		・家庭ごみ集積所に対して「違反シール」を作成し、分別指導を強化
		25年度
		・し尿(事業系)収集運搬体制変更 ・「家庭ごみ分別チラシ(外国語版)」作成
		26年度
		・「家庭ごみの分別チラシ」(外国語版)のホームページからのダウンロード開始。 ・ごみの減量・資源化促進広報活動の実施。
		27年度
		・資源ごみ抜き取り早朝パトロール及び不法投棄夜間パトロールの強化 ・「家庭ごみ分別チラシ」(外国語版)にベトナム語対応が加わる ・ごみの減量・資源化促進広報活動の実施
		28年度
		・資源ごみ抜き取り早朝パトロール及び不法投棄夜間パトロールの強化 ・リサイクル活動登録業者の活動内容確認(回収現場確認と車両風袋再設定の実施) ・宮前公衆便所の改修工事を実施
		29年度
		・資源ごみ抜き取り早朝パトロール及び不法投棄パトロールの強化 ・新松戸公衆便所の改修工事を実施 ・生ごみ処理容器等購入補助制度に関するポスター等掲示
30年度		
・資源ごみ抜き取り早朝パトロール及び不法投棄パトロールの強化 ・北松戸公衆便所の改修工事を実施		
元年度		
・資源ごみ抜き取り早朝パトロール及び不法投棄パトロールの強化 ・リサイクル活動登録業者の活動内容確認 ・ごみの減量・資源化促進広報活動の実施 ・リサイクル活動未実施団体への促進広報活動の実施		
2年度		
・資源ごみ抜き取り早朝パトロール及び不法投棄パトロールの強化 ・リサイクル活動登録業者の活動内容確認及び登録団体の活動状況ホームページ掲載 ・ごみの減量・資源化促進広報活動の実施 ・リサイクル活動未実施団体への促進広報活動の実施		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
環境部	クリーンセンター	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理の実施
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理の実施
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理の実施
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理の実施
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理の実施
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理の実施
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理の実施
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理の実施 ・温水プール、体育室、テニスコートの運営・管理 ・六実高柳老人福祉センターの運営・管理 ・多目的広場、柏緩衝緑地の維持・管理 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・クリーンセンターの稼働停止 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理の実施 ・温水プール、体育室、テニスコートの管理・運営 ・温水プールの営業終了 ・六実高柳老人福祉センターの運営・管理 ・多目的広場、柏緩衝緑地の維持・管理 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
環境部	東部 クリーンセンター	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なし尿、浄化槽汚泥の処理 ・脱水汚泥の肥料化によるリサイクル ・野球場の供用日を2ヶ月間延長
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なし尿、浄化槽汚泥の処理 ・脱水汚泥の肥料化によるリサイクル ・屋外プールの中学生以下無料化
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なし尿、浄化槽汚泥の処理 ・脱水汚泥の肥料化によるリサイクル
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なし尿、浄化槽汚泥の処理 ・脱水汚泥の肥料化によるリサイクル(今年度よりリサイクル量を倍増) ・事業系し尿処分手数料の徴収開始 ・テニスコート用トイレの改修工事を実施
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なし尿、浄化槽汚泥の処理 ・脱水汚泥の肥料化によるリサイクル
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なし尿、浄化槽汚泥の処理 ・脱水汚泥の肥料化によるリサイクル ・東部スポーツパーク体育館耐震改修工事を実施
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なし尿、浄化槽汚泥の処理 ・脱水汚泥の肥料化によるリサイクル
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なし尿、浄化槽汚泥の処理 ・脱水汚泥の肥料化によるリサイクル ・東部スポーツパークプール改修工事を実施 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なし尿、浄化槽汚泥の処理 ・脱水汚泥の肥料化によるリサイクル ・東部クリーンセンター処理棟屋上防水改修工事を実施 ・東部スポーツパークプールろ過機改修工事を実施 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なし尿、浄化槽汚泥の処理 ・脱水汚泥の肥料化によるリサイクル ・東部クリーンセンター処理棟北側屋上防水改修工事を実施 ・東部スポーツパーク浄化槽制御盤改修その他工事を実施 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
環境部	日暮 クリーンセンター(資源リサイクルセンター)	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・容器包装ごみのリサイクルを推進 ・資源ごみのリサイクルを推進 ・最終処分場の適正管理 ・焼却灰の放射能濃度管理のために剪定枝等を一時保管
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・容器包装ごみのリサイクルを推進 ・資源ごみのリサイクルを推進 ・最終処分場の適正管理 ・焼却灰の放射能濃度管理のために剪定枝等を一時保管
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・容器包装ごみのリサイクルを推進 ・資源ごみのリサイクルを推進 ・最終処分場の適正管理 ・焼却灰の放射能濃度管理のために剪定枝等を一時保管 ・法制度に基づく小型家電リサイクルの推進
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・容器包装ごみのリサイクルを推進 ・資源ごみのリサイクルを推進 ・最終処分場の適正管理 ・焼却灰の放射能濃度管理のために剪定枝等を一時保管 ・法制度に基づく小型家電のリサイクルを推進
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・容器包装ごみのリサイクルを推進 ・資源ごみのリサイクルを推進 ・最終処分場の適正管理 ・焼却灰の放射能濃度管理のために剪定枝等を一時保管 ・法制度に基づく小型家電のリサイクルを推進
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・容器包装ごみのリサイクルを推進 ・資源ごみのリサイクルを推進 ・最終処分場の適正管理 ・焼却灰の放射能濃度管理のために剪定枝等を一時保管 ・法制度に基づく小型家電リサイクルの推進
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・容器包装ごみのリサイクルを推進 ・資源ごみのリサイクルを推進 ・最終処分場の適正管理 ・焼却灰の放射能濃度管理のために剪定枝等を一時保管 ・法制度に基づく小型家電リサイクルの推進
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・容器包装ごみのリサイクルを推進 ・資源ごみのリサイクルを推進 ・最終処分場の適正管理 ・焼却灰の放射能濃度管理のために剪定枝を一時的保管 ・法制度に基づく小型家電リサイクルの推進 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・容器包装ごみのリサイクルを推進 ・資源ごみのリサイクルを推進 ・最終処分場の適正管理 ・焼却灰の放射能濃度管理のために剪定枝を一時的保管 ・法制度に基づく小型家電リサイクルの推進 ・日暮クリーンセンター基幹改良工事実施 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・容器包装ごみのリサイクルを推進 ・資源ごみのリサイクルを推進 ・最終処分場の適正管理 ・焼却灰の放射能濃度管理のために剪定枝を一時的保管 ・法制度に基づく小型家電リサイクルの推進 ・ごみ中継施設の適正管理 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
環境部	和名ヶ谷 クリーンセンター	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理 ・基幹改良工事実施支援業務事務
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理 ・和名ヶ谷クリーンセンター基幹改良工事(長寿命化)実施<24年度～26年度継続事業>
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理 ・和名ヶ谷クリーンセンター基幹改良工事(長寿命化)実施<24年度～26年度継続事業>
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理 ・和名ヶ谷クリーンセンター基幹改良工事(長寿命化)実施<24年度～26年度継続事業>
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理 ・強じん化整備工事実施計画支援業務事務
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理 ・強じん化整備工事の適正な施工 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理 ・強じん化整備工事の適正な施工 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・安定的なごみ処理 ・放射能汚染焼却灰の適正保管管理 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
健康福祉部	健康福祉政策課	24年度 ・常盤平団地等地域活性化検討協議会の設置 ・常盤平アートプロジェクト実行委員会によるアートイベントの実施
		25年度 ・部制への組織見直しに伴い、健康福祉部健康福祉政策課の新設 ・感染症対策の体制整備(新型インフルエンザ等含む) ・社会福祉法人及び指定地域密着型サービス事業者の指導及び監査を実施
		26年度 ・第2次松戸市食育推進計画の策定 ・松戸市新型インフルエンザ等対策行動計画の策定 ・社会福祉法人及び指定地域密着型サービス事業者の指導及び監査を実施 ・臨時福祉給付金の給付
		27年度 ・第2次松戸市食育推進計画の推進(モデル事業実施) ・松戸市新型インフルエンザ等対応マニュアル、業務継続計画(BCP)の策定 ・社会福祉法人及び指定地域密着型サービス事業者の指導及び監査の実施 ・臨時福祉給付金の給付 支給者数 64,627人(平成26年度 66,601人) 支給額 387,762,000円(平成26年度 823,395,000円)
		28年度 ・第2次松戸市食育推進計画の推進(モデル事業実施) ・松戸市新型インフルエンザ等対応マニュアル、業務継続計画(BCP)の策定 ・社会福祉法人及び指定地域密着型サービス事業者の指導及び監査の実施 ・臨時福祉給付金の給付 臨時福祉給付金(支給者数 61,431人 支給額 184,293,000円) 年金生活者等支援臨時福祉給付金(支給者数 37,745人 支給額 1,132,335,000円)
		29年度 ・第2次松戸市食育推進計画の推進(モデル事業実施) ・第3次松戸市食育推進計画の策定 ・松戸市新型インフルエンザ等対応マニュアル、業務継続計画(BCP)の改訂 ・社会福祉法人及び指定地域密着型サービス事業者の指導及び監査の実施 ・臨時福祉給付金(経済対策分)の給付 支給者数 68,870人 支給額 1,033,050,000円
		30年度 ・第3次松戸市食育推進計画の推進(モデル事業実施) ・松戸市新型インフルエンザ等対応マニュアル、業務継続計画(BCP)の改訂 ・受動喫煙対策の推進、松戸市受動喫煙防止対策指針の策定 ・社会福祉法人の指導及び監査の実施
		元年度 ・第3次松戸市食育推進計画の推進(モデル事業実施) ・松戸市新型インフルエンザ等対応マニュアル、業務継続計画(BCP)の改訂 ・受動喫煙対策の推進、松戸市受動喫煙防止対策指針の策定 ・社会福祉法人の指導及び監査の実施 ・プレミアム付商品券の発行 発売冊数 163,237冊
		2年度 ・第3次松戸市食育推進計画の推進(モデル事業実施) ・新型コロナウイルス感染症対策の実施 ・災害時医療救護活動マニュアルの改訂 ・社会福祉法人の指導及び監査の実施

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
健康福祉部	地域医療課	25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・部制への組織見直しにより、健康福祉部地域医療課の新設 ・地域医療提供体制の充実 ・夜間小児急病センターの充実
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療体制の充実 ・夜間小児急病センターの充実
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療体制の充実 ・夜間小児急病センターの充実
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療体制の充実 ・夜間小児急病センターの充実 ・専用サイト「健康医療都市まつど」の開設
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療体制の充実 ・夜間小児急病センターの移転 ・専用サイト「健康医療都市まつど」の充実 ・健康医療都市ガイドブック「健康医療都市まつど」の発行 ・医療機関マップの作製 ・松戸市病院運営審議会の開催
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療体制の充実 ・夜間小児急病センターの充実 ・専用サイト「健康医療都市まつど」の充実 ・医療機関マップの作成 ・松戸市病院運営審議会の開催 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療体制の充実 ・夜間小児急病センターの充実 ・専用サイト「健康医療都市まつど」の充実 ・医療機関マップの作成 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療体制の充実 ・夜間小児急病センターの充実 ・医療機関マップの作成 ・新型コロナウイルス感染症対策の実施 <ul style="list-style-type: none"> 松戸市PCR検査センター運営、行政検査協力事業、救急搬送抗原検査事業 市民PCR検査助成事業、高齢者施設PCR検査事業、福祉施設等PCR検査事業 オンライン診療補助金、感染拡大防止支援事業補助金、検査機器導入補助事業 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
健康福祉部	地域福祉課	23年度 ・要援護者台帳システムの整備
		24年度 ・モデル地区における災害時要援護者避難支援制度の推進
		25年度 ・部制への組織見直しに伴い、健康福祉部地域福祉課の新設 ・災害時要援護者避難支援制度の推進地区の拡大 ・北山会館(火葬場)の施設見直し(新火葬場建設計画を立案するための準備) ・第2次松戸市地域福祉計画の策定
		26年度 ・避難行動要支援者避難支援制度の推進地区の拡大(※) ※(旧:災害時要援護者避難支援制度) ・北山会館(火葬場)の施設見直し(現状整理及び情報収集) ・第2次松戸市地域福祉計画の推進
		27年度 ・避難行動要支援者避難支援制度の推進地区の拡大 ・北山会館(火葬場)の長寿命化に向けた工事計画を作成 ・第2次松戸市地域福祉計画の推進
		28年度 ・避難行動要支援者避難支援制度の推進地区の拡大(市内全域達成) ・第2次松戸市地域福祉計画の推進 ・民生委員・児童委員、主任児童委員の一斉改選 ・北山会館(火葬場)の長寿命化を図るため、火葬炉改修工事の実施 ・北山市民会館2階和室の一部洋室化 ・赤い羽根共同募金運動実績県内1位
		29年度 ・避難行動要支援者避難支援制度の推進 ・第3次松戸市地域福祉計画の策定 ・民生委員児童委員制度100周年記念事業の実施 ・北山会館(火葬場)の長寿命化を図るため、火葬炉改修工事の実施 ・北山市民会館2階和室の一部洋室化
		30年度 ・避難行動要支援者避難支援制度の推進 ・第3次松戸市地域福祉計画の推進 ・北山会館(火葬場)の長寿命化を図るため、火葬炉改修工事の実施 ・北山会館指定管理者審査委員会の開催・指定管理者の指定(R1～R4)
		元年度 ・避難行動要支援者避難支援制度の推進 ・第3次松戸市地域福祉計画の推進 ・民生委員・児童委員、主任児童委員の一斉改選 ・北山会館(火葬場)の長寿命化を図るため、火葬炉改修工事の実施
		2年度 ・避難行動要支援者避難支援制度の促進 ・第3次松戸市地域福祉計画の促進 ・北山会館(火葬場)の長寿命化を図るため、火葬炉改修工事及び斎場棟屋上防水修繕の実施 ・新型コロナウイルス感染症緊急対策支援事業(緊急生活資金貸付金補助事業・法外援護事業の拡大・準要保護世帯に対する緊急支援・総合相談窓口の設置) ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策(北山会館における自動水栓化及び換気機能強化修繕の実施)

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
健康福祉部	健康推進課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診の推進(無料クーポン等の発行) ・特定健診の自己負担金無料化や人間ドック費用の一部助成 ・中学1年生から高校1年生までの女子を対象に子宮頸がん予防ワクチン接種費用を助成 ・高齢者運動教室の開催 ・安心して子どもを育てるための放射線講演会の開催 ・乳幼児を対象にヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用を助成(追加)
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・特定不妊治療への助成制度の開始 ・放射線に関する健康対策の実施 (放射線講演会、放射線専門医師による健康相談、ホールボディカウンター測定費用の助成、幼児健診における問診・保健指導) ・自殺対策事業の実施 (自殺予防普及講演会、ゲートキーパー養成講座) ・乳がん(エコー)検診の実施
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・部制への組織見直しに伴い、健康福祉部健康推進課の新設 ・HPV検査の実施 ・高齢者運動教室の今後のあり方について検討 ・風しん予防接種費用の助成 ・「健康松戸21Ⅲ」計画策定に向けた取り組み(健康づくり推進会議の開催、市民アンケート調査の実施)
		26年度
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市健康増進計画健康松戸21Ⅲを策定(市民説明会実施、概要版配付) ・がん検診の受診勧奨(無料クーポン券の発行、新規対象者への受診券送付) ・水痘の定期予防接種 ・高齢者肺炎球菌感染症の定期予防接種 ・高齢者肺炎球菌感染症の接種費用の一部助成事業 		
27年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市健康増進計画健康松戸21Ⅲの推進(健康松戸21応援団の創設、ロコモティブシンドローム予防の普及啓発、健(検)診受診率向上のための体制整備および検討、新規事業の検討等) ・肝炎ウイルス健診対象者を健康保険種別にかかわらず40歳以上の市民に拡大した ・乳がん検診マンモグラフィー検査を集団会場のみから個別医療機関でも受診可能とした ・がん検診の受診勧奨(無料クーポン券の発行、幼児健診での乳がん子宮がん検診のPR等) ・検診会場でのママサポート事業を実施 ・B型肝炎の予防接種費用の一部助成事業 ・おたふくかぜの予防接種費用の一部助成事業 		
28年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市健康増進計画健康松戸21Ⅲの推進(健康松戸21応援団の拡大・まつど健康マイレージ事業の開始・普及啓発、ロコモティブシンドローム予防の普及啓発、健(検)診受診率向上のための体制整備および検討、野菜料理プラス1運動の普及・啓発等) ・ロタウイルスワクチンの接種費用の一部助成事業 ・麻しん任意予防接種費用の助成事業(28年度限り) ・肝炎ウイルス検診個別勧奨者対象者40・45・50・60・65・70歳に実施 ・乳がん検診マンモグラフィー検査実施医療機関が3医療機関に増加 ・がん検診の受診勧奨(クーポン券の発行、幼児健診と小学校6年生を対象に乳がん子宮がん検診のPR等) ・検診会場でのママサポート事業を実施 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
健康福祉部	健康推進課	<p>29年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松戸市健康増進計画健康松戸21Ⅲの推進(健康松戸21応援団及びまつど健康マイレージ事業の推進、禁煙支援・受動喫煙対策、健(検)診受診率向上のための対策推進、野菜料理プラス1運動の啓発等) ・健康松戸21Ⅲ中間評価のための市民アンケート調査実施 ・乳がん検診マンモグラフィー検査実施医療機関が5医療機関に増加 ・肝炎ウイルス検診個別勧奨対象者40・45・50・55・60・65・70歳に75・80歳を追加 ・がん検診の受診勧奨(幼児健診受診者、小学校5・6年生の保護者、成人式出席者を対象に乳がん・子宮がん検診のPR等) ・20・30・40歳でがん検診未受診者(胃がん検診を除く)へ再勧奨実施 ・B型肝炎(1～3歳未満に変更)の予防接種費用の一部助成事業
		<p>30年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松戸市健康増進計画健康松戸21Ⅲの推進(健康松戸21応援団及びまつど健康マイレージ事業の推進、禁煙支援・受動喫煙対策、健(検)診受診率向上のための対策推進、野菜料理プラス1運動の啓発等) ・健康松戸21Ⅲ中間評価実施 ・松戸自殺対策計画策定 ・平成30年10月から年度末年齢50歳以上の偶数年齢の希望者を対象に胃がん検診内視鏡検査を医療機関にて実施(25医療機関) ・大腸がん検診の実施医療機関が135医療機関に増加(1医療機関増加) ・肺がん検診の実施医療機関が120医療機関に増加(1医療機関増加) ・風しん・麻しん風しん混合ワクチンの予防接種費用の助成
		<p>元年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30年度に実施した計画の中間評価をもとに、松戸市健康増進計画健康松戸21Ⅲのさらなる推進(健康松戸21応援団及びまつど健康マイレージ事業の推進、禁煙支援・受動喫煙対策、健(検)診受診率向上のための対策推進、野菜料理プラス1運動の啓発等) ・松戸市自殺対策計画に基づいた取り組みの実施 ・風しんの追加的対策(特に風しんの抗体保有率が低い昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、抗体検査を実施し抗体価の低い方に風しんの定期予防接種を実施)の実施。 ・千葉県風しんワクチン接種補助事業を利用し、抗体検査で抗体価が低かった方に対して、風しん予防接種の一部助成事業を実施。 ・骨粗しょう症検診を、平日検診(3日程)に加え、土曜日検診(1日程・午前半日)を導入 ・胃がん検診(胃内視鏡検査)の周知のため、「市民健康講座」を2月に開催 ・まつど子育てLINEにて乳幼児の保護者に対して、乳がん・子宮頸がんの周知を実施 ・集団子宮頸がん検診を予約制に変更
		<p>2年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画の中間評価(30年度実施)をもとに、松戸市健康増進計画健康松戸21Ⅲのさらなる推進(健康松戸21応援団及びまつど健康マイレージ事業の推進、禁煙支援・受動喫煙対策、健(検)診受診率向上に向けた取組みの推進、食育推進計画との連携による食生活改善の啓発等) ・松戸市自殺対策計画に基づいた取り組みの実施 ・乳がん検診の実施内容を変更(マンモグラフィー2方向の開始・視触診の廃止等) ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、すべての集団検診を時間予約制に変更し、手指消毒や換気等の感染防止策を講じて実施。 ・がん検診の周知のため市内40か所の郵便局にポスター掲示及びチラシ配架 ・風しんの追加的対策(特に風しんの抗体保有率が低い昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、抗体検査を実施し抗体価の低い方に風しんの定期予防接種を実施)の実施。 ・千葉県風しんワクチン接種補助事業を利用し、抗体検査で抗体価が低かった方に対して、風しん予防接種の一部助成事業を実施。

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
福祉長寿部	高齢者支援課	23年度 ・特別養護老人ホーム開設1件29床(芙蓉園) ・認知症対応型共同生活介護(グループホーム)開設1件(ニチイケアセンター河原塚)2ユニット18人 ・認知症対応型共同生活介護(グループホーム)9箇所(自動消火報知器・スプリンクラー)
		24年度 ・生涯現役フェスタin松戸の開催(松戸市・高萩市・柏市) ・特別養護老人ホーム開設4件 269床(松戸陽だまり館、なでしこ、第二南花園、リバーサイド・ヴィラ)、増設2件80床(松寿園・秋桜) ・認知症対応型共同生活介護(グループホーム)開設1件(グループホームみくに栄の園)2ユニット18人 ・認知症対応型共同生活介護(グループホーム)増設1件(グループホームワカバまつど)1ユニット9人 ・小規模多機能型居宅介護事業所開設1件(小規模多機能リバーサイド・ヴィラ) ・小規模多機能型居宅介護 3箇所(消火報知器・スプリンクラー)
		25年度 ・部制への組織見直しに伴い、福祉長寿部高齢者支援課の新設 ・介護ボランティア拡充(ボランティアの登録者260名)25.12月現在 ・地域包括支援センター(高齢者総合相談窓口の増設 3ヶ所→11ヶ所) ・地域ケア会議スタート(地域包括支援センターごと11箇所) ・松戸市常盤平老人福祉センター 新築オープン
		26年度 ・オレンジ協力員の発足 登録人数151人 ・第1回 松戸市地域ケア会議の開催 ・介護支援ボランティアの拡充(ボランティア累計登録者数361名、受入施設を特養・老健のみからデイサービス事業所等にも拡大し23施設→60施設へ) ・高齢者等見守り活動の実施 ・第7期松戸市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画の策定 ・老人福祉センターにおいて文化祭の開催 ・シルバー人材センター啓発活動の拡大(パンフレットの設置駅数9箇所→11箇所へ)
		27年度 ・短期集中予防サービス実施(利用者173件) ・認知症初期集中支援チーム設置(7事例実施) ・認知症地域支援推進員計4名配置 ・認知症ケアパス作成 ・オレンジ協力員の推進(累計登録者252名) ・介護予防ケアマネジメントの開始 ・介護予防手帳作成 ・介護支援ボランティアの拡充(ボランティア累計登録者数424名、新たに特別養護老人ホーム4施設、デイサービス7施設、デイケア1施設登録) ・あんしん電話事業に対する補助金開始 ・高齢者総合相談窓口及びあんしん100番電話の設置 ・介護予防・日常生活支援総合事業の実施 ○通いの場 13ヶ所(公募) ○高齢者の元気応援キャンペーンの協賛団体募集及びキックオフイベントの実施(協賛 6団体) ○後期高齢者(75才以上)のみ世帯の調査 26,298人(アンケート送付数) ○元気応援くらのモデル実施 22団体(公募) ・生活支援体制整備事業の実施 ○松戸市高齢者を支え合う地域づくり協議体の設置 ・在宅医療・介護連携推進事業の実施 ・サービス事業所の組織化支援 3団体 ※地域支援事業の推進に伴い介護制度改革課を設置(27～29年度)

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
福祉長寿部	高齢者支援課	<p>28年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所内に直営の基幹型地域包括支援センターを設置するため、準備室の設置 ・地域包括支援センターを11か所⇒15か所へ増設するため、公募の実施 ・認知症地域支援推進員4名⇒15名へ増員 ・認知症ケアバスの更新を行うとともに、新たに市民向けに概要版を作成 ・オレンジ協力員の実践活動を推進するため、松戸市社会福祉協議会へ運営業務委託 また、活動内容に応じたポイント還元の仕組みを導入 ・認知症の早期把握・ケアマネジメントのためのモデル事業を実施 ・介護予防ケアマネジメントマニュアルを更新し、ホームページに掲載 ・地域包括支援センター職員を対象に、「自立支援型ケアプラン検討会」を7月より月1回開催 ・成年後見制度における、本人・親族申し立て費用の助成制度を創設 ・市民後見協力員に対して、フォローアップ研修の開催 ・介護支援ボランティア制度拡充のためにアンケート、説明会を実施 ・住民主体による介護予防活動を推進し、さらにその介護予防効果を検証するため千葉大学予防医学センターと共同研究プロジェクト(「松戸プロジェクト」という。)を発足 ・ハイリスク・アプローチ(75歳以上の市内の要介護(要支援)認定等のない単身および高齢者のみ世帯の方を対象に、現状を把握するためアンケート調査)により、見守り支援の需要や日常生活の問題点を把握し、必要に応じて支援に繋がった。
		<p>29年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者支援課内に基幹型地域包括支援センターを設置した。 また市内に地域包括支援センターを4か所増設し日常生活圏域ごとに計15箇所設置。 ・認知症サポーター養成講座を実施し新規に3,142人登録(累計22,184人) ・認知症地域支援推進員16人増員した。(累計31人) ・認知症ケアバス詳細版の更新を行うとともに、新たにポスターを作成し関係機関に配布。 ・軽度認知症早期把握・ケアマネジメント業務委託として、地域包括支援センター、医療機関・介護事業所・居宅・通所・薬局等の計34か所が協力し、新規で191件実施。 ・認知症初期集中支援チームを地域包括支援センターに3か所増設し、現在の旭神経内科リハビリテーション病院と併せ合計4か所設置した。 ・オレンジ声かけ隊 登録者数3,212人 登録団体数228団体 ・オレンジ協力員 登録者数567人 ・高齢者見守りシール(どこシル伝言板)の配布開始支給26件 ・市長申立て検討会を導入し、成年後見の必要性について多角的に検討 ・介護支援ボランティア制度拡充のために、65歳以上の高齢者であれば誰でも登録できるものとし、あわせて受入機関として障害者施設、子供関連施設を追加。その他に交流会、説明会を実施。 ・住民主体による介護予防活動を推進し、さらにその介護予防効果を検証するため千葉大学予防医学センターと共同研究プロジェクト(「松戸プロジェクト」という。)を実施。 ・ポピュレーション・アプローチ(65歳の市内在住の一般高齢者を対象)、ハイリスク・アプローチ(75歳の市内在住の一般高齢者を対象)により、現状の身体状況、見守り支援の需要や日常生活の問題点を把握し、必要に応じて支援に繋がった。 ・元気応援くらぶ事業により、住民主体の通いの場を公募により22グループ増設した。
		<p>30年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松戸市敬老祝金支給条例の改正 ・15圏域で地域づくりフォーラムを実施し、地域の連携を強化し、地域ケア会議とも連携して課題解決を図る仕組みを推進。また地域資源マップを作成。 ・認知症サポーター養成講座を実施し、市役所職員サポーターを3,038名養成し、100%目標達成。 他に新規に2,865人登録(累計25,049人) ・認知症地域支援推進員13人増員。(累計40人) ・認知症ケアバス詳細版、概要版、ポスターを作成し関係機関に配布。 ・軽度認知症早期把握・ケアマネジメント業務委託として、地域包括支援センター、医療機関・介護事業所・居宅・通所・薬局等の計17か所が協力し、新規で136件実施。1年後モニタリングが117件。2年後モニタリングが32件。 ・認知症初期集中支援チームを基幹型に設置し、地域包括支援センターは6か所まで増設。合計7か所に設置。 ・オレンジ声かけ隊 登録者数3,713人 登録団体数230団体 ・オレンジ協力員 登録者数732人 ・高齢者見守りシール(どこシル伝言板)の支給42件 ・平成29年度より特別養護老人ホームにてモデル的に開始した施設入所者による介護支援ボランティアを継続して実施し、平成30年度の登録者数114人。その他に交流会、説明会を実施。 ・住民主体による介護予防活動を推進し、さらにその介護予防効果を検証するため千葉大学予防医学センターと共同研究プロジェクト(「松戸プロジェクト」という。)を実施。 ・ポピュレーション・アプローチ(65歳の市内在住の一般高齢者を対象)、ハイリスク・アプローチ(75歳の市内在住の一般高齢者を対象)により、現状の身体状況、見守り支援の需要や日常生活の問題点を把握し、必要に応じて支援に繋がった。 ・元気応援くらぶ事業により、住民主体の通いの場を公募により22グループ増設 ・ポピュレーション・アプローチ(65歳の市内在住の一般高齢者を対象)、ハイリスク・アプローチ(75歳の市内在住の一般高齢者を対象)により、現状の身体状況、見守り支援の需要や日常生活の問題点を把握し、必要に応じて支援に繋がった。 ・元気応援くらぶ事業により、住民主体の通いの場を公募により22グループ増設

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
福祉長寿部	高齢者支援課	<p>元年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・15圏域で生活支援コーディネーター会議や2層ワーキングを重ね、地域づくり交流会を実施(内6圏域は新型コロナウイルスの影響により交流会は中止)し、地域の連携を強化し、地域ケア会議とも連携して課題解決を図る仕組みを推進。 ・市民向け認知症講演会を実施し、850名が参加。 ・専門職向け認知症関連研修会を実施し、122名が参加。 ・松戸まつりでの認知症普及啓発:合計延べ件数 2,874件(パンフレット類の配布、相談、工作等) ・認知症サポーター養成講座を実施し、市役所職員サポーターを3,067名養成し、97.4%目標達成。他に新規に3,052人登録(累計28,101人) ・認知症地域支援推進員6人増員。(累計46人) ・認知症ケアバス詳細版、概要版、ポスターを作成し関係機関に配布。 ・軽度認知症早期把握・ケアマネジメント業務委託として、地域包括支援センター、医療機関・介護事業所・居宅・通所・薬局等の計17か所が協力し、新規で146件実施。1年後モニタリングが100件。2年後モニタリングが74件。3年後モニタリングを24件実施。 ・認知症初期集中支援チームを基幹型に設置し、地域包括支援センターは9か所まで増設。合計10か所に設置。 ・オレンジ声かけ隊 登録者数3,667人 登録団体数227団体 ・あんしん一声運動オレンジ声かけ隊研修会を実施し、260名参加 ・あんしん一声運動参加者に対して行方不明高齢者や研修等の情報を配信:登録者数延べ430名 ・オレンジ協力員 登録者数819人 ・オレンジ協力員研修会を4会場で実施し、総計123名参加 ・認知症の人の活躍の場としてプラチナカフェを3回実施 ・RUN伴への協力・参加をし、総勢200名参加。出張プラチナカフェを同時開催 ・高齢者見守りシール(どこシル伝言板)の支給63件 ・平成29年度より特別養護老人ホームにてモデル的に開始した施設入所者による介護支援ボランティアを継続して実施し、令和元年度の総登録者数31人。その他に交流会、説明会を実施。 ・住民主体による介護予防活動を推進し、さらにその介護予防効果を検証するため千葉大学予防医学センターと共同研究プロジェクト(「松戸プロジェクト」という。)を実施 ・ポピュレーション・アプローチ(65歳の市内在住の一般高齢者を対象)、ハイルスク・アプローチ(75歳の市内在住の一般高齢者を対象)により、現状の身体状況、見守り支援の需要や日常生活の問題点を把握し、必要に応じて支援に繋がった。 ・元気応援くらぶ事業により、住民主体の通いの場を公募により15グループ増設 ・福祉まるごと相談窓口を拡充。相談員を5名に増員し、3環境区への配置をおこなった。令和元年度の新規相談者数は434件
		<p>2年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松戸市虐待防止条例の制定 ・15圏域で生活支援コーディネーター会議や2層ワーキングを重ね、地域づくり交流会を実施し、地域の連携を強化し、地域ケア会議とも連携して課題解決を図る仕組みを推進。 ・専門職向け認知症関連研修会を実施し、オンライン会場にて178人が参加。 ・認知症サポーター養成講座を実施し、市役所職員サポーターを875人養成し、100%目標達成。他に新規に1,010人養成(累計29,111人) ・認知症地域支援推進員を配置(39人) ・認知症ケアバス詳細版、概要版、相談窓口マップ版を作成し関係機関に配布。 ・軽度認知症早期把握・ケアマネジメント業務委託として、地域包括支援センター、薬局等の計17か所が協力し、新規で166件実施。1年後モニタリングが76件。2年後モニタリングが46件。3年後モニタリングを32件実施。 ・認知症初期集中支援チームを基幹型及び地域包括支援センターに合計13か所設置し支援した。 ・オレンジ声かけ隊 登録者数3,786人 登録団体数227団体 ・あんしん一声運動オレンジ声かけ隊研修会を画面開催とし、登録者全員に郵送した。 ・あんしん一声運動参加者に対して行方不明高齢者や研修等の情報を配信:登録者数延べ556人 ・オレンジ協力員 登録者数946人 ・オレンジ協力員研修会を3会場で実施し、総計111人参加 ・認知症の人の活躍の場としてプラチナファームを実施 ・高齢者見守りシール(どこシル伝言板)を累計88件支給した。 ・介護支援ボランティアを実施し、総登録者数891人。また、特別養護老人ホーム等の施設入所者による介護支援ボランティアを実施し、総登録者数30人。 ・住民主体による介護予防活動を推進し、さらにその介護予防効果を検証するため千葉大学予防医学センターと共同研究プロジェクト(「松戸プロジェクト」という。)を実施 ・介護予防把握事業(65歳と75歳到達の市内在住の一般高齢者を対象としたアンケート調査)により、現状の身体状況、見守り支援の需要や日常生活の問題点を把握し、必要に応じて支援に繋がった。 ・元気応援くらぶ事業により、住民主体の通いの場を公募により6グループ増設 ・福祉まるごと相談窓口を庁内及び市内の3圏域に設置し、市民に身近な場での相談体制を整え、関係機関との連携を強化した。令和2年度の新規相談者数は641件 ・いきいき安心プランⅧまつど(第9期松戸市高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画)の策定

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
福祉長寿部	介護保険課	23年度 ・介護予防教室の開催 ・介護ボランティア制度の創設(ボランティア登録者23年度末93名) ・居宅介護支援事業所に対するケアプラン点検の実施(24事業所)
		24年度 ・介護ボランティアの拡充(ボランティア登録者24年度末169名) ・居宅介護支援事業所に対するケアプラン点検の実施(33事業所)
		25年度 ・部制への組織見直しに伴い、福祉長寿部介護保険課の新設 ・認知症対応型共同生活介護(グループホーム)開設2件36床(グループホームたんぼぼの小道、コーサングループホーム) ・認知症対応型通所介護事業所開設1件(デイサービスワカバ胡録台) ・居宅介護支援事業所に対するケアプラン点検の実施(50事業所) ・救急隊員等が迅速・適切に救命活動するために、かかりつけ医や持病等の情報を記入する「救急時情報用紙」を高齢者に配布
		26年度 ・認知症対応型共同生活介護(グループホーム)開設5件90床(愛の家グループホーム松戸小金原、エスケアホーム松戸、元気ホーム北松戸、グループホームいきいきの家松戸、せらび小金原公園) ・小規模多機能型居宅介護 開設3件登録定員74名(エスケアライフ松戸、わいわい豊夢栄町、せらび小金原公園) ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護 開設1件登録定員20名(ルポゼ東松戸定期巡回・随時対応型訪問介護看護) ・居宅介護支援事業所に対するケアプラン点検の実施(20事業所) ・介護保険サービス事業者等支援事業(介護保険サービス事業者等で構成される各団体が行う分野ごとの専門的な研修会や講習会に講師を派遣し、その講師謝礼に対し報償費を支給し、支援することで介護職員等の質の向上を目指すもの)実施回数5回
		27年度 ・居宅介護支援事業所に対するケアプラン点検の実施(19事業所) ・家族介護支援事業(自宅で介護をされている方やこれから介護を行う可能性のある方に、介護の基本的な知識及び技術を習得してもらい、安心して介護に臨めるように研修会を実施) 実施回数2回 ・介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)開設2件、200床(親愛の丘、東松戸ヒルズ) ・看護小規模多機能型居宅介護 開設1件登録定員数24名(かえりえ河原塚) ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護 開設1件登録定員数50名(やさしい手八柱) ・介護老人保健施設 開設1件、100床(葵の園・松戸) ・養護老人ホーム 開設1件、20床(親愛荘) ・介護予防・日常生活支援総合事業の実施(訪問型元気応援サービスのモデル実施 3団体)
		28年度 ・居宅介護支援事業所に対するケアプラン点検の実施(42事業所) ・家族介護支援事業(自宅で介護をされている方やこれから介護を行う可能性のある方に、介護の基本的な知識及び技術を習得してもらい、安心して介護に臨めるように研修会を実施) 実施回数2回 ・介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)開設2件、129床(地域密着型特別養護老人ホーム明尽苑、プレミア東松戸) ・看護小規模多機能型居宅介護 開設2件登録定員数58名(さんしょう、セントケア) ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護 開設2件(元気介護サービス、みくに) ・特別養護老人ホーム等市内8つの介護サービス協議会と市が連携し、介護人材合同就職相談会を開催(1回、参加事業所 55事業所) ・事業対象者、要支援認定者の機能低下状況に応じた状態改善の達成を目指して短期集中予防サービスを実施

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
福祉長寿部	介護保険課	29年度 <ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護支援事業所に対するケアプラン点検の実施(40事業所) ・家族介護支援事業(自宅で介護をされている方やこれから介護を行う可能性のある方に、介護の基本的な知識及び技術を習得してもらい、安心して介護に臨めるように研修会を実施) 実施回数2回 ・介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)開設1件、100床(セイワ松戸) ・認知症対応型共同生活介護、開設1件、18床(サンパティオ) ・小規模多機能型居宅介護開設1件、登録定員29名(サンパティオ) ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護、開設1件(グリーンセレスト定期随時型) ・特別養護老人ホーム等市内8つの介護サービス協議会と市が連携し、介護人材合同就職相談会を開催(2回、参加事業所87事業所) ・事業対象者、要支援認定者の機能低下状況に応じた状態改善の達成を目指して短期集中予防サービスを実施。 ・事業対象者、要支援認定者が安心して生活できること、社会参加に意欲の高い高齢者が生活支援の担い手として活躍することを目的に、訪問型元気応援サービスを実施。
		30年度 <ul style="list-style-type: none"> ・家族介護支援事業(自宅で介護をされている方やこれから介護を行う可能性のある方に、介護の基本的な知識及び技術を習得してもらい、安心して介護に臨めるように研修会を実施) 実施回数2回 ・介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)開設1件、100床(アウル大金平) ・認知症対応型共同生活介護、開設1件、18床(和名ヶ谷ほたるの里) ・看護小規模多機能型居宅介護開設3件、登録定員29名(看多機かえりえ八柱)、登録定員29名(看多機サボテン)、登録定員25名(わいわい豊夢・看護小規模多機能) ・小規模多機能型居宅介護開設1件、登録定員18名(バナソニックエイジフリーケアセンター松戸北小金・小規模多機能) ・特別養護老人ホーム等市内8つの介護サービス協議会と市が連携し、介護人材合同就職相談会を開催(2回、参加事業所71事業所) ・居宅介護支援事業所に対するケアプラン点検の実施(38事業所)
		元年度 <ul style="list-style-type: none"> ・家族介護支援事業(自宅で介護をされている方やこれから介護を行う可能性のある方に、介護の基本的な知識及び技術を習得してもらい、安心して介護に臨めるように研修会を実施) 実施回数2回 ・特別養護老人ホーム等市内8つの介護サービス協議会と市が連携し、介護人材合同就職相談会を開催(2回、参加事業所71事業所) ・介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)3床増(松戸愛光園) ・認知症対応型共同生活介護開設2件、9床(ユーカー新松戸式番館)、18床(ミモザ新松戸) ・看護小規模多機能型居宅介護開設1件、登録定員29名(明音色「ゆいまーるハヶ崎」) ・居宅介護支援事業所に対するケアプラン点検の実施(40事業所)
		2年度 <ul style="list-style-type: none"> ・看護小規模多機能型居宅介護開設1件、登録定員29名(看多機しまむら) ・居宅介護支援事業所に対するケアプラン点検の実施(6事業所)

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
福祉長寿部	国民健康保険課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・収納指導員と電話による納付勧奨の導入による収納率向上への取り組み ・保険料滞納繰越額の整理と縮減を実施
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリック医薬品差額通知の拡充 ・健診受診者を増加させる施策を検討
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険課・市民課・支所での各窓口でのページー口座振替サービス導入 ・医療費の抑制対策、特定健診の推進(後期高齢者健康診査該当者全員に受診券の送付) ・特定健診の土・日曜日を含めた集団健診を実施
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査の集団健診会場及び日数の拡充(3箇所→5箇所、8日→15日) ・医療費の抑制対策(特定健診受診率の向上など)
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査受診体制の拡充を図るため、個別健康診査は市外医療機関、集団健診は商工会議所実施分も受診費用の助成対象とした。
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査の受診体制の充実を図るため、集団健診の会場及び日数の拡充を行った。(受診会場数 5箇所→6箇所、受診日数 15日→18日)
		29年度
<ul style="list-style-type: none"> ・若年層の健康診査受診の習慣づくりを推進するため、35歳から39歳の国保健康診査を開始 ・健康無関心層の意識を向上させ行動変容につなげるため、特定健康診査受診者等へのインセンティブ付与事業を開始 		
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診未受診者に対し、対象者の特定に合わせた受診勧奨通知を送付する「AIを活用した特定健診受診率向上対策」を開始 ・特定保健指導の実施率向上のため、臨時雇用保健師による電話勧奨を開始 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査の受診率向上のため、職員による電話勧奨を開始 ・特定保健指導の実施率向上のため、「動機づけ支援」の外部委託を開始 ・糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づき、専門医による治療につなげる取り組みを開始 ・糖尿病性腎症を含む慢性腎臓病(CKD)患者の増加を防止するため、CKDシールの運用を開始 ・日医工株式会社と医療費適正化等に関する包括的連携協定を締結 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査受診率向上対策:受診率の低い地域・年齢に特化した電話勧奨を開始 ・特定保健指導実施率向上対策:JA千葉厚生連での健診と合わせた指導を開始 ・糖尿病性腎症重症化予防事業:重症化予防プログラムの簡易マニュアルを医療機関に配布 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
福祉長寿部	国民年金課	23年度～26年度
		・国民年金被保険者の資格の得喪 ・給付関係諸届の受理、審査に関する事など
		27年度
		・国民年金被保険者の資格の得喪に関する事 ・給付関係諸届の受理、審査に関する事
		28年度
		・国民年金被保険者の資格の得喪に関する事 ・給付関係諸届の受理、審査に関する事
		29年度
		・国民年金被保険者の資格の得喪 ・給付関係諸届の受理、審査に関する事
		30年度
		・国民年金被保険者の資格の得喪 ・給付関係諸届の受理、審査に関する事
福祉長寿部	生活支援一課 生活支援二課	23年度～25年度
		・被保護者の就労支援事業の強化(就職決定者を前年度より増加させるなど) ・生活支援課を改組し、生活支援一課、生活支援二課の新設(平成24年4月1日)
		26年度
		・被保護者の就労支援の強化(ハローワーク常設窓口の設置など) ・生活保護世帯の児童(中学1年生～3年生)を対象に学習支援事業を実施
		27年度
		・被保護者の就労支援の強化(就労体験・社会参加等支援事業など) ・生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業の実施 ・生活困窮者自立支援法に基づく住居確保給付金の実施 ・生活困窮者自立支援法に基づく一時生活支援事業の実施 ・生活困窮者自立支援法に基づく就労準備支援事業の実施 ・生活困窮者自立支援法に基づく子どもの学習支援事業の実施
		28年度
		・生活困窮者自立支援法に基づく家計相談支援事業を新たに実施 ・生活保護受給者への医療費通知の送付を開始
		29年度
		・生活困窮者自立支援法に基づく子どもの学習事業の事業場所及び対象者の拡大 平成28年度 事業場所 新松戸地区・松戸地区・常盤平地区 対象者 小学校5・6年生・中学生 平成29年度 事業場所 新松戸地区・松戸地区・常盤平地区・六実地区 対象者 小学校5・6年生・中学生・高校生(松戸地区のみ)
30年度		
・生活困窮者自立支援法に基づく子どもの学習支援事業の事業場所の増設 平成30年度 事業場所 新松戸地区・松戸地区・常盤平地区・六実地区・小金原地区(新設) 対象者 小学校5・6年生・中学生・高校生(松戸地区のみ)		
元年度		
・生活困窮者自立支援法に基づく子どもの学習支援事業の事業場所の増設 令和元年度 事業場所 新松戸地区・松戸地区・常盤平地区・六実地区 小金原地区・東部地区(新設) 対象者 小学校5・6年生・中学生・高校生(松戸地区のみ)		
2年度		
・住居確保給付金の審査・支給体制の強化		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
福祉長寿部	障害福祉課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・財団法人生きがい福祉事業団を廃止し、社会福祉法人に移行【職員定数削減 △3】 ・障害者の就労相談や就労後の定着支援を実施し、障害者の就労を支援
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市立のぞみ学園の廃止(利用者は、その希望により社会福祉法人が受け入れ)【職員定数削減 △8】 ・松戸市障害者虐待防止センターを設置し、障害者に係る虐待対応、家族の支援、虐待防止の普及啓発を実施 ・第2次松戸市障害者計画(H25～H32年度)を策定。相談支援体制の充実、就労の支援等に重点的に取り組む
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市基幹相談支援センターCoCo ～障害者の総合相談窓口～ を開設 ・障害者就労施設等における受注拡大、工賃向上の取り組みを支援(新たな補助制度の創設等)
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・法人後見活動を支援するため、専門職後見人の補助をする市民後見協力員を養成 ・障害者等の移動支援事業の中に、新たに「通学・通級支援」を創設 ・第4期松戸市障害福祉計画を策定
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・就学障害児に対して放課後等に生活能力向上を図る訓練や居場所づくりのため「放課後等デイサービス事業」の支給基準を拡大した。 ・東松戸病院売店を障害者就労施設等による共同運営を開始し、障害者就労施設等で制作した作品の展示や菓子・雑貨等の販売拠点として整備した。
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・就労支援相談員による就労に関する支援・相談・調整 ・ジョブコーチによる職場定着支援 ・就労・雇用セミナーの開催 ・障害の総合相談として基幹相談支援センターとふれあい相談室の機能の充実を図る。 ・3障害の種別ごとの相談窓口として、「ハート・オン相談室」を設置 ・相談支援事業所の連携を強化し、地域の相談支援専門員のスキルアップを図る。 ・障害への理解及び虐待防止、差別解消等権利擁護に関する啓発
		29年度
<ul style="list-style-type: none"> ・第2次松戸市障害者計画中間評価の実施 ・第5次松戸市障害福祉計画、第1次松戸市障害児福祉計画策定 ・医療的ケア児支援ニーズ調査、事業所調査を実施、支援に関する地域の課題及び対応策を策定 ・松戸市地域生活支援拠点等検討会を開催 		
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市身体障害者結婚祝金支給条例の廃止 ・松戸市自立支援協議会就労支援部会にて、就労継続支援ネットワーク(就労継続支援A型・B型事業所連絡会)を設置 ・木製粗大ごみ等リユース実証事業への支援(粗大ごみ等の中から使えそうなものを障害者就労施設で修理・清掃することでごみの減量と施設利用者の工賃向上につなげるための事業) ・福祉ショップ(通路販売)の拡大(市役所通路、女性センターゆうまつど、市民交流会館等) ・ライフサポートファイルの配布を開始 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年12月25日松戸市手話言語条例を制定 ・松戸市地域自立支援協議会相談支援部会により、平成31年4月から相談支援事業所連絡会「サポサポ」を定例開催 ・虐待防止ネットワークを設置 ・障害者地域包括ケアネットワークを設置 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・まつど3つのあいプラン(第3次松戸市障害者計画・第6期松戸市障害福祉計画・第2期松戸市障害児福祉計画)策定 ・医療的ケア児支援ニーズ調査を実施、支援に関する地域の課題及び対応策を策定 ・松戸市成年後見支援センター(中核機関)設置 ・松戸市成年後見制度利用促進協議会設置 ・重度心身障害者医療費の対象に精神障害者1級を追加 ・松戸市虐待防止条例施行 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
福祉長寿部	健康福祉会館	23年度～26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・児童の発達に係る各種相談及び指導に関すること ・障害者の社会活動参加の支援に関すること
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい22の今後のあり方検討(プロジェクトの設置、事業評価)
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所の障害児サービス等利用計画作成件数の増加 (平成25年度 24件 → 平成26年度 49件)
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所の障害児サービス等利用計画作成件数の増加 (平成26年度 49件 → 平成27年度 58件) ・保育所等訪問支援事業所の開設
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所の障害児サービス等利用計画作成件数の増加 (平成27年度 58件 → 平成28年度 76件) ・保育所等訪問支援事業所の相談件数・契約件数の増加 (平成27年度 相談件数1件・契約件数0件→平成28年度 相談件数5件・契約件数2件)
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所の障害児サービス等利用計画作成件数の増加 (平成28年度 76件 → 平成29年度 92件) ・保育所等訪問支援事業所の相談件数・契約件数の増加 (平成28年度 相談件数5件・契約件数2件 → 平成29年度 相談件数7件・契約件数5件)
		30年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所の障害児サービス等利用計画作成件数の増加 (平成29年度 92件→平成30年度 121件) ・保育所等訪問支援事業所の相談件数・契約件数の増加 (平成29年度 相談件数7件・契約件数5件→平成30年度 相談件数5件・契約件数7件)
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所の障害児サービス等利用計画作成件数の増加 (平成30年度 121件→令和元年度 139件) ・保育所等訪問支援事業所の相談件数・契約件数の増加 (平成30年度 相談件数5件・契約件数7件→令和元年度 相談件数18件・契約件数12件) 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所の障害児サービス等利用計画作成件数の増加 (令和元年度 139件→令和2年度 187件) ・保育所等訪問支援事業所の相談件数・契約件数の増加 (令和元年度 相談件数18件・契約件数13件→令和2年度 相談件数17件・契約件数15件) 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
子ども部	子ども政策課	27年度 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども総合計画の推進、進捗管理及び総合調整に関することなどを担当する子ども政策課の新設 ・幼児教育担当室の新設 ・子ども・子育て会議の開催 ・子ども・子育てフォーラムの開催(2回) ・市長事務局と教育委員会の連携会議の開催 ・子育て支援商品券の発行・配布 ・幼保小情報交換会の開催(2地区)
		28年度 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育て会議の開催(年1回) ・子ども夢フォーラムの開催(年1回) ・子育て支援PR動画の制作及び近隣市区の映画館(4館)でのシネアド上映 ・子育て実感バスツアーの開催(年1回) ・子育て情報サイト「まつどDE子育て」のリニューアル ・赤ちゃんに絵本を配付するブックスタート事業の導入 ・全公立保育所(17ヶ所)での楽しい英語あそびの導入 ・私立幼稚園等への幼児外国語活動補助金の交付
		29年度 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育て会議の開催(年3回) ・松戸市子ども総合計画、中間年の見直しの実施 ・松戸市子育て支援PR動画第2弾の制作、youtubeでの配信(再生回数約23.7万回)及び近隣市区映画館でのシネアド上映(3館、約100万人視聴) ・松戸市子育てPRポスター・パンフレットの制作、松戸駅東口駐輪場への巨大ポスターの掲示、結婚式相談カウンターでのパンフレット配布 ・まつどDE子育てアプリ「母子モ」の導入 ・教育委員会との連携会議の開催(年6回) ・幼保小情報交換会の開催(3地区、計44施設参加) ・全公立保育所(17ヶ所)での英語あそびの実施(月1回、年11回) ・私立幼稚園等への幼児外国語活動補助金の交付(計42施設)
		30年度 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育て会議の開催(年3回) ・第2期松戸市子ども総合計画策定に関するアンケートの実施 ・松戸市の魅力を伝えるためにイベントへのブース出展を実施(6回) ・まつどDE子育てパンフレットの制作 ・教育委員会との連携会議の開催(年5回) ・幼保小情報交換会の開催(3地区、計47施設参加) ・全公立保育所(17ヶ所)での英語あそびの実施(月1回、年11回) ・私立幼稚園等への幼児外国語活動補助金の交付(計47施設)
		元年度 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育て会議の開催(年4回) ・第2期松戸市子ども総合計画策定 ・松戸市の魅力を伝えるためにイベントへのブース出展を実施(3回。コロナの影響で1回分中止) ・まつどDE子育てパンフレットの制作 ・教育委員会との連携会議の開催(年4回) ・子どもの未来応援講演会の開催(東松戸・六実の計2地区で開催。コロナの影響で1地区中止) ・庁内フードライブの実施(1回) ・子どもの貧困に係る研修会の実施(1回)
		2年度 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育て会議の開催(年1回) ・松戸市の子育て支援の魅力を伝えるため、住宅情報誌及び住宅情報サイトへ広告を出稿 ・松戸市子育てPR動画を市内映画館で上映(R2.12～R3.3の3ヵ月、視聴者数延べ約7万人) ・教育委員会との連携会議の開催(年2回) ・子どもの未来応援講演会の開催(年1回) ・子ども食堂緊急応援金の支給

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
子ども部	子育て支援課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある子育てタウン創造プロジェクトの実施(幼稚園預かり保育の推進) ・子育てが盛んな自治体として全国2位(にっぽん子育て応援団の調査) ・おやこDE広場の充実(1ヶ所新設:松戸駅東口、開催日数の拡大:北小金、中部) ・放課後児童クラブの事業の充実(事業者補助増による利用率引き下げ(15,000円→12,000円、施設整備:3ヶ所) ・子育てコーディネータをおやこDE広場、子育て支援センターに配置
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある子育てタウン創造プロジェクトの実施 ・子育てが盛んな自治体として2年連続全国2位(にっぽん子育て応援団の調査) ・子ども医療費助成の拡大(入院を中学校3年生まで拡大)
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・子ども医療費助成の拡大(通院を中学校3年生まで拡大) ・子育てコーディネータ事業の充実(人材育成・研修の実施) ・「E-こどもの森・ほっとる一む松戸」を文化ホールに設置 ・子どもフォーラムと森のこども館事業の実施(21世紀の森と広場への子どもたちの意見・提案を事業へ反映) ・子ども子育て新制度に向けた取り組み(松戸市子ども子育て会議の開催、ニーズ調査の実施)
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・子ども子育て新制度に向けた取り組み(子ども・子育て会議の開催、松戸市子ども総合計画の策定、市民向け利用者説明会の開催) ・放課後KIDSルームの3ヶ所開設(計10ヶ所) ・子育てコーディネーター事業の充実(情報提供機能の充実) ・子育て応援団養成講座 父親のための子育て支援講座(パパ出番ですよ) ※国の地域少子化対策強化事業として実施
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・放課後KIDSルームの3ヶ所開設(計13ヶ所) ・放課後KIDSルーム学習支援モデル事業の実施 ・全てのおやこDE広場・子育て支援センターを週4日以上開催(計19ヶ所) ・「子育て支援に関する関係団体との情報交換会」の実施(5地区) ・「子育て支援員研修」の実施 ・病児・病後児保育室「ニコニコルーム」の新設
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ1ヶ所開設(計45校) ・放課後KIDSルーム5ヶ所開設(計17ヶ所) ・放課後KIDSルーム学習支援モデル事業の実施 ・地域子育て支援拠点「ドリーム子育て支援センター」「はなみずき子育て支援センター」の新設(計21箇所) ・「子育て支援に関する関係団体との情報交換会」の実施(5地区) ・「子育て支援員研修」の実施 ・病後児保育室「ラポールマツド」の新設
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ1ヶ所学校敷地内へ移設(河原塚小学校) ・放課後KIDSルーム3ヶ所開設(計20ヶ所) ・放課後KIDSルーム学習支援モデル事業の実施 ・地域子育て支援拠点「グレース子育て支援センター」「おやこDE広場みのり台」の新設(計23箇所) ・「子育て支援に関する関係団体との情報交換会」の実施(5地区) ・「子育て支援員研修」の実施 ・病後児保育室「ラポールマツド」11月から病児対応開始、1月から送迎対応開始
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・放課後KIDSルーム4ヶ所開設 ・放課後児童クラブ委託化準備 ・地域子育て支援拠点「おやこDE広場矢切」「風の丘子育て支援センター」開設(計25ヶ所) ・病児・病後児保育施設「すこやかルーム」の開設 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・放課後KIDSルーム3ヶ所開設(矢切小学校、金ヶ作小学校、幸谷小学校) ・地域子育て支援拠点「おやこDE広場八ヶ崎」開設 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て支援拠点「コワーキングスペース&託児機能付おやこDE広場 ほっとる一む八柱」開設(計27ヶ所) ・ほっとる一む多胎児支援 ・病児・病後児保育施設「ラポールヤバシラ」の開設(計5ヶ所) ・「幸谷放課後児童クラブ」建物新築による移設 ・放課後児童クラブの児童増加による支援員、補助員の人員増 ・放課後KIDSルーム10ヶ所開設(計37ヶ所) ・ひとり親世帯養育支援給付金制度の創設、給付 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
子ども部	子どもわかもの課	25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもわかもの課の新設。子ども部への組織変更により、子ども施策を一本化(青少年施策として児童館事業の実施一本化) ・こどもフォーラムと森のこども館事業の実施(21世紀の森と広場への子どもたちの意見・提案を事業へ反映)
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・ゲットユアドリーム事業で養成したファシリテーターをこどもフォーラム事業で活用 ・こどもフォーラム事業で児童館の活用方法を市長に提言 ・中高生と乳幼児のふれあい体験事業を実施 ・森のこども館事業の充実(毎月開催、8月は6日間連続開催)
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・ゲットユアドリーム事業で養成したファシリテーターをこどもフォーラム事業で活用 ・こどもフォーラム事業で児童館の活用方法を市長に提言 ・中高生と乳幼児のふれあい体験事業を実施 ・森のこども館事業の充実 ・農園こどもの遊び場事業の実施 ・冒険こどもの遊び場事業の実施
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・ゲットユアドリーム事業で養成したファシリテーターをこどもフォーラム事業で活用 ・こどもフォーラム事業でこどもの夢の実現についてを市長に提言 ・中高生と乳幼児のふれあい体験事業を実施 ・森のこども館事業の充実 ・農園こどもの遊び場事業の実施 ・冒険こどもの遊び場事業の実施
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・ゲットユアドリーム実施(中学2校 参加生徒235名) ・子ども夢フォーラムの実施(小学生31名・中学生433名表彰) ・中高生と乳幼児のふれあい体験の実施 高校:4校 参加親子:延べ310組 参加生徒:712名(20クラス) 中学:3校 参加親子:延べ110組 参加生徒:234名(8クラス) ・森のこども館事業の充実(年32回開催、参加者4,780名) ・農園こどもの遊び場(1ヶ所:3回実施)
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・ゲットユアドリーム実施(中学2校 参加生徒244名) ・子ども夢フォーラムの実施(小学生110名・中学生391名) ・中高生と乳幼児のふれあい体験学習の実施(高校6校・中学4校) ・森のこども館事業の充実(年39回開催、参加者5944名) ・農園こどもの遊び場(1か所:3回実施) ・中高生の居場所づくり事業の実施(松戸地区・新松戸地区) 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・ゲットユアドリーム実施(中学校2校 参加生徒359名) ・子ども夢フォーラムの実施(小学生92名・中学生391名) ・中高生と乳幼児のふれあい体験学習の実施(高校4校・中学2校) ・森のこども館事業の充実(年28回開催、参加者3,031名) ・農園こどもの遊び場(1か所:3回実施) ・中高生の居場所づくり事業の実施(松戸地区・新松戸地区・五香六実地区) 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・ゲットユアドリーム実施(中学校4校 参加生徒463名) ・子ども夢フォーラム(表彰のみ)実施(小学生64名・中学生127名) ・中高生と乳幼児のふれあい体験学習(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止) ・森のこども館事業の充実(年18回開催、参加者1,875名) ・農園こどもの遊び場(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止) ・中高生の居場所づくり事業の実施(松戸地区・新松戸地区・五香六実地区・八柱地区) 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
子ども部	子ども家庭相談課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童対策地域協議会構成員の充実 ・家庭児童相談体制の充実(家庭児童相談システムの導入)
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・特定不妊治療(体外受精・顕微授精)助成の実施
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・子ども家庭相談課の設置による要支援家庭の充実と児童虐待の早期発見と対応の充実 ・母子保健施策の子ども部への組織変更により児童虐待対応の充実
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査の受診勧奨の推進(未受診のお子さんへの全戸訪問を実施) ・市内産科医療機関との連携の推進(懇談会の実施) ・児童虐待の早期発見・早期対応の推進
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査の受診勧奨の推進(未受診のお子さんへの全戸訪問を実施) ・市内産科医療機関との連携の推進(懇談会の実施) ・特定不妊治療費助成事業において、県の助成が所得要件で非該当となる方への助成を開始 ・6～7か月児健康診査を平成27年5月より開始 ・産後ケア事業(宿泊型)を、平成28年1月より開始 ・児童虐待防止・女性への暴力防止の啓発活動として、オレンジリボン・パープルリボンキャンペーンを積極的に展開
28年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年4月1日に市内3か所の保健福祉センターに親子すこやかセンター(母子保健型利用者支援事業)を開設し、各親子すこやかセンターに専任の保健師、助産師、社会福祉士を配置 ・産後ケア事業(訪問型)を平成28年10月より開始。さらに平成29年2月より日帰り型を開始 ・児童虐待の早期発見・早期対応の推進 ・児童虐待防止・女性への暴力防止の啓発活動として、オレンジリボン・パープルリボンキャンペーンを積極的に展開 ・要保護児童対策地域協議会(松戸市児童虐待防止ネットワーク)の組織等の見直し ・子ども家庭総合支援拠点の設置に向けた準備 		
29年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待の早期発見・早期対応の推進(原則として、通告受理後、48時間以内の安全確認の実施) ・オレンジリボン(児童虐待防止)、パープルリボン(女性への暴力防止)キャンペーンの実施 ・松戸市児童虐待防止ネットワークにおいて講演会、研修会等を実施 ・有資格者の増員、相談室の整備等を実施し、子ども家庭相談課内に松戸市子ども家庭総合支援拠点を設置 ・こどもショートステイ事業の実施箇所を1箇所増設し、新たに土曜日養護を開始 ・親子すこやかセンター(子育て世代包括支援センター)の対応件数が前年度と比較し妊婦、乳幼児世帯ともに1.5倍に増加 ・男性不妊治療への一部助成を開始 ・子育て世帯生活実態調査の実施 ・「松戸市子どもの未来応援プラン(松戸市子どもの貧困対策計画)」の策定 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
子ども部	子ども家庭相談課	30年度 <ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待の早期発見・早期対応の推進(原則として通告受理後、48時間以内の安全確認の実施) ・オレンジリボン(児童虐待防止)、パープルリボン(女性への暴力防止)キャンペーンの実施 ・松戸市児童虐待防止ネットワークにおいて講演会、研修会等を実施 ・育児の情報提供事業を平成30年9月より開始。LINEを利用した育児情報の配信を実施 ・親子すこやかセンター(子育て世代包括支援センター)の事例検討会において、精神科医の助言指導を実施 ・松戸市子どもの未来応援講演会の開催(松戸・常盤平・新松戸の計3地区で開催)
		元年度 <ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待の早期発見・早期対応の推進(原則として通告受理後、48時間以内の安全確認の実施) ・オレンジリボン(児童虐待防止)、パープルリボン(女性への暴力防止)キャンペーンの実施 ・松戸市児童虐待防止ネットワークにおいて講演会、研修会等を実施 ・こどもショートステイ事業において、晴香園で日帰り養護、さわらびドリームこども園で夜間養護を新たに開始 ・親子すこやかセンター(子育て世代包括支援センター)の事例検討会において、精神科医等の助言指導を実施 ・3歳児健康診査にレフラクトメーターでの視力検査を導入し、弱視の早期発見・早期治療につなげる体制を強化
		2年度 <ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待の早期発見、早期対応の推進(原則として通告受理後、48時間以内の安全確認の実施) ・オレンジリボン(児童虐待防止)、パープルリボン(女性への暴力防止)キャンペーンの実施 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインによる面談を開始 ・松戸市児童虐待防止ネットワークにおいて、講演会・研修会等を実施 ・特定不妊治療費助成について、居住要件を緩和 ・親子すこやかセンター(子育て世代包括支援センター)の事例検討会において精神科医師等の助言指導を実施、新型コロナウイルス感染防止対策としてオンライン面接導入 ・新型コロナウイルス感染症予防に配慮しながら、乳児家庭全戸訪問実施。訪問延期を希望する家庭には、EPDS(産後うつ病質問票)を郵送し、支援 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、産科医療機関懇談会をアンケート調査へ変更し、情報共有。幼児健康診査の実施方法の変更(受付時間の細分化、1歳6か月児健康診査小児科個別健診と集団健診実施等)

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
子ども部	幼児保育課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・一時・特定保育の拡充 (H23年各9所、H24年各11事業所、H25年各13事業所) ・保育所の開設(民間保育所1ヶ所)
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育の拡充 ・保育所の開設(2ヶ所) ・常盤平保育所の耐震工事を実施
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・待機児童解消対策計画の策定 ・小規模保育事業の実施、民間保育所2ヶ所(梨の花、はなみずき)を開所 ・夜間保育所(11～24時)の施設整備(H26年度に開設) ・老朽化によるパンダ保育所の廃止、梨香台保育所の耐震化工事を実施
26年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・小規模保育事業の実施(4ヶ所) <ul style="list-style-type: none"> 金ヶ作保育園 なのはなルーム(H26.4) KEYAKIDSベビールーム(H26.4) 八景台保育園 たんぼぼルーム(H26.6) 新松戸幼稚園 おひさまルーム(H26.8) ・民間保育所を開所(5ヶ所) <ul style="list-style-type: none"> 北小金グレース保育園(H26.4) さわらび保育園(H26.4) さわらびドリーム保育園(H26.4) こすもす保育園(H26.9) 音のゆりかご保育園(H26.11) ・梨香台保育所耐震化工事終了、再開(H26.4) 		
27年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・認可保育所開設5ヶ所開設446人(和名ヶ谷ひまわり保育園90人、桜花保育園90人、秋山・学びの保育園75人、五香子すずめ保育園90人、保育園きぼうのつばさ101人) ・認可保育所定員変更10ヶ所180人(野菊野保育園20人、金ヶ作保育園10人、けやきの森保育園20人、六高台保育園30人、東松戸保育園10人、グローバリーキッズ20人、小金西グレース保育園10人、貝の花保育園20人、東進ポップキッズ20人、保育園きぼうのたから20人) ・小規模保育所11ヶ所開設168人(さわらび保育園北松戸ルーム12人、さわらびドリーム保育園馬橋ルーム18人、はなみずきこども園八柱ルーム12人、へいわオリーブ保育園16人、へいわこぼと保育室12人、へいわちろば保育室12人、星のおうち新松戸19人、野菊野保育園松戸ルーム18人、野菊野保育園野菊野ルーム12人、ケヤキッズスマイルルーム18人、ゆいまーる保育園19人) ・延長保育サービス実施保育所5ヶ所増(開設の5ヶ所) ・一時預かり事業実施保育所3ヶ所増(中止:グローバリーキッズ、東進ポップキッズ、開始:梨香台保育所、こすもす保育園、音のゆりかご保育園、秋山・学びの保育園、和名ヶ谷ひまわり保育園) 		
28年度		
<ul style="list-style-type: none"> ●待機児童対策 <ul style="list-style-type: none"> ・小規模保育事業の促進23カ所増(376人の受け皿を確保) ・民間保育所(認定こども園を含む)の整備8カ所増(605人の受け皿を確保) ・幼稚園預かり保育の拡充 ・認可外保育施設・利用者への補助(H27年度から継続実施) ・送迎保育ステーションの活用(22人の利用者を確保) ●保育の質の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・午睡中の死亡事故が起きないように、すべての児童福祉施設へ対応方法を周知 ・小規模保育施設の巡回相談 ・松戸市版 保育の質ガイドラインの検討会を設置(H29年度 実施予定) ●保育士確保事業 <ul style="list-style-type: none"> ・家賃補助による人材確保 ・就職準備金の貸付による人材確保 ・保育士試験に向けた受講費支援 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
子ども部	保育課	29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ●待機児童対策 ・小規模保育事業の促進18カ所増(283人の受け皿を確保) ・民間保育所の整備1カ所増・1カ所増築(165人の受け皿を確保) ・幼稚園預かり保育の拡充 ・認可外保育施設・利用者への補助(H28年度から継続実施) ・送迎保育ステーションの活用(20人の利用者を確保) ●保育の質の確保 ・松戸市版 保育の質ガイドラインの策定(H29年10月策定) ・感染症対策として、「感染症の拡大を防ぐために」のDVDを作成し、周知を行った。 ・利用支援コンシェルジュによる、小規模保育施設への巡回相談(新規園については年3回の訪問)を行った。 ・小規模保育連絡協議会の設置及び指導・助言を行う(H29年6月立ち上げ 6月第一回の開催) ●保育士確保事業 ・保育施設従事者支援補助金の見直し(松戸手当)を行い、民間保育士の給与アップに繋げ保育士の確保に努めた。 ・松戸市の保育士補助メニューをポスター・チラシへ掲載し、養成校・市内の駅等へ掲示した。
		30年度
		<ul style="list-style-type: none"> ●保育の質の確保 ・松戸市版 保育の質ガイドラインを新規保育施設を含めた全施設に配布 ・小規模保育連絡協議会において、保育の質ガイドラインを用いた研修会を実施 ・医療的ケア児の受け入れを民間保育園にも拡大 ●保育士確保事業 ・養成修学資金の貸付により保育士を目指して修学している学生を支援し保育士の確保を図った。 ・松戸市の保育士補助メニューをポスター・チラシへ掲載し、要請校等へ掲示した。 ・松戸市保育園協議会と協力し県外の保育士養成校を訪問して松戸市の保育士補助メニューをPRした。 ●待機児童対策 ・小規模保育事業の促進10ヶ所増(175人の受け皿を確保) ・民間保育所の整備1ヶ所増・認定こども園の整備1ヶ所増(140人の受け皿確保) ・認可外保育施設・利用者への補助(H28年度から継続実施) ・送迎保育ステーションの活用(13人の利用者確保) ・幼稚園預かり保育の拡充
		元年度
<ul style="list-style-type: none"> ●保育の質の確保 ・松戸市版保育の質のガイドラインについて、小規模保育施設に活用状況を調査 ・小規模保育連絡協議会において、保育の質ガイドラインを用いた研修会を実施 ・新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインの作成と保育施設への配布 ●保育士確保事業 ・松戸市保育園協議会と協力し、東京都内の保育士養成校14校を訪問し、松戸市の保育士補助メニューをPRした。 ・松戸市の保育士補助メニューをポスター・チラシへ掲載し、養成校等へ掲示した。 ・養成修学資金貸付等の案内チラシを千葉県社会福祉協議会やハローワークや支所、公立高校等に配布し、周知を図った。 ●待機児童対策 ・小規模の促進 7ヶ所増(122人の受け皿と確保) ・民間保育所の整備1ヶ所増・認定こども園の整備1ヶ所(130人の受け皿確保) ・送迎保育ステーションの活用(16人の利用者確保) 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ●保育の質の確保 ・「風災害における臨時休園のあり方」について保育施設に周知 ・小規模保育連絡協議会において「水害について」の研修を実施 ・「配慮を必要とする子どもの支援」のDVDを作成、配布 ・小規模保育施設の保育の質のガイドラインの活用状況に合わせ、巡回時に配布、周知 ●保育士確保事業 ・松戸市保育園協議会と協力し、民間保育士募集案内『まつど保育のせんせい』を作成、松戸市の保育士補助メニューの他、現場で働く保育士の声を掲載し、PRした。 ・上記の募集案内を千葉県社会福祉協議会や茨城県を含む近隣の7つのハローワークや2つの市内商業施設、各支所、市内公立中高、養成校等に配布し、周知を図った。 ・奨学金返済支援事業補助金を新設し、51名の保育士を支援。 ●待機児童対策 ・小規模の促進 25ヶ所増(418人の受け皿を確保) ・民間保育園の整備1ヶ所増(102人の受け皿確保) ・送迎保育ステーションの活用(35人の利用者確保) ・公立保育所3箇年かけて段階的に3-5歳児の施設にすることで安定的な3歳児の受け皿を確保(R3-5年) 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
子ども部	幼児教育課	<p>元年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ●幼児教育無償化 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育て支援制度における施設等利用給付事業により施設等利用給付費を支給(教育時間分:6351人 預かり保育分940人) ・保育料とは別に実費徴収される費用のうち、給食費(副食費相当)及び教材費・行事費等の一部を補助(391世帯) ●幼児教育の振興について <ul style="list-style-type: none"> ・公立保育園における英語あそびを実施(年10回) ・私立幼稚園、認定こども園、民間保育所に外国語活動補助金交付(全49施設) ・市民向けのブックスタート講演会を実施(約100名参加 R31.11.21) ・幼保小連携情報交換会を全9地区で開催(107施設、150名参加) ●私立幼稚園との連携について <ul style="list-style-type: none"> ・松戸市私立幼稚園振興費補助金を交付 ●預かり保育の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・長時間預かり保育事業実施幼稚園2か所増 ・幼稚園預かり保育利用者増(360人→704人)
		<p>2年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ●幼児教育無償化 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育て支援制度における施設等利用給付事業により施設等利用給付費を支給(教育時間分:6,330人 預かり保育分1,182人) ・保育料とは別に実費徴収される費用のうち、給食費(副食費相当)及び教材費・行事費等の一部を補助(377人) ●幼児教育の振興について <ul style="list-style-type: none"> ・公立保育所における英語あそびを実施(年10回) ・私立幼稚園、認定こども園、民間保育園に外国語活動補助金交付(全55施設) ・市民向けのブックスタート講演会をオンラインにて実施(218名申請 R3.2.18) ・幼保小連携研修会をオンラインで開催(67施設、152名参加 R3.2.3) ●私立幼稚園との連携について <ul style="list-style-type: none"> ・松戸市私立幼稚園振興費補助金を交付 ●預かり保育の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・長時間預かり保育事業実施幼稚園5か所増 ・幼稚園預かり保育利用者増(940人→1,182人) ・私立幼稚園Zoomオンライン合同説明会開催 (R2.9.24～9.26 3日間開催)(16園参加 699人申請 2,012人視聴) ・幼稚園冊子(ようちえんGUIDE2020)の作成

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
街づくり部	都市計画課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市景観計画及び松戸市景観条例の施行 ・都市計画道路の見直しに係る将来交通量推計の実施
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市街化区域編入候補地区の選定 ・都市計画道路見直しの基本的な考え方の策定
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・定期線引きに伴う整備、開発及び保全の方針の見直し検討 ・地形図更新業務
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・定期線引きに伴う整備、開発及び保全の方針の見直し変更原案作成 ・水とみどりと歴史の回廊マップ(松戸地区)の製作
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市土地開発公社の解散議案の成立 ・矢切駅前広場の整備計画の作成 ・整備、開発及び保全の方針の変更 ・水とみどりと歴史の回廊マップ(小金南地区)の製作 ・旧松戸宿・坂川地区の景観形成のための取り組みに着手
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・八ヶ崎二丁目地区地区計画の決定 ・旧松戸宿・坂川地区の景観ルールづくりの検討の実施
		29年度
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市立地適正化計画の策定 ・松戸都市計画道路3・3・7号(河原塚一紙敷区間)の変更 ・関東地方都市美協議会(総会・視察研修会)の開催 ・景観法に基づく景観整備機構の指定((一社)千葉県建築士会) ・地区の景観ルール策定に向けて景観条例に基づく景観形成推進協議会の認定(松戸宿坂川献灯まつり実行委員会) ・旧松戸宿・坂川地区「風景サイン」デザインガイドライン(案)の作成 		
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市都市計画マスタープラン改定の着手 ・松戸市都市計画特定街区(松戸坂下)の変更 ・松戸都市計画道路3・4・18号(馬橋根木内線)の変更 ・松戸宿・坂川地区の景観形成推進協議会による景観ルールづくりの支援 ・千葉大学公共サイン研究会との協働事業の実施(公共サイン改善事業) ・千葉県や県内政令市・中核市及び関係民間団体による屋外広告物美化キャンペーンの共同開催 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市都市計画マスタープランの改定における検討 ・松戸都市計画道路3・3・7号(幸谷区間)の変更 ・松戸都市計画用途地域等(新松戸駅東側地区)の変更 ・松戸宿・坂川地区の景観形成推進協議会による景観ルールづくりの支援 ・千葉大学公共サイン研究会との協働事業の実施(公共サイン改善事業) 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市都市計画マスタープランの改定における検討 ・北千葉道路の都市計画決定及び変更に伴う関連都市計画道路の変更 ・松戸都市計画用途地域等(旧市立病院跡地)の変更 ・松戸駅周辺公共サインガイドラインの策定 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
街づくり部	街づくり課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸駅周辺まちづくり基本構想の策定に向けた地元関係者協議 ・4地区の区画整理事業の技術支援(紙敷組合については、換地処分)
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸駅周辺まちづくり基本構想の策定に着手 ・4地区の区画整理事業の技術支援
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・部制への組織見直しに伴い、街づくり部街づくり課の新設 ・松戸駅周辺まちづくり基本構想(素案)の策定 ・都市再開発方針の見直しに着手 ・4地区の区画整理事業の技術支援(関合組合については、解散) ・都市整備公社の清算終了
		【23～25年度】
		<ul style="list-style-type: none"> ・六実駅及び北小金駅周辺における街づくり活動の支援
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・新松戸学校跡地担当室を新設 ・区画整理事業の早期完了を目指した技術的支援(二ツ木・幸谷組合については、換地処分) ・新松戸駅東側地区の意識意向調査(区域内の土地所有者及び居住者を対象) ・松戸駅西口昇降施設等整備に向けた関係機関協議等 ・松戸駅周辺まちづくり基本構想(案)策定 ・松戸駅周辺まちづくり基本構想における個別事業計画検討に着手 ・都市再開発の方針の見直し原案作成 ・六実駅、北小金駅周辺、馬橋駅東口周辺における街づくり活動の支援 ・松戸駅改良に係る鉄道事業者協議 ・松戸駅西口地下駐車場運営管理 ・新松戸地域学校跡地有効活用事業の推進
27年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・区画整理担当室を新設 ・区画整理事業の早期完了を目指した技術的支援 ・新松戸東部地区における区画整理事業の調査検討に着手 ・松戸駅西口昇降施設等整備に先立ち駅前広場改良工事に着手 ・松戸駅周辺まちづくり基本構想の策定 ・松戸駅周辺におけるまちづくり基本計画検討に着手 ・都市再開発の方針決定(県決定) ・六実駅、北小金駅周辺、馬橋駅東口周辺における街づくり活動の支援 ・馬橋駅東口地区におけるまちづくり基本計画検討に着手 ・松戸駅改良に係る鉄道事業者協議 ・松戸駅西口地下駐車場運営管理 ・新松戸地域学校跡地有効活用事業の推進 		
28年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・区画整理事業の早期完了を目指した技術的支援(秋山組合の換地処分、二ツ木・幸谷組合、紙敷組合の清算終了) ・新松戸駅東側地区における区画整理事業の事業検討に着手 ・松戸駅西口駅前広場改良工事の竣工 ・松戸駅西口昇降施設等整備に着手 ・松戸駅周辺におけるまちづくり基本計画の検討 ・六実駅、北小金駅周辺、馬橋駅東口周辺における街づくり活動の支援 ・松戸駅改良に係る鉄道事業者協議 ・松戸駅西口地下駐車場運営管理 ・松戸市市民交流会館建設工事の竣工 ・千駄堀地域新規市街地整備等の実現に向けた検討に着手 ・矢切観光拠点の基本計画素案を検討 ・矢切駅前広場の用地取得 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
街づくり部	街づくり課	29年度 <ul style="list-style-type: none"> ・区画整理事業の早期完了を目指した技術的支援(秋山組合の清算の徴収・交付) ・新松戸駅東側地区における区画整理事業の事業検討の実施 ・都市計画道路3・4・18号の整備に係る協議 ・松戸駅西口昇降施設等の整備 ・松戸駅周辺におけるまちづくり基本計画の検討 ・新拠点ゾーン整備基本構想の策定 ・六実駅、北小金駅周辺、馬橋駅東口周辺における街づくり活動の支援 ・松戸駅改良に係る鉄道事業者協議 ・松戸駅西口地下駐車場運営管理 ・千駄堀地域新規市街地整備等の実現に向けた検討の実施 ・矢切観光拠点の基本計画案を作成 ・矢切駅前広場整備に着手
		30年度 <ul style="list-style-type: none"> ・松戸駅周辺街づくり担当室を新設 ・土地区画整理事業の早期完了を目指した技術的支援(秋山組合の解散認可) ・新松戸駅東側地区における土地区画整理事業の事業検討の実施 ・松戸都市計画道路3・4・18号(馬橋根木内線)整備の事業認可取得 ・松戸駅西口昇降施設等整備工事の一部竣工 ・松戸駅周辺におけるまちづくり基本計画の検討 ・新拠点ゾーン整備基本計画素案の策定 ・六実駅、北小金駅周辺、馬橋駅東口周辺における街づくり活動の支援 ・松戸駅改良に係る鉄道事業者協議 ・松戸駅西口地下駐車場運営管理 ・千駄堀地域新規市街地整備等の実現に向けた検討の実施 ・矢切の渡し公園外周道路の詳細設計 ・矢切駅前広場整備工事の竣工
		元年度 <ul style="list-style-type: none"> ・土地区画整理事業の早期完了を目指した技術的支援(秋山組合の清算結了) ・新松戸駅東側地区における土地区画整理事業の事業認可取得 ・松戸都市計画道路3・4・18号(馬橋根木内線)整備の一部用地買収 ・千駄堀地域新規市街地整備等の実現に向けた検討の実施 ・松戸駅西口駅前広場ペDESTリアンデッキ改修工事の竣工 ・六実駅、北小金駅周辺、馬橋駅東口周辺における街づくり活動の支援 ・松戸駅改良に係る鉄道事業者協議 ・松戸駅西口地下駐車場運営管理
		2年度 <ul style="list-style-type: none"> ・新松戸駅東側地区における土地区画整理事業の実施 ・松戸都市計画道路3・4・18号(馬橋根木内線)整備の用地買収完了 ・千駄堀地域新規市街地整備等の実現に向けた検討の実施 ・松戸駅西口駅前広場ペDESTリアンデッキ仕上改修工事の竣工 ・六実駅、北小金駅周辺、馬橋駅東口周辺における街づくり活動の支援 ・松戸駅改良に係る鉄道事業者協議 ・松戸駅西口地下駐車場運営管理
		街づくり部
2年度 <ul style="list-style-type: none"> ・新拠点ゾーン整備基本計画の策定 ・都市再生緊急都市整備地域指定に係る地域整備方針(素案)等の作成 ・矢切の渡し公園外周道路の整備 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
街づくり部	交通政策課	23年度 ・鉄道駅バリアフリー化 新京成八柱駅 エレベーター設置(H24.1.30供用開始) ※都市計画課交通計画担当室にて実施 ・放置防止指導員を増員し、松戸駅周辺に固定配置(午前6時30分～10時30分) ・民営駐輪場補助制度:馬橋駅西口(駅ビル内)民間自転車駐車場(自転車344台)建設補助 ・被災地支援としてリサイクル自転車を宮城県気仙沼市ほかへ搬送 ※生活安全課自転車対策担当室にて実施
		24年度 ・鉄道駅バリアフリー化 新京成元山駅 エレベーター設置(H24.9.27供用開始) 新京成五香駅 エレベーター設置(H25.3.29供用開始) JR北小金駅北口 エレベーター設置(H24.10.1供用開始) JR新八柱駅 エレベーター設置事業着手(H24～28債務負担行為) ※都市計画課交通計画担当室にて実施 ・東松戸駅周辺の放置禁止区域を拡大 ・松戸駅及び八柱駅周辺における放置防止指導員の配置時間を午後1時30分まで延長 ・民営駐輪場補助制度:新松戸駅東口民間自転車駐車場(自転車324台ほか)建設補助 ※生活安全課自転車対策担当室にて実施
		25年度 ・部制への組織見直しに伴い、街づくり部交通政策課の新設 ・鉄道駅バリアフリー化 流鉄幸谷駅 スロープ設置(H25.11.1供用開始) JR新八柱駅 障害者用トイレ設置(H26.3.22供用開始) ・放置自転車対策と自転車利用環境の整備 1)松戸駅西口:駐輪場整備(既存立体化含む)の調査・検討 2)松戸駅東口:相模台官舎跡地利用協議(千葉財務事務所) 3)新松戸駅:駅前駐輪場(地下機械式)の調査・検討 4)北小金駅:北口第2駐輪場の立体化検討 ・新松戸駅周辺における放置防止指導員の配置時間を午後1時30分まで延長 ・松戸駅西口公園下自転車駐車場内照明改良(LED化、照度UP)⇒利用促進 ・民営駐輪場補助制度:松戸駅西口民間自転車駐車場(自転車173台)建設補助
		26年度 ・鉄道駅バリアフリー化 新京成松戸駅 エレベーター設置(H26.11.21供用開始) JR新八柱駅 エレベーター、スロープ設置(H26.12.25供用開始) 新京成元山駅 内方線付き点状ブロック設置(H27.2.27全面供用開始) ・新規バス路線の開通(八柱駅～新松戸駅 H27.3.16) ・上野東京ライン開通に伴う常磐線乗り入れ(H27.3.14) ・北総鉄道自助努力により運賃値下げ実施(H27.2.9北総線運賃値下げ支援補助終了) ・自転車駐車場整備計画(市内4駅)の策定(H27.3末) ・松戸、新松戸、八柱駅の放置防止指導員の配置時間延長(6:30～13:30→17:00) ・放置自転車対策と自転車利用環境の整備 1)松戸駅東口相模台駐輪場用地(相模台官舎跡地)の確保(H27.6供用開始予定) 2)松戸駅西口公園下駐輪場改修工事(出入口3ヶ所及び電力幹線) 3)新松戸駅西口駅前歩道における土質調査の実施 ・民営駐輪場補助制度:秋山駅民間駐輪場(自転車283台ほか)建設補助 ・市営駐輪場減免対象に障害者(身体・知的・精神)手帳所持者を追加(H27.4.1施行)
		27年度 ・鉄道駅バリアフリー化 北総線 東松戸駅 内方線付き点状ブロック設置(H27.9.24 供用開始) JR武蔵野線 新八柱駅 スロープ(改札外)設置(H27.12.21 供用開始) 新京成線 松戸駅 内方線付き点状ブロック設置(H28.3.24 供用開始) ・JR常磐線・千代田線・小田急線 相互直通運転開始(H28.3.26) ・自転車駐車場整備計画(市内4駅)を策定 ・松戸駅東口相模台自転車駐車場(自転車200台)を開設(H27.6.1 供用開始) ・新松戸駅西口第8自転車駐車場(自転車400台)を開設(H27.11.24 供用開始) ・民間自転車駐車場整備事業補助金交付制度により民間自転車駐車場の開設を助成 平成27年4月:秋山駅に民営自転車駐車場(自転車283台、バイク30台)が開設 ・障害者(身体・知的・精神)手帳をお持ちの方を市営自転車駐車場の定期使用料の免除対象に追加(H27.4.1施行) ・松戸市自転車等駐車対策協議会(第1～3回)を開催

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
街づくり部	交通政策課	28年度 <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道駅バリアフリー化 新京成線常盤平駅 南口エレベーター設置(2ルート目、H28.8.22供用開始) JR新八柱駅 内方線付き点状ブロック設置(H29.3.28供用開始) ・新京成線八柱駅 駅舎耐震補強工事(H29.2.3完了) ・成田スカイアクセス アクセス特急が上下線各1本増発 (1日26往復→27往復、H28.11.19) ・松戸市自転車等駐車対策協議会(第4～7回)を開催 ・松戸市自転車駐車場運用基本計画を策定
		29年度 <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道駅バリアフリー化 新京成線八柱駅 北口エレベーター設置(2ルート目、H29.8.1供用開始) JR北松戸駅 内方線付き点状ブロック設置(H29.11.29供用開始) JR新松戸駅 内方線付き点状ブロック設置(H29.11.29供用開始) JR北小金駅 内方線付き点状ブロック設置(H30.3.2供用開始) JR東松戸駅 内方線付き点状ブロック設置(H30.2.13供用開始) ・北総線耐震化事業(鉄道施設の耐震補強整備)(H30.3.9完了) ・上野東京ラインの増発 (朝ラッシュ時品川着列車:5本→10本、タラッシュ時品川発列車:4本→6本) ・松戸駅西口第5自転車駐車場(自転車350台)を開設(H29.4.1 供用開始) ・松戸駅西口高架下自転車駐車場改修工事(外壁の改修等) ・松戸駅、新松戸駅周辺の放置禁止区域を拡大 ・ゆめいろバス(コミュニティバス)中和倉コース実証運行(H29.12.16開始)
		30年度 <ul style="list-style-type: none"> ・新京成線五香駅 駅舎耐震補強工事(H30.7.31完了) ・松飛台駅を放置禁止区域に指定及び東松戸駅、八柱駅、松戸駅周辺の放置禁止区域を拡大 ・六実駅第2自転車駐車場改修工事 ・松戸～羽田空港間の高速バス運行開始(H30.9.1開始)
		元年度 <ul style="list-style-type: none"> ・常盤平駅南口第1自転車駐車場(自転車174台、バイク16台)を開設(R1.10.1 供用開始) ・松飛台駅第1自転車駐車場(自転車70台)を開設(R1.10.1 供用開始) ・東松戸駅周辺の放置禁止区域を拡大 ・民営駐輪場補助制度の改正(補助要件を50台以上から10台以上に緩和) ・鉄道駅のバリアフリー化 JR松戸駅 改札内エレベーター新設 (【1・2番線】R2.1.15 【3・4番線】R2.3.6 【5・6番線】R1.11.28使用開始) 北総線 松飛台駅 多機能トイレ新設(R2.1.20使用開始) ・鉄道駅の耐震化 新京成線 常盤平駅 駅舎耐震補強工事(R1.8.27完了) 新京成線 松戸駅 駅舎耐震補強工事(R2.3.17完了) ・松戸～東京ディズニーリゾート間の高速バス運行開始(R1.11.1開始)
		2年度 <ul style="list-style-type: none"> ・松戸新京成バス新松戸線 南流山駅まで延伸(R2.12.16) ・松戸新京成バス幸田線 幸田第3公園バス停設置(R2.12.16) ・松戸駅～三井アウトレットパーク木更津間の高速バス運行開始(R3.3.16) ・馬橋駅西口第2自転車駐車場(自転車110台)を開設(R2.10.1 供用開始) ・五香駅および八柱駅周辺の放置禁止区域を拡大(R2.11.1) ・市内18駅周辺の放置禁止区域を再指定(R3.1.1) ・新松戸駅西口高架下第1自転車駐車場改修工事(防水改修、電気設備改修等)

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
街づくり部	住宅政策課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の良好な環境保全と長寿命化を図るために住宅の改修を行った。 市営新松戸第2住宅外壁改修業務 75,597千円
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の耐震化を図るために住宅の改修を実施する。 市営横須賀住宅耐震改修工事 148,200千円(繰越明許費) ・三矢小台住宅の外壁改修
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> 【23年度～25年度】 ・市営住宅の維持管理等市営住宅の耐震化を促進するため、市営横須賀住宅耐震改修工事を実施 ・大規模団地等検討事業(UR都市機構からの情報収集、UR住宅等の再生事例の研究、意見交換等の実施) ・東日本大震災の被災者に民間賃貸住宅を応急仮設住宅として提供
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の良好な環境保全と長寿命化を図るために住宅の改修を行った。 天神山住宅屋上防水改修工事 松戸新田第二住宅エレベータ及びスロープ設置工事 新松戸第二住宅エレベータ改修工事 ・市営住宅の耐震化を図るため耐震設計業務を委託 常盤平南部住宅 小金原併存住宅 ・大規模団地等検討事業(UR都市機構から情報収集、意見交換等の実施) ・東日本大震災の被災者に民間賃貸住宅を応急仮設住宅として昨年に続き提供
27年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・空家活用推進室を新設 ・市営住宅の良好な環境保全と長寿命化を図るために住宅の改修を行った。 新松戸住宅屋上防水改修工事 相模台住宅1号棟給湯器交換工事 幸田第二住宅他1ヶ所(新松戸第二住宅)揚水ポンプ交換工事 ・市営住宅の耐震化を図るため耐震設計業務を委託 相模台住宅2号棟 ・大規模団地等検討事業(UR都市機構から情報収集、意見交換等の実施) ・東日本大震災の被災者に民間賃貸住宅を応急仮設住宅として昨年に続き提供 		
28年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の良好な環境保全と長寿命化を図るために住宅の改修を行った。 小金原併存住宅ガス管・給排水管改修工事 常盤平南部住宅ガス管・給排水管改修工事 小金原併存住宅防水改修工事 小金原住宅外壁改修その他工事 ・市営住宅の耐震化を図るため耐震改修を行った。 小金原併存住宅耐震改修その他工事 常盤平南部住宅耐震改修工事 ・大規模団地等検討事業(UR都市機構から情報収集) ・東日本大震災の被災者に民間賃貸住宅を応急仮設住宅として昨年に続き提供。 ・親元近居等住宅取得支援事業を開始。 ・空家指導業務及び空き家の活用に関することを行った。 ・松戸市空家等対策計画の策定。 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
街づくり部	住宅政策課	29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の良好な環境保全と長寿命化を図るために住宅の改修を行った。 相模台住宅2号棟給排水管改修その他工事 シルバー中金杉住宅エレベーター改修工事 ・市営住宅の耐震化を図るため耐震改修を行った。 相模台住宅2号棟耐震改修その他工事 ・大規模団地等検討事業(UR都市機構から情報収集) ・東日本大震災の被災者に民間賃貸住宅を応急仮設住宅として昨年に引き続き提供した。 ・親元近居等住宅取得支援事業を引き続き実施した。また、住宅金融支援機構と協定を締結し、本補助金と併せて【フラット35】を利用する場合、借入金利から当初5年間、利率の引き下げ(0.25%)を実施した。 ・空家指導業務及び空家の活用に関することを行った。 ・松戸市空家活用モデル事業開始。
		30年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の良好な環境保全と長寿命化を図るために住宅の改修を行った。 松戸市営幸田住宅外壁改修その他工事 松戸市営幸田住宅外壁改修その他電気設備工事 松戸市営松戸新田住宅屋上防水改修工事 ・東日本大震災の被災者に民間賃貸住宅を応急仮設住宅として昨年に引き続き提供した。 ・親元近居等住宅取得支援事業を引き続き実施した。 ・都市再生機構からUR団地の一部を借り上げ、市営住宅としての供与を開始した。 ・空家等に関する指導業務及び空家の活用に関する業務 ・平成30年度よりパートナー講座(出前)『空家対策について』の開設。
		元年度
<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の良好な環境保全と長寿命化を図るために住宅の改修を行った。 松戸市営幸田住宅屋上防水改修その他工事 松戸市営幸田第二住宅給排水管改修その他工事(第1期) ・東日本大震災の被災者に民間賃貸住宅を応急仮設住宅として昨年に引き続き提供した。 ・親元近居等住宅取得支援事業を引き続き実施した。 ・都市再生機構からUR団地の一部を借り上げ、市営住宅としての供与した。 ・空家等に関する指導業務及び空家の活用に関する業務 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の良好な環境保全と長寿命化を図るために住宅の改修を行った。 幸田第二住宅給排水管改修その他工事(第2期) シルバー中金杉住宅屋上防水改修工事 横須賀住宅外壁改修その他工事 ・親元近居等住宅取得支援事業を引き続き実施した。 ・都市再生機構からUR団地の一部を借り上げ、市営住宅としての供与した。 ・空家等に関する指導業務及び空家の活用に関する業務 ・大規模盛土造成地の活動崩落対策として、優先度評価を実施し調査計画等を策定した。 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
街づくり部	建築指導課	23年度～28年度 ・木造住宅耐震改修の助成
		29年度 ・木造住宅耐震診断・改修の助成
		30年度 ・木造住宅耐震診断・改修の助成
		元年度 ・木造住宅耐震診断・改修の助成
		2年度 ・木造住宅耐震診断・改修の助成
街づくり部	建築審査課	23年度～29年度 ・建築相談に関する事など ・建築指導課の一部を改組し、建築審査課の新設(平成25年4月1日)
		30年度 ・建築相談に関する事など
		元年度 ・建築相談に関する事など
		2年度 ・建築相談に関する事など
街づくり部	建築保全課	23年度～29年度 ・市有建築物の維持保全及び耐震化に関する事など
		30年度 ・市有建築物の維持保全及び耐震化に関する事など
		元年度 ・市有建築物の維持保全及び耐震化に関する事など
		2年度 ・市有建築物の維持保全及び耐震化に関する事など

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
街づくり部	みどりと花の課	23年度 ・常盤平さくら通り他2路線(当課関連)を景観重要道路に指定(部関連は景観重要道路4施設、景観重要公園2施設)
		24年度 ・市民との協働による「第1回オープンフォレストin松戸」の開催 ・幸谷特別緑地保全地区(1.5ha)を都市計画決定 ・市民との協働による「里やまボランティア入門講座」10回目の開催
		25年度 ・ボランティアによる市制施行70周年記念花壇づくりを実施(市役所本館前) ・常盤平えんじゅ通り 地域住民との樹種変更検討会により新たな樹種を決定
		26年度 ・常盤平えんじゅ通り:地元住民との検討により決定したサルスベリへの植替えが始まる
		27年度 ・花壇ボランティアの連携組織「松戸花壇づくりネットワーク」が、みどりの愛護国土交通大臣表彰を受賞
		28年度 ・矢切特別緑地保全地区の追加指定(指定後:約1.9ha) ・「オープンフォレストin松戸実行委員会」が、みどりの愛護国土交通大臣表彰を受賞
		29年度 ・市民との協働による「花づくり体験講座」の開催 ・市民との協働による「里山ボランティア入門講座」15回目の開催
		30年度 ・松戸の緑を後世に残すための活動を行う「緑のネットワーク・まつど」が、みどりの愛護国土交通大臣表彰を受賞
		元年度 ・幸谷特別緑地保全地区の追加指定(指定後:約1.7ha) ・松戸市生産緑地地区の区域の規模に関する条例の制定(10月施行)
		2年度 ・松戸里やま応援団が「ちば里やまアワード」大賞を受賞 ・第10期松戸市緑推進委員会の答申・提言(緑の基本計画について)

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
街づくり部	公園緑地課	23年度 ・拓野公園公園用地の取得
		24年度 ・拓野公園の整備 ・戸定が丘歴史公園拡充(福島県学生寮跡地の用地取得)
		25年度 ・松戸市公園再整備ガイドラインの策定 ・再整備のための公園のワークショップの実施 ・21世紀の森と広場の開園20周年記念「ドンちゃん・グリちゃんの自然展」の開催 ・戸定が丘歴史公園拡充整備検討会議の実施 ・健康遊具設置の実施 ・21世紀の森と広場ドコでもシアターの実施 ・FACEBOOKによる公園情報サービスの開始 ・夜の自然観察会を実施(2回)
		26年度 ・再整備のための公園のワークショップの実施 ・LED照明灯設置工事 ・東松戸中央公園拡充整備 ・ドンちゃん・グリちゃんの自然展の開催 ・21世紀の森と広場ドコでもシアターの実施 ・21世紀の森と広場遠足案内マップの作成
		27年度 ・元戸定フォーラム用地基本計画策定 ・金ヶ作公園再整備工事 ・明地区、馬橋地区公園再整備のためのワークショップ実施 ・感動@21世紀の森と広場和太鼓の公演開催
		28年度 ・小金公園再整備工事 ・戸定邸庭園復元工事(前期) ・戸定が丘歴史公園拡張整備に着手 ・根木内歴史公園サポーター根っ子の会が「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受賞 ・21世紀の森と広場ドコでもシアターの実施 ・21世紀の森と広場ホテル観賞会の開催 ・21世紀の森と広場ドンちゃん・グリちゃんの自然展の開催 ・21世紀の森と広場松戸モリヒロフェスタの開催 ・感動@21世紀の森と広場和太鼓の公演の開催
		29年度 ・戸定邸庭園の復元工事完了 ・浅間公園の再整備工事完了 ・21世紀の森と広場ドコでもシアターの実施 ・21世紀の森と広場ホテル観賞会の開催 ・21世紀の森と広場ドンちゃん・グリちゃんの自然展の開催 ・21世紀の森と広場松戸モリヒロフェスタの開催 ・松戸アートピクニックの開催
		30年度 ・小金公園の再整備工事完了 ・戸定が丘歴史公園拡張整備工事完了 ・21世紀の森と広場ドコでもシアターの実施 ・21世紀の森と広場ホテル観賞会の開催 ・21世紀の森と広場ドンちゃん・グリちゃんの自然展の開催 ・21世紀の森と広場松戸モリヒロフェスタの開催 ・21世紀の森と広場松戸モリヒロフェスタ開園25周年記念イベントの開催 ・松戸アートピクニックの開催 ・松戸市都市公園整備活用推進委員会設置・4回開催
		元年度 ・21世紀の森と広場ドコでもシアターの実施 ・21世紀の森と広場ドンちゃん・グリちゃんの自然展の開催 ・21世紀の森と広場松戸モリヒロフェスタの開催 ・松戸アートピクニックの開催 ・松戸市都市公園整備活用推進委員会・4回開催
		2年度 ・とのやま公園、南花島公園、旭ヶ丘第3公園、八ヶ崎公園の再整備工事完了 ・21世紀の森と広場遊具等施設整備工事及び付帯工事の着工(令和3年度竣工) ・ガバメントクラウドファンディングによる遊具寄附金募集の実施 ・21世紀の森と広場千駄堀池かいぼり事業の実施 ・21世紀の森と広場ドコでもシアターの実施 ・松戸市都市公園整備活用推進委員会・4回開催

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
建設部	建設総務課	24年度
		○道路に係る管理基準の策定 市道の構造の技術的基準の条例制定 松戸市移動等円滑化のための道路構造基準条例制定
		25年度
		【23～25年度】
		○道路に係る調査研究及び計画 道路特定事業計画の推進:新松戸、松戸駅周辺地区 ○道路の認定、変更及び廃止等に係る道路管理 ※認定路線:5,198路線、延長距離:約1,106km
		26年度
		○道路の認定、区域変更及び廃止等に係る道路管理 *認定路線:5,244路線、延長:約1,111km
		27年度
		○道路の認定、区域変更及び廃止等に係る道路管理 *認定路線:5,300路線、延長:約1,115Km
		28年度
		○道路の認定、区域変更及び廃止等に係る道路管理 *認定路線:5,321路線、延長:約1,120Km
		29年度
		○道路の認定、区域変更及び廃止等に係る道路管理 *認定路線:5,355路線、延長:約1,124Km
30年度		
○道路の認定、区域変更及び廃止等に係る道路管理 *認定路線:5,388路線、延長:約1,126km ・松戸市自転車走行空間ネットワーク整備計画策定		
元年度		
○道路の認定、区域変更及び廃止等に係る道路管理 *認定路線:5,409路線、延長:約1,128km ・松戸市道の構造の技術的基準を定める条例の一部改正		
2年度		
○道路の認定、区域変更及び廃止等に係る道路管理 *認定路線:5,423路線、延長:約1,130km		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
建設部	道路建設課	24年度
		○松戸市都市計画道路新設整備事業の推進 ・3・3・7号線(横須賀紙敷線及び松戸市道1地区1086号)が開通 ・3・4・35号和名ヶ谷線の事業着手
		25年度
		松戸市都市計画道路新設整備事業の推進 ・3・3・6号三矢小台主水新田線(八ヶ崎地先)の事業の実施(継続) 【14年度～25年度】 ○松戸市都市計画道路新設整備事業の推進 ・3・3・7号横須賀紙敷線(紙敷区画整理内)の開通
		26年度
		○松戸市都市計画道路新設整備事業の推進 ・3・3・6号三矢小台主水新田線(八ヶ崎地先)用地買収完了、工事着手 ・3・4・35号和名ヶ谷紙敷線(紙敷地先)の事業実施(継続)
		27年度
		○松戸市都市計画道路新設整備事業の推進 ・3・3・6号三矢小台主水新田線(八ヶ崎地先)2工区(374m)まで工事完了、事業実施(継続) ・3・4・35号和名ヶ谷紙敷線(紙敷地先)大山橋下部工事完了、事業実施(継続) ・3・3・7号横須賀紙敷線(河原塚地先)の事業着手に向けた道路予備設計委託の実施
		28年度
		○松戸市都市計画道路新設整備事業の推進 ・3・3・6号三矢小台主水新田線(八ヶ崎地先)3工区(127m)工事着手(事業継続) ・3・4・35号和名ヶ谷紙敷線(紙敷地先)534m工事着手(事業継続) ・3・3・7号横須賀紙敷線(河原塚地先)の事業着手に向けた道路詳細設計委託、用地測量の実施(事業継続)
		29年度
		○松戸市都市計画道路新設整備事業の推進 ・3・3・7号横須賀紙敷線(河原塚地先)の事業着手に向けた全体測量、事業認可の取得 ・3・4・35号和名ヶ谷紙敷線(紙敷地先)の用地買収完了、道路工事の継続 ・3・3・6号三矢小台主水新田線(八ヶ崎地先)八ヶ崎二ツ木区間の暫定供用開始 ・3・4・23号五香松飛台線他1線(五香西)の事業着手に向けた不動産鑑定、物件調査の実施
30年度		
○松戸市都市計画道路新設整備事業の推進 ・3・3・7号横須賀紙敷線(河原塚地先)の用地買収開始 ・3・3・6号三矢小台主水新田線(和名ヶ谷地先)の事業着手に向けた橋りょう予備設計、探査ボーリングの実施 ・3・4・35号和名ヶ谷紙敷線(紙敷地先)の大山橋上部工事完了 ・3・4・23号五香松飛台線他1線(五香西)の工事着手に向けた収用裁決申請関連業務の実施		
元年度		
○松戸市都市計画道路新設整備事業の推進 ・3・3・7号横須賀紙敷線(河原塚地先)の用地買収の実施 ・3・3・6号三矢小台主水新田線(和名ヶ谷地先)道路詳細設計、地質調査、橋りょう予備設計の実施 ・3・4・23号五香松飛台線他1線(五香西)権利取得裁決及び明渡裁決により事業用地取得		
2年度		
○松戸市都市計画道路新設整備事業の推進 ・3・3・7号横須賀紙敷線(河原塚地先)の用地買収の実施(事業継続) ・3・3・6号三矢小台主水新田線(和名ヶ谷地先)橋りょう詳細設計、全体測量、施工計画検討の実施(事業継続) ・3・4・23号五香松飛台線他1線(五香西)修正設計及び準備工事の実施		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
建設部	道路維持課	24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ○道路施設の適正な維持管理の実施 ・市道に設ける道路標識の寸法の条例制定 【20～24年度】 <ul style="list-style-type: none"> ○松戸駅周辺地区のバリアフリー化 ・松戸駅東口地区の特定経路全線整備完了
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ○松戸電車庫踏切廃止に伴う横断歩道施設の実施 ・小山電車庫地下通路の完成予定 ○道路施設の適正な維持管理の実施 ・橋梁長寿命化修繕計画の策定・公表 ・道路照明灯(3,160ヶ所)のLED化実施(リース) ○松戸駅西口バリアフリー化(アトレ松戸店エレベーターの営業時間外利用) ※h25.7.1から早朝4時から稼働 【24年度～】 <ul style="list-style-type: none"> ○松戸駅周辺地区のバリアフリー化 ・松戸駅西口地区の特定経路(松の木通り)整備着手 ○道路施設の適正な維持管理の実施 ・通学路の合同点検に基づく安全対策の実施
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ○松戸駅電車庫踏切廃止に伴う横断歩道施設の実施 ・小山電車庫地下通路の供用開始《平成26年7月31日》 【24年度～】 <ul style="list-style-type: none"> ○松戸駅西口地区における特定経路のバリアフリー化 ・H26年度 市道6地区370号(高砂通り)の整備着手 【25年度～】 <ul style="list-style-type: none"> ○道路施設の適正な維持管理の実施 ・松戸市橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕事業
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ○松戸駅西口地区における特定経路のバリアフリー化 ・平成27年度 電線共同溝事業完了(高砂通り) 【25年度～】 <ul style="list-style-type: none"> ○道路施設の適正な維持管理の実施 ・松戸市橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕事業
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ○松戸駅西口地区における特定経路のバリアフリー化 【25年度～】 <ul style="list-style-type: none"> ○道路施設の適正な維持管理の実施 ・松戸市橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕事業
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市道に設ける道路標識の寸法を定める条例の制定 ・松戸市道に設ける道路標識の寸法を定める条例施行規則の制定 ・松戸市と松戸市内郵便局との道路の異状に関する協定の締結 【25年度～】 <ul style="list-style-type: none"> ○道路施設の適正な維持管理の実施 ・松戸市橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕事業
		30年度
<ul style="list-style-type: none"> ○道路施設の適正な維持管理の実施 ・道路ストック(大型標識、道路照明灯等)の修繕計画策定 【25年度～】 <ul style="list-style-type: none"> ○道路施設の適正な維持管理の実施 ・松戸市橋梁長寿命化修繕計画の策定(更新) ・松戸市橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕事業 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ○道路施設の適正な維持管理の実施 ・松戸市橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕事業 ・道路附属物長寿命化修繕計画に基づく修繕事業 ・八柱駅北口駅前広場バリアフリー整備工事 ・カルバート修繕計画の策定 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ○道路施設の適正な維持管理の実施 ・松戸市橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕事業 ・道路附属物長寿命化修繕計画に基づく修繕事業 ・八柱駅周辺地区バリアフリー整備事業 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
建設部	河川清流課	24年度
		○河川に係る計画及び適正な維持管理の実施 ・準用河川の構造の技術的基準の条例制定
		25年度
		○河川に係る計画及び適正な維持管理の実施 ・坂川親水広場有効活用計画の策定
		26年度
		○河川に係る計画及び適正な維持管理の実施 ・坂川親水広場再整備計画の策定
		○準用河川の改修及び排水整備事業の推進
		【19年度～26年度】
		・紙敷川下流部排水整備事業の実施(継続)
		【23年度～26年度】
		・春木川中流部排水整備事業の実施(継続)
		・上富士川上流排水整備事業の実施(継続)
		【24年度～26年度】
		・紙敷川中流部排水整備事業の実施(継続)
【26年度】		
・栄町西二丁目排水機場整備事業の実施		
27年度		
・坂川親水広場再整備事業の実施(継続)		
・春木川中流部排水整備事業の実施(完了)		
・春木川上流部排水整備事業の実施(継続)27年度～		
・上富士川上流排水整備事業の実施(継続)23年度～		
・紙敷川下流部排水整備事業の実施(完了)		
・紙敷川中流部排水整備事業の実施(継続)24年度～		
・栄町西二丁目排水機場整備事業の実施(継続)26年度～		
28年度		
・栄町西二丁目(三軒屋)排水機場整備事業の実施(完了)		
・坂川親水広場再整備事業の実施(完了)		
・上富士川上流排水整備工事の実施(継続)		
・紙敷川中流部排水整備工事の実施(継続)		
・春木川上流排水整備工事の実施(継続)		
29年度		
・上富士川上流排水整備工事の実施(継続)		
・紙敷川中流排水整備工事の実施(継続)		
・春木川上流排水整備工事の実施(継続)		
30年度		
・上富士川上流排水整備工事の実施(継続)		
・紙敷川中流排水整備工事の実施(継続)		
・春木川上流排水整備工事の実施(完了)		
元年度		
・上富士川上流排水整備工事の実施(継続)		
・紙敷川中流排水整備工事の実施(継続)		
2年度		
・上富士川上流排水整備工事の実施(継続)		
・紙敷川中流排水整備工事の実施(継続)		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容		
建設部	下水道経営課	30年度		
		<ul style="list-style-type: none"> ・公営企業会計へ移行(一部適用) ・県水区域の徴収一元化に関する覚書の締結 		
		元年度		
		<ul style="list-style-type: none"> ・「千葉県と松戸市との間における公共下水道の使用料等の徴収等に関する事務の委託に関する規約」の締結 		
建設部	下水道経営課	2年度		
		<ul style="list-style-type: none"> ・県水区域の下水道使用料徴収一元化 ・マンホールカードの配布及びマンホールグッズの販売開始 		
		建設部	下水道整備課	24年度
				<ul style="list-style-type: none"> ○公共下水道の事業計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> ・江戸川左岸流域及び手賀沼流域関連都市計画の変更 ・下水道総合地震対策計画の策定 ・公共下水道施設の構造技術基準等に係る条例改正 【22年度～24年度】 ○公共下水道の事業計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> ・江戸川左岸流域及び手賀沼流域関連事業計画の変更
25年度				
【22年度～25年度】				
○合流改善事業の実施				
26年度				
<ul style="list-style-type: none"> ○公共下水道の事業計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> ・手賀沼流域関連事業計画の変更 ・汚水処理施設整備計画(アクションプラン)の策定 ・松戸市公共下水道事業中期経営計画の策定 【～26年度】 ○公共下水道整備事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・江戸川左岸及び手賀沼処理区汚水整備事業の実施(継続) ・雨水整備事業の実施(継続) ○下水道施設耐震化事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・マンホール浮上防止対策整備事業の実施(継続) ・マンホールトイレ設置事業の実施(継続) ○下水道施設改築事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・下水道汚水管渠更生工事の実施(継続) 				
27年度				
<ul style="list-style-type: none"> ○公共下水道の事業計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> ・江戸川左岸流域関連公共下水道の事業計画の変更 ・汚水適正処理構想の策定 ○公共下水道整備事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・江戸川左岸及び手賀沼処理区の汚水整備事業の実施(継続) ・雨水整備事業の実施 ○下水道施設耐震化事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・マンホール浮上防止対策事業の実施(継続) ・マンホールトイレ設置事業の実施(継続) ・下水道業務継続計画(BCP)の策定 ○下水道施設改築事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・汚水管きよ更生工事の実施(継続) 				

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
建設部	下水道整備課	28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ○公共下水道の事業計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> ・江戸川左岸流域関連公共下水道の事業計画の変更 ○公共下水道整備事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・江戸川左岸処理区の汚水整備事業の実施 ○下水道施設耐震化事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・マンホール浮上防止対策事業の実施 ・マンホールトイレ設置事業の実施 ・松戸市下水道総合地震対策計画の策定 ○下水道施設改築事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・污水管きよ、雨水管きよの更生工事の実施
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ○公共下水道の事業計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> ・江戸川左岸流域関連公共下水道の事業計画の変更 ・手賀沼流域関連公共下水道の事業計画の変更 ・単独公共下水道の事業計画の変更 ○公共下水道整備事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・江戸川左岸処理区の汚水整備事業の実施 ○下水道施設耐震化事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・マンホール浮上防止対策事業の実施 ・マンホールトイレ設置事業の実施 ○下水道施設改築事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・污水管きよの更生工事の実施
		30年度
		<ul style="list-style-type: none"> ○公共下水道の事業計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> ・江戸川左岸流域関連公共下水道の事業計画の変更 ○公共下水道整備事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・江戸川左岸処理区の汚水整備事業の実施 ○下水道施設耐震化事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・マンホール浮上防止対策事業の実施 ・マンホールトイレ設置事業の実施 ○下水道施設改築事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・污水管きよ及び雨水管きよ更生工事の実施
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ○公共下水道の事業計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> ・江戸川左岸流域関連公共下水道の事業計画の変更 ○公共下水道整備事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・江戸川左岸処理区の汚水整備事業の実施 ○下水道施設耐震化事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・マンホール浮上防止対策事業の実施 ・マンホールトイレ設置事業の実施 ○下水道施設改築事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・雨水管きよ更生工事の実施 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ○公共下水道整備事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・江戸川左岸処理区の汚水整備事業の実施 ・長津川排水区の雨水整備事業の実施 ○下水道施設耐震化事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・マンホール浮上防止対策事業の実施 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
建設部	下水道維持課	22年度
		○公共下水道の適正な維持管理の実施 ・市内全域のマンホール緊急点検調査の実施
		25年度
		○上下水道料金徴収一元化の推進(千葉県水道局と各市との間で覚書の締結など)
		26年度
		○不明水対策の実施 ・モデル地区(西馬橋4・5丁目)の流量調査を実施 ・排水設備調査を実施
		【～26年度】
		○公共下水道の適正な維持管理の実施 ・下水道施設の維持に係る工事の実施(継続) ・下水道施設の維持に係る管梁調査の実施(継続) ○公共下水道処理区域内の水洗化の促進
		27年度
		○公共下水道の適正な維持管理の実施 ・経年施設の補修及び更新工事の実施(継続) ・管きょ調査の実施(継続) ○不明水対策の実施 ・モデル地区の不明水実態の調査を実施 ・排水設備調査を実施 ○公共下水道処理区域内の下水道への接続促進
		28年度
		○公共下水道の適正な維持管理の実施 ・経年劣化した施設の補修及び更新工事の実施 ・管きょ調査の実施 ○不明水対策の実施 ・モデル地区の不明水実態の調査を実施 ・排水設備調査を実施 ○公共下水道処理区域内の下水道への接続促進及び私道下水道補助に関する案内 ○収納率向上のための年4回の徴収強化週間を実施
		29年度
		○公共下水道の適正な維持管理の実施 ・経年劣化した施設の補修及び更新工事の実施 ・管きょ調査の実施 ○不明水対策の実施 ・不明水対策モデル地区の対策効果検証 ○公共下水道処理区域内の下水道への接続促進
30年度		
○公共下水道の適正な維持管理の実施 ・経年劣化した施設の補修及び更新工事の実施 ・管きょ調査の実施 ○不明水対策の実施 ・排水設備調査、マンホール蓋交換の実施 ・千葉県不明水対策担当者会議による対策、情報の共有 ○公共下水道処理区域内の下水道への接続促進		
元年度		
○公共下水道の適正な維持管理の実施 ・経年劣化した施設の補修及び更新工事の実施 ・管きょ調査の実施 ○不明水対策の実施 ・排水設備調査、マンホール蓋交換の実施 ・千葉県不明水対策担当者会議による対策、情報の共有 ○公共下水道処理区域内の下水道への接続促進		
2年度		
○公共下水道の適正な維持管理の実施 ・経年劣化した施設の補修及び更新工事の実施 ・管きょ調査の実施 ○不明水対策の実施 ・排水設備調査、マンホール蓋交換の実施 ・千葉県不明水対策担当者会議による対策、情報の共有 ○公共下水道処理区域内の下水道への接続促進		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
生涯学習部	教育企画課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)関台小学校新設決定 【教育情報センター】 ・教務支援システム(小学校通知票、指導要録、卒業生台帳)利用開始 ・DVDプレーヤー整備(小学校)
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・スクールアシスタントの導入 【教育情報センター】 ・教務支援システム(中学校調査書、特別支援学級通知票、保健管理)利用開始 ・プロジェクター整備(中学校)
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会内組織改革 【22年度～25年度】 ・学力向上を目指した特色ある学校づくり(市内小中学校へのスタッフ派遣) ・学校支援地域本部事業の運営 【教育情報センター】 ・センターサーバのデータセンター移設 ・プロジェクター・簡易電子黒板整備(中学校)
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・学校支援地域本部事業の今後の運営について部内3課(教育企画課・社会教育課・生涯学習推進課)で協議を行った。 ・(仮称)関台小学校通学路設置に係る歩道整備設計に着手した。 【教育情報センター】 ・小中学校の高速インターネット化 ・教育用コンピュータの更新(小学校)9校(中学校)6校
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・新教育委員会制度に移行し、教育長と教育委員長を一本化した新「教育長」の設置(H27.4.1) ・新設小学校通学路にかかる歩道の設置(H28.3.10竣工) 【教育情報センター】 ・新設校(東松戸小学校)のコンピュータ、及び、ネットワークの整備 ・教育用コンピュータの更新(小学校)11校
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・東松戸小学校開校(H28.4.1) ・教育企画課に教育改革室を新設 ・学校支援地域本部が設置されている牧野原中学校区地域教育協議会が、平成28年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰を受けた
29年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・学校支援地域本部事業の実施、活動の周知 		
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・学校支援地域本部事業の実施及び活動の周知 ・第一中学校みらい分校(夜間中学校)の開校準備 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・学校支援地域本部事業の実施及び活動の周知 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・学校支援地域本部事業の実施及び活動の周知 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
生涯学習部	教育財務課	23年度
		・小中学校の冷房化されていない教室へ壁掛け扇風機を設置 (小)44校、1,953台 (中)20校、1,086台
		24年度
		・PPSによる電力供給を学校施設へ導入
		25年度
		・小中学校の熱中症対策を実施(気化式冷風機の導入) (小)44校、44台 (中)20校、20台
		26年度
		・学校給食生ごみ堆肥化業務を障がい者就労施設へ委託。
		27年度
		・東松戸小学校開校に伴う物品購入と搬入の実施
		28年度
		・学校給食生ごみ堆肥化事業の拡大に伴い3校追加し、市内6校(小学校2校、中学校4校)で実施 ・まつど吹奏楽応援団事業の開始
		29年度
		・まつど吹奏楽応援団事業の実施
30年度		
・まつど吹奏楽応援団の継続的实施		
元年度		
・まつど吹奏楽応援団の継続的实施		
2年度		
・まつど吹奏楽応援団の継続的实施		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
生涯学習部	教育施設課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・アスベスト対策工事(小学校)4校(中学校)1校 ・平成27年度までに耐震化が完了するよう決定 ・耐震改修工事(小学校)校舎3校4棟、屋体12校、(中学校)校舎1校1棟・屋体1校
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・アスベスト対策工事(小学校)3校(中学校)2校 ・耐震改修工事(繰越明許) (小学校)校舎8校11棟、h25へ継続1校1棟、(中学校)校舎2校3棟、1校1棟解体 (市立高校)南校舎1棟 うちトイレ改修工事(小学校)7校(中学校)2校 ・(仮称)関台小学校新設事業設計委託(h25までの継続費)
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・アスベスト対策工事(繰越明許)(小学校)5校(中学校)1校 ・耐震改修工事(繰越明許) (小学校)校舎14校21棟(中学校)校舎4校4棟 うちトイレ改修工事(小学校)11校(中学校)4校 ・芝生化事業(検証5校) ・(仮称)関台小学校新設事業設計委託
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・アスベスト対策工事の実施(小学校)7校 残り(小学校)15校(中学校)7校(高校)1校 平成30年度で完了予定 ・耐震改修工事の実施(小学校)校舎15校23棟(上本郷小はH27に計上)(中学校)校舎5校6棟 耐震化率(小学校)87.6%(中学校)89.6% 平成27年度で完了予定 ・トイレ改修工事の実施(小学校)10校(中学校)3校 ・芝生事業の実施(検証5校:北部小・相模台小・栗ヶ沢小・松ヶ丘小・河原塚小) ・(仮称)関台小学校新設事業(継続費) 土木工事の着工(H26.7/4～) ・(仮称)関台小学校新設事業(継続費) 建築工事の着工(H26.10/1～) ・冷房化事業の推進 事業の早期実現を図るため、下記の事業を実施 小中学校空調設備整備に伴うPFI導入可能性調査業務委託の実施(H26.6/19～11/28) 小中学校空調設備整備PFI事業支援業務委託の実施(H27.1/24～H28.3/31) 本PFI事業の実施方針の公表(H27.3)
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・アスベスト対策工事の実施(小学校)3校(中学校)1校 残り(小学校)12校(中学校)6校(高校)1校 平成30年度で完了予定 ・耐震改修工事の実施 (小学校)校舎18校22棟(中学校)校舎8校10棟(高校)校舎1校3棟 耐震化率(小学校・中学校・高校)100% ・トイレ改修工事の実施(小学校)14校(中学校)5校(高校)1校 ・芝生事業の実施(検証4校:北部小・栗ヶ沢小・松ヶ丘小・河原塚小) ・(仮称)関台小学校新設事業(継続費) 建築工事・土木工事の竣工(H28.3.25) ・冷房化事業の推進(小学校空調設備整備PFI事業) 選定委員会の開催 基本協定の締結(H27.12.10) 事業契約の締結及び公表(H28.3.22)
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・芝生事業の実施(検証3校:北部小・栗ヶ沢小・河原塚小) ・冷房化事業の推進(小・中学校空調設備整備PFI事業) 空調設備の設計・施工完了・維持管理開始
		29年度
<ul style="list-style-type: none"> ・アスベスト対策工事の実施(小学校)6校(中学校)3校(高校)1校 残り(小学校)6校(中学校)3校(高校)1校 平成30年度で完了予定 高校については、2か年に分けて工事施工 ・トイレ改修工事の実施(小学校)1校 		
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・アスベスト対策工事の実施 小学校6校 中学校3校 高校1校 30年度にて完了 ・トイレ改修工事の実施 小学校1校 中学校1校 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・「松戸市立小中学校トイレ改修事業化支援業務委託」を行った。 令和2年度に行う「小中学校設備更新事業に係る公募型プロポーザル」を実施後、トイレ洋式化事業を推進する。 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度に決定した中長期的なトイレ改修方針に基づき小学校11校、中学校6校のトイレ改修設計業務委託を実施した。(当該17校は令和3年度に工事予定) 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
生涯学習部	社会教育課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育施設再編の検討会議を実施 ・社会教育施設の中学校以下無料化開始(文化ホール) ・企画展「松戸の美術100年史」の開催(平成23年10月8日～11月27日) 松戸市立博物館・21世紀の森と広場 ・新規市指定文化財3件(東漸寺のシダレザクラ、高城氏制札、二十五菩薩来迎図)
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育施設再編の検討会議を実施 ・夏休み親子文化財史跡めぐりの新規実施
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習センター構想(用地の継続契約)を締結 ・社会教育計画立案のワーキングチームの立ち上げ <ul style="list-style-type: none"> ①『松戸のたからもの 奥山儀八郎の版画展』 ②『江戸木版画展』の開催 <ul style="list-style-type: none"> ①平成26年1月18日～2月23日 松戸市戸定歴史館 ②平成26年1月18日～2月11日 ARTSPOTまつど ・森のホール開館20周年記念事業開催 ・博物館、美術館の併用、企画展レンタルについて関係課で検討会議を実施
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市社会教育計画(案)の策定 ・新市立病院建設に係る大六天遺跡の本調査を開始
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市社会教育計画の策定 ・新市立病院に係る大六天遺跡の本調査発掘作業を終了 ・新規市指定文化財2件(坂花遺跡出土「國厨」銘骨蔵器(蔵骨器)、小野遺跡出土帯金具(鍔帯金具)) ・「よみがえる画家 板倉鼎・須美子展」の開催(平成27年10月10日～11月29日)松戸市立博物館 ・「松戸の作家の個展」の開催(4回)森のホール21アート・スペース <ul style="list-style-type: none"> ①「石井晴子作品展」(平成27年7月8日～8月30日) ②「マサル・Wよろず展」(平成27年9月2日～10月25日) ③「松延隆一モノクロームの世界一展」(平成27年10月28日～12月20日) ④「バンドウジロウタイポグラフィ作品展」(平成28年1月27日～3月21日) ・「シンポジウム 松戸の美術振興を考える」の開催(平成27年11月22日)松戸市民会館
28年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市民劇場温水洗浄便座設置工事 ・新規市指定文化財1件(松戸神社神楽殿 天井絵及び杉戸絵) ・文化財講座を開催「縄文人のお墓を掘る～近年の松戸市内の発掘調査事例から～」 ・「一明治21年の佐竹永湖とその周辺ー松戸神社神楽殿の絵画と修復展」(平成29年1月21日～3月5日)松戸市戸定歴史館 ・「松戸の作家の個展」の開催(4回)森のホール21アート・スペース <ul style="list-style-type: none"> ①「大隈武夫ー共に生きる一展」(平成28年6月21日～8月21日) ②「色彩のメロディー 田中雅子展」(平成28年8月23日～10月23日) ③「泉 晴行作品展ー娘たちとー」(平成28年10月25日～12月25日) ④「河合隆三作品展ー墨の輝きー」(平成29年1月24日～3月26日) 		
29年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市文化会館小ホール楽屋側トイレ温水洗浄便座設置工事 ・新規市指定文化財1件(松龍寺山門) ・新規国登録文化財2件(旧齋藤家住宅主屋、千葉県水道局栗山配水塔) ・古民家「旧齋藤邸」“国の登録有形文化財(建造物)登録記念事業”を開催(平成29年9月29日(金)～10月13日(金)) ・「松戸の作家の個展」の開催(4回)森のホール21アート・スペース <ul style="list-style-type: none"> ①「加藤博康作品展<生への讃歌>」(平成29年6月20日～8月20日) ②「石井武夫作品展」(平成29年8月22日～10月22日) ③「清水満津男作品展」(平成29年10月24日～12月24日) ④「山川美代作品展<燃える花>」(平成30年1月23日～3月25日) ・「よみがえる画家 板倉鼎・須美子展」における特別協力(平成29年4月8日～6月4日)目黒区美術館 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
生涯学習部	社会教育課	30年度 ・旧齋藤邸祭り 10月27日(土) ・季節のミニコンサート 6月7日(木)、9月8日(土)、12月1日(土)、3月2日(土) ・松戸市文化会館小ホールトイレ温水洗浄便座設置工事 ・企画展 「松戸ゆかりの美術展-その潜在力-」(平成30年8月4日から9月2日) ・聖徳大学・聖徳大学短期大学部 松戸市・松戸市教育委員会共同企画展 「フジタとイタクラ エコール・ド・パリの画家、藤田嗣治と板倉鼎・須美子」(平成31年1月16日から3月16日) ・「松戸の作家の個展」の開催(4回)森のホール21アート・スペース ①「小島隆三作品展 決して忘れてはならぬ事」(平成30年6月19日から 8月19日) ②「沖本美保作品展“心あたたまるもの”」(平成30年8月21日から10月21日) ③「坂元洋介作品展」(平成30年10月23日から12月24日) ④「原大介作品展」(平成31年1月22日～3月24日) ・新規市指定文化財2件(西原文書、豊前氏古文書)
		元年度 ・旧齋藤邸祭り(10月26日(土)) ・季節のミニコンサート (5月28日(火)、11月8日(金)) ・松戸市民劇場外壁改修工事 ・令和2年松戸市成人式(令和2年1月13日(祝)) ・「松戸の作家の個展」の開催(4回)森のホール21アート・スペース ①「遠藤つるえ作品展“ひまわりの詩”」(令和元年年6月18日から 8月18日) ②「オザキ・ユタカ作品展」(令和元年8月20日から10月20日) ③「黒澤朝子作品展」(令和元年10月22日から12月22日) ④「久芳真純作品展「左右の再配置」」(令和2年1月21日～3月22日) ・大橋正作品(スクラップブック等30点)、剣持勇作品(家具2点)、松岡壽資料(織田信長古文書2点)を収蔵 (令和2年2月6日松戸市美術品等選定評価委員会) ・市立常盤平第二小学校で所蔵作品展示(令和2年2月21日から3月16日) ・『板倉鼎・須美子書簡集』刊行(令和2年3月26日) ・文化財審議会(令和元年8月6日(火)、令和2年2月7日(金))開催 ・文化財史跡めぐり開催 ①令和元年5月22日～5月23日 ②令和元年7月21日 親子史跡巡り(青少年会館と共同開催) ③令和元年11月23日・27日・28日 ・文化財防火デー(防災訓練)実施(会場:萬満寺(メイン会場)1月24日、戸定邸1月24日、本土寺1月27日、松戸市立博物館1月28日)
		2年度 ・旧齋藤邸PR動画の作成、公開 ・令和3年成人式(オンライン、3部制開催) 令和3年1月11日(祝) ・文化会館 空調機器自動制御機器修繕(第1期)、トイレ改修その他工事設計委託 ・市民劇場 トイレ洗面所自動水栓化・小便器自動洗浄化修繕(コロナ対策) ・新規市指定文化財2件(寛永二年銘庚申塔、小金牧五香六実野馬除土手) ・国選定保存技術選定(歌舞伎鬘製作[川口清次氏]) ・文化財審議会(令和2年6月29日(月)、10月26日(月)、令和3年2月19日(金))開催 ・文化財クイズラリー開催(令和2年12月1日(火)～令和3年2月26日(金)) ・所蔵品展「松戸のたからもの 松戸市の美術コレクション」開催(令和2年7月23日から8月30日) ・「松戸の作家の紹介講座」開催_講師:アーティスト・資生堂アートディレクター成田久氏(令和2年11月23日・市民劇場)【展覧会関連事業】 ・「松戸の作家の個展」の開催(4回)森のホール21アート・スペース ①岩崎秀太作品展(令和2年6月16日から 8月16日) ②稲積修写真展「忙中富士」(令和2年8月18日から10月18日) ③多根幸子作品展(令和2年10月20日から12月20日) ④原太一展～うさぎのギアス氏と相棒の犬の旅(令和3年1月19日から3月21日) ・奥山儀八郎作品・資料(ポスター等22点)、剣持勇作品(インテリア1点)を収蔵(令和3年2月18日_松戸市美術品等選定評価委員会) ・市立常盤平第二小学校で所蔵作品展示(令和3年2月22日から3月12日) ・『板倉鼎・須美子書簡集』の販売を書店等3ヶ所に委託(良文堂書店・smokebooks・藝大アートプラザ)

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
生涯学習部	スポーツ課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・総合型地域スポーツクラブ(矢切地区、新松戸地区)の設立 ・社会教育施設の中学校以下無料化の実施 ・中央公園プールの廃止 ・中央公園庭球場の改修工事 ・国際スポーツ交流事業(韓国へ派遣)野球
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・市内スポーツ施設の除染作業を実施 ・栗ヶ沢公園庭球場、金ヶ作公園庭球場の改修工事
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・70周年記念ハーフマラソンの実施 ・千駄堀多目的スポーツ広場の拡張 ・中央公園プールの解体 ・国際スポーツ交流事業(松戸市受け入れ)野球
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・運動公園陸上競技場改修工事 ・新松戸庭球場改修工事 ・新松戸プール改修工事(ろ過機、塗装) ・千駄堀多目的スポーツ広場の拡充(第2期工事) ・運動公園野球場改修工事(フェンス) ・国際交流事業(韓国へ派遣)バレーボール
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・国際スポーツ交流事業(松戸市受け入れ)バレーボール ・松戸運動公園野球場スコアボード改修工事 ・松戸市七草マラソン大会への招待選手出場(リオ五輪ルーマニア代表選手)
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・国際スポーツ交流事業(韓国・大邱廣域市派遣)ソフトテニス ・松戸市七草マラソン大会へのルーマニア駐日大使他来賓受入 ・松戸市七草マラソン大会への招待選手出場(松戸市出身、箱根駅伝出場選手) ・松戸運動公園体育館及び野球場トイレ改修工事 ・千駄堀スポーツ広場浸出水処理施設解体等整備改修工事 ・小金原体育館及び常盤平体育館受変電設備改修工事
		29年度
<ul style="list-style-type: none"> ・国際スポーツ交流事業(松戸市受け入れ)ソフトテニス ・松戸市七草マラソン大会へのルーマニア駐日大使他来賓受入 ・松戸市七草マラソン大会への招待選手出場(松戸市出身、箱根駅伝出場選手) ・松戸運動公園体育館競技場空調・天井改修工事 ・栗ヶ沢公園庭球場管理棟トイレ改修工事 ・千駄堀スポーツ広場道路改修工事 ・松戸運動公園野球場グラウンド改修工事 		
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・国際スポーツ交流事業(韓国・大邱廣域市派遣)サッカー ・松戸市七草マラソン大会へのルーマニア駐日大使他来賓受入 ・松戸市七草マラソン大会への招待選手出場(松戸市出身、箱根駅伝出場選手) ・松戸運動公園プールろ過機修繕 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・国際スポーツ交流事業(松戸市受け入れ)サッカー ・松戸運動公園陸上競技場改修工事 ・松戸運動公園陸上競技場夜間照明設置工事 ・松戸運動公園プール施設改修工事 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸運動公園陸上競技場改修工事 ・松戸市小金原体育館非常用発電機改修工事 ・柿ノ木台公園体育館天井改修その他工事 ・柿ノ木台公園体育館天井改修その他電気設備工事 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
生涯学習部	市民会館	23年度
		・社会教育施設(プラネタリウム)の中学生以下無料化の実施
		24年度
		・「まつど宇宙と科学の日」イベントの実施 (プラネタリウム撮影時に山崎直子宇宙飛行士の紹介)
		25年度
		・「まつど宇宙と科学の日」イベントの実施 (ホールにて山崎直子宇宙飛行士の講演等並びに会議棟にて宇宙関連物品展示等) ・山崎直子氏の松戸市天空スーパーアドバイザー兼市民会館名誉館長就任 ・山崎直子宇宙飛行士による天文教室の実施(2回)
		26年度
		・「まつど宇宙と科学の日」イベントの実施 (ホールにて山崎直子宇宙飛行士の特別講演並びに東大サイエンスサークルCASTによる科学実演他) ・松戸市天空スーパーアドバイザー兼市民会館名誉館長による天文教室の実施(2回/年)
		27年度
		・山崎直子氏の松戸市天空スーパーアドバイザー兼市民会館名誉館長の再任 ・夏休み天文教室「山崎直子氏から聞く宇宙のはなし」の開催 ・ターボ冷凍機のオーバーホールを実施
		28年度
		・山崎直子宇宙飛行士による天文教室での講演の実施 ・社会教育施設(プラネタリウム)の無料化の拡大実施 ①県民の日 ②65歳以上の利用者 ③障害者手帳等交付者、及びその介護する方が利用する場合 ④教育課程における学習活動時に中学生以下を引率する利用者等
		29年度
		・山崎直子氏の松戸市天空スーパーアドバイザー兼市民会館名誉館長再任 ・ホールの天井落下対策工事の実施 ・会議室の備品使用料、料金体系見直しを実施(時間単位に変更) ・山崎直子宇宙飛行士による天文教室の開催
30年度		
・山崎直子宇宙飛行士による天文教室の開催 ・会議室棟屋外避難階段改修工事の実施		
元年度		
・山崎直子宇宙飛行士による天文教室の開催 ・ホール棟屋外避難階段改修工事		
2年度		
・山崎直子宇宙飛行士スペースシャトル搭乗10年記念講演会(中止)		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
生涯学習部	生涯学習推進課	23年度 ・市民自主企画講座の実施
		25年度 ・家庭教育支援等に関するアンケート調査の実施 ・「まつどまなびいネット」(松戸市生涯学習情報システム)の導入
		26年度 ・文化ホールを活用した人材育成支援講座の実施 ・家庭教育学級生を対象に研修会(「みんなの考えをまとめていく話し合いの仕方について」)の実施
		27年度 ・松戸市版幼児教育パンフレットの作成 ・青年講座「縁結びサポート事業」等、仲間づくりにつながる講座を実施
		28年度 ・松戸市版幼児家庭教育パンフレット「まつどっ子 未来のために今」PR映像の制作 ・青年講座「縁結びサポート事業」等、仲間づくりにつながる講座を実施
		29年度 ・家庭教育力支援講演会 「脳を育てて 幸せな人生～脳科学が解き明かす! 夢をかなえる秘訣!」の実施 ・青年講座「縁結びサポート事業」等、仲間づくりにつながる講座を実施
		30年度 ・家庭教育教育力支援講演会 「脳を育てて 幸せな人生～脳科学が解き明かす! 夢をかなえる秘訣!」の実施 ・青年講座「縁結びサポート事業」等、仲間づくりにつながる講座を実施
		元年度 ・家庭教育教育力支援講演会 「脳を育てて 幸せな人生～脳科学が解き明かす! 夢をかなえる秘訣!」の実施 ・青年講座「縁結びサポート事業」等、仲間づくりにつながる講座を実施
		2年度 ・脳科学者川島隆太教授による家庭教育講演上映会 「脳を鍛える!～今だからこそ考えよう 家庭教育に大切なこと～」の実施 ・オンライン青年講座「結婚へのアプローチ～人生が豊かになる結婚相手の選び方～」の実施

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
生涯学習部	図書館	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・「松戸市立図書館に関するアンケート」調査の実施
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査の結果を基にした、各分館の利用者年齢層に留意した資料の充実
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・図書館ビジョンの検討
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市図書館整備計画(案)の策定 ・市民講座「松戸市立図書館のこれからを考える」の開催 ・児童文学講座 村上康成氏「絵本・自然のせかいへようこそ！」の開催 ・読書週間に関連し、柳家千寿氏による落語「落語を楽しもう！」の開催 ・平和、人権に関する図書の展示 ・第12回「子ども・本まつり」の開催 ・乳幼児と保護者に対する読書支援(松戸版ブックスタート)「絵本はじめのいっぽ」や小さい子のためのおはなし会等の実施 ・おはなしボランティア養成講座の実施 ・小学校全児童に、児童図書推薦リスト「こどものほんだな」を配布 ・移動図書館車による巡回施設を22ヶ所から23ヶ所に拡大
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市図書館整備計画の策定 ・図書館シンポジウム「未来創造図書館をめざして」(講師:片山善博氏)の開催 ・図書館市民講座「松戸市立図書館のこれからを考える」(講師:大串夏身氏)の開催 ・図書館で学ぶトークイベント「暮らしの中に図書館を」(講師:常世田良氏、大串夏身氏、柳澤潤氏)の開催 ・児童文学講座「子どもを本ガライにしないために」(講師:赤木かみ子氏)の開催 ・平和、人権に関する図書の展示 ・第14回「子ども・本まつり」の開催 ・企画展示の実施(「雨の日もたのしいな」「冬の室内あそびを楽しもう！」) ・乳幼児と保護者に対する読書支援(松戸版ブックスタート)「絵本はじめのいっぽ」や小さい子のためのおはなし会等の実施 ・おはなしボランティア養成講座の実施 ・全小学生に児童図書推薦リスト「こどものほんだな」を、全中学生に広報誌「としょかん通信」(中学生版)を配布
28年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・平和、人権に関する図書の展示 ・第15回「子ども・本まつり」の開催 ・企画展示の実施(「はらべこあおむし発行40周年」「見てトクする自由研究」「深海魚コーナー」「その他、星座や乗り物コーナー」) ・図書館市民講座「本の力を、生きる力にー未来を拓く本の力を信じてー」(講師:鎌倉幸子氏)の開催 ・児童文学講座「かぞくと楽しむ絵本と紙芝居」(講師:長野ヒデ子氏)の開催 ・図書館活用講座「くらしに役立つ身近な法律講座、身近な事例とデータベースの活用」(講師:大塚哲也氏、山内享郎氏)の開催 ・おはなしボランティア養成講座「すべての子どもたちに本を！人生すべてによりそう OUR LIFE LIBRARY」(講師:鎌倉幸子氏)の開催 ・図書館活用講座「図書館を語るトークイベント」(講師:常世田良氏)の開催 ・図書館活用講座「ふるさとまなび塾」(講師:相原正義氏)の開催 		
29年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・新松戸分館こどものとしょかん開館 ・タブレット型インターネット端末利用サービス開始 ・平和、人権に関する図書の展示 ・第16回「子ども・本まつり」開催 ・図書館市民講座「地域づくりの核となる図書館～住民参加による図書館づくりの現場から」開催 ・児童文学講座『「あらしのよるに」のひみつ』開催 ・図書館活用講座「図書館は認知症予防に役立つのか?」、「世界の図書館を旅して～市民の知と学びの未来像～」、「本だけじゃない！図書館の魅力～ジャパンナレッジを使いこなす～」、「ふるさとまなび」塾 明治維新150周年松戸に住んだ幻の将軍」開催 ・おはなしボランティア養成講座「心を育てる絵本の読み聞かせ」、ステップアップ講座「おはなし会をもっと楽しく」開催 ・公共図書館と学校図書館の連携のための研修会「図書館実験室りぶらぼ！」開催 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
生涯学習部	図書館	30年度 <ul style="list-style-type: none"> ・音楽配信データベース「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」を開始 ・本館3階にて「無料Wi-Fiサービス」開始 ・第17回「子ども・本まつり」開催 ・「図書館の出番です！～情報リテラシーを育てるために～」を開催 ・松戸まつりで出前読み聞かせを開催 ・図書館市民講座『「知」と出会い、人とつながる～図書館で生まれるコミュニティ』を開催 ・児童文学講座「スペインやラテンアメリカの絵本を楽しもう♪～絵本翻訳の舞台裏」を開催 ・理科読講座「空気と音の秘密に迫る！」を開催 ・「国立国会図書館デジタル化資料配信サービス」を開始 ・図書館活用講座「司書と学ぶ図書館の使い方～探し方の道しるべ・参考図書編～」を開催 ・図書館活用講座『「わたし」が愛する松戸宿～古き良き昭和を訪ねて～』を開催 ・松戸市子育てフェスティバルにておはなし会を開催
		元年度 <ul style="list-style-type: none"> ・第18回「子ども・本まつり」開催 ・図書館活用講座「ウィキペディアタウンin松戸」を開催 ・図書館活用講座「まつどの叡智を探る～千葉大学園芸学部の歩みとふるさとまつど～」を開催 ・図書館市民講座「図書館で出会う・つながる・学びあう～図書館を生涯学習の中心に！～」を開催 ・図書館活用講座「松戸の魅力を発見するフリーペーパーの作成のコツ」を開催 ・明分館の移転 ・児童文学講座「心を育む絵本の力」を開催 ・理科読講座「理科読！サイエンス大実験 空気について」を開催 ・「松戸っ子おすすめ本」POP作品コンクール開催 ・公共図書館と学校図書館の連携に関する研修会「入門ビブリオバトル～読書の楽しみを広げよう～」を開催 ・おはなしボランティア養成講座「子どもに本の楽しさを」、ステップアップ講座「おはなし会をもっと楽しく！」を開催 ・子どもの読書活動推進計画の策定
		2年度 <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン理科読講座「紙のひみつに大せっきん！」を開催 ・子ども読書推進センター10周年記念児童文学講座「職業による絵本選択意識～絵本の選び方～」を開催(オンライン) ・図書館市民講座「松戸市と物流」を開催(オンライン) ・図書館活用講座「本の歴史をたどる～出版、印刷の成り立ちと変化～」を開催(オンライン) ・子ども読書推進センター10周年記念児童文学講座「親子で楽しめる絵本の読み聞かせ～絵本にこめる思い 子どもに伝えたいこと」を開催(オンライン) ・公共図書館と学校図書館の連携に関する研修会「入門ビブリオバトル～オンラインでチャレンジしてみよう～」を開催(オンライン)

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
生涯学習部	戸定歴史館	23年度 ・「徳川昭武の屋敷 慶喜の住まい」展の開催 ・戸定アートプロジェクトの実施(ウィーンフィル・ソロ首席フルート奏者 ワルター・アウアー氏の招聘など)
		24年度 ・収蔵品図録『プリンス・トクガワ』の刊行を核として、展覧会、民間団体との連携を行う ・坂川献灯まつりとの連携 ・坂川河津桜まつりとの連携 ・戸定アートプロジェクトの実施(ベルリンフィルメンバー2名の招聘など)
		25年度 ・「没後100年徳川慶喜」展を静岡市美術館と共同で実施。この展覧会を核として文京区、静岡市の官公庁、民間との交流事業を実施 ・「徳川慶喜公歌集」の復刻 ・坂川献灯まつりとの連携 ・坂川河津桜まつりとの連携 ・戸定アートプロジェクトの実施
		26年度 ・企画展 戸定邸落成130年「プリンス・トクガワの屋敷」展の開催 ・坂川献灯まつりとの連携 ・坂川河津桜まつりとの連携 ・戸定アートプロジェクトの実施 ・旧徳川昭武庭園(戸定邸庭園)国名勝指定
		27年度 ・企画展 「将軍とプリンス 敗者の明治維新」の開催 ・坂川献灯まつりとの連携 ・坂川河津桜まつりとの連携 ・戸定アートプロジェクトの実施 ・戸定邸保存活用審議会の設置 ・フリーWi-Fi環境の整備、多言語(8カ国語)パンフレット及びQRトランスレーター作成、インドアビューによる情報提供、タブレット端末の導入など
		28年度 ・戸定邸庭園復元工事(第Ⅰ期)を実施 ・通常展2期、企画展、夏季展を開催 ・アートプロジェクト2016でコンサートやガイドツアーなどを実施
		29年度 ・戸定邸庭園復元工事(第Ⅱ期)を実施 ・戸定邸庭園東屋復元工事を実施 ・通常展3期、企画展を開催 ・アートプロジェクト2017でコンサートやガイドツアーを実施
		30年度 ・戸定邸庭園及び東屋供用開始 ・戸定邸保存活用計画(庭園編)の策定 ・通常展3期、企画展を開催 ・アートプロジェクト2018でコンサートやガイドツアーを実施
		元年度 ・戸定歴史館地絡保護装置付地中用高圧負荷開閉器設置工事を実施 ・坂川献灯まつりとの連携 ・通常展3期、企画展を開催 ・アートプロジェクト2019でコンサートやガイドツアーを実施
		2年度 ・戸定が丘歴史公園駐車場木塀改修工事を実施 ・戸定邸トイレその他修繕を実施 ・通常展3期、企画展を開催 ・アートプロジェクト2020でオンラインコンサートを実施

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
生涯学習部	博物館	23年度 ・博物館観覧料の中学生以下無料化の実施
		24年度 ・企画展「東日本古墳と渡来文化―海を越える人とモノ―」の開催 ・常設展示検討研究会議の実施
		25年度 ・市制施行70周年・開館20周年記念特別展を開催 ・「松戸の発掘60年史―市内の遺跡を再検討」を開催 ・常設展示検討研究会議の実施
		26年度 ・松戸市史上巻(原始・古代・中世編)刊行 ・企画展「Plastic?/Plastic!高度経済成長とプラスチック」の開催 ・館蔵資料展「錦絵にみる富士山」「縄文人の祈りとメッセージ」「重要文化財・幸田貝塚出土資料展」の開催 ・集客力向上に向けた近隣施設との連携によるPR活動の推進 ・常設展示検討研究会議の実施
		27年度 ・館蔵資料展「シルクロードとガンダーラ」「松戸市平和祈念展」の開催 ・「第50回記念第1回松戸市展選抜展」「第50回記念松戸市展受賞者展」の開催 (松戸美術会との連携により、松戸市美術展覧会第50回開催を記念して開催) ・「ミニ写真展」の開催(松戸市役所広報課旧蔵写真を常設展示室内にて順次公開) ・常設展示検討研究会議の実施
		28年度 ・企画展「石斧と人―3万年のあゆみ」の開催 ・館蔵資料展「幸田貝塚の世界」・「くらしのなかの着物」の開催 ・学習資料展「昔のくらし探検」の開催 ・「第2回松戸市展選抜展」の開催(松戸美術会・生涯学習推進課との連携事業) ・「ミニ写真展」の開催(年4回、広報課旧蔵写真を常設展示室内で公開) ・博学連携事業として「出前授業」「中高生縄文土器に挑戦・作品展」「第1回博物館アワード・作品展」を開催 ・常設展示検討研究会議の実施
		29年度 ・企画展「本土寺と戦国の社会」の開催 ・館蔵資料展「木の造形 東北の伝統こけし」の開催 ・館蔵資料展「発掘！発見！松戸の古墳時代」の開催 ・学習資料展「昔のくらし探検」の開催 ・第3回松戸市展選抜展の開催(松戸美術会・松戸市教育委員会共催) ・ミニ写真展の開催(年4回、広報課旧蔵写真を常設展示室内で公開) ・博学連携事業として「出前授業」「縄文土器に挑戦by drawing作品展」「第2回博物館アワード作品展」を開催 ・常設展示検討研究会議の実施

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
生涯学習部	博物館	30年度 <ul style="list-style-type: none"> ・市制施行75周年・開館25周年記念とした展覧会等を実施 ・特別展「ガンダーラ」の開催 ・館蔵資料展「まつどの江戸時代」の開催 ・企画展「日本の太鼓・世界の太鼓」の開催 ・学習資料展「昔のくらし探検」の開催 ・第4回松戸市展選抜展の開催(松戸美術会・松戸市教育委員会共催) ・ミニ写真展の開催(年4回、広報課旧蔵写真を常設展示室内で公開) ・博学連携事業として「出前授業」「縄文土器に挑戦by drawing作品展」「第3回博物館アワード作品展」を開催 ・常設展示検討研究会議の実施
		元年度 <ul style="list-style-type: none"> ・企画展「こどもミュージアム」の開催 ・館蔵資料展「カメラがとらえた松戸の風景」の開催 ・館蔵資料展「縄文貝塚 貝の花遺跡展」の開催 ・館蔵資料展「小金城と根木内城」の開催 ・ミュージアムシアターの上映 ・学習支援事業として、「講演会」「講座」「体験学習」の実施 ・博学連携事業として、「出前授業」「博物館実習」「教員職場研修」「職場体験学習」の実施、「縄文土器に挑戦by drawing作品展」「第4回博物館アワード作品展」の開催 ・常設展示検討研究会議の実施 ・縄文の森連絡通路改修工事を実施
		2年度 <ul style="list-style-type: none"> ・博物館リニューアル基本構想・基本計画骨子(案)策定 ・企画展「松戸と徳川将軍の御鹿狩」の開催 ・館蔵資料展「郷土玩具-人と動物のかたち-」の開催 ・学習資料展「松戸探検 90年前からのくらしのうつりかわり」 ・ミュージアムシアターの上映 ・学習支援事業として、「講演会」「講座」の実施 ・博学連携事業として、「出前授業」「博物館実習」「教員職場研修」の実施、「博物館でアート」「第5回博物館アワード作品展」の開催 ・屋上防水改修工事を実施

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
学校教育部	学務課	24年度
		・白樺高原荘の廃止
		25年度
		・魅力ある市立高校づくり(学級定数、カリキュラムの中・長期プランの作成) ・大規模校の解消(学区の決定、地元説明会の開催) ・新設中学校、連携型中高一貫の研究
		26年度
		・教頭二人制の実現 ・スーパーグローバルハイスクールアソシエイトとして研究推進
		27年度
		・新設小学校児童数把握のための調査実施 ・学校選択制アンケートの実施
		28年度
		・教員の多忙化改善のための行事見直し(教頭会議の削減等) ・学校への配布物の見直し(取扱について確認し、配布物の精査を行うこととした)
		29年度
		・情報管理システムの見直し及びシステムの再構築 ・学校選択制アンケートの実施(2年に1度実施) ・市立松戸高校改革の推進(平成31年度入学生に向け学区の変更、単位制導入)
		30年度
・市立夜間中学校開設準備(入学審査会) ・市立松戸高校改革の推進(平成31年度入学生に向けた入試制度の変更、教育課程の編成) ・市内小中学校にて教職員の出退勤管理ソフトの導入		
元年度		
・みらい分校の開校 入学者22名 ・松戸市立松戸高等学校の単位制の導入		
2年度		
・松戸市立高等学校授業料等徴収条例の一部を改正する条例の制定 ・小・中学校卒業証書等作成業務をデジタル印刷で行い業務委託の実施 ・新型コロナウイルス感染拡大対策に伴う修学旅行等中止のキャンセル費用を補助		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
学校教育部	指導課	23年度 <ul style="list-style-type: none"> ・市立小学校5年生から中学校3年生までの「5年間英語」の実施 ・日本語分野の教材開発ならびに研究指定校における実践 ・文部科学省の「教育課程特例校」の指定を受け、言語活用科を導入 ・全日本吹奏楽コンクール、全日本マーチングコンテストで金賞受賞(第四中、和名ヶ谷中)
		24年度 <ul style="list-style-type: none"> ・市内全小学校5、6年生について、本市独自教材を活用したカリキュラムの実施 ・小金中学校「ロボカップ」世界大会でセンサー賞受賞 ・全日本吹奏楽コンクール、全日本マーチングコンテスト、日本管楽合奏コンテストでの活躍(和名ヶ谷中、六実高校、第一中)
		25年度 <ul style="list-style-type: none"> ・県内初、市内全中学校での「英語デジタル教科書」導入 ・外国人英語指導助手(LAT)によるAll Englishの授業の実施 ・小金中学校が『ロボカップ』世界大会に出場、スーパー部門で優勝 ・言語活用科を軸にした小中一貫カリキュラムの促進 ・全日本吹奏楽コンクール、全日本マーチングコンテスト、日本管楽合奏コンテスト(全国大会)、全日本合唱コンクールでの活躍(第一中、第四中、小金中、和名ヶ谷中)
		26年度 <ul style="list-style-type: none"> ・言語活用科日本語分野指導資料配付 ・Q-U調査(「楽しい学校生活を送るためにアンケート」)を小4～中3まで導入、分析研修会実施 ・学校いじめ防止基本方針策定 ・全日本吹奏楽コンクール、日本管楽合奏コンテスト、全日本合唱コンクール、NHK学校音楽コンクールでの活躍(第一中、第四中、小金中、和名ヶ谷中)
		27年度 <ul style="list-style-type: none"> ・言語活用科(英語分野・日本語分野)の主任研修会実施 ・言語活用科実践研究会(LARD)の小中学校合同実施 ・学校司書 固定配置4人増員(巡回も含めて10人配置) ・音楽アドバイザー(部活動に関するスタッフ)の配置 ・松戸市いじめ防止対策委員会の新設 ・全日本吹奏楽コンクール、日本管楽合奏コンテスト(全国大会)、全日本アンサンブルコンテスト、全日本マーチングコンテスト、全日本合唱コンクール、ロボカップジャパンオープンでの活躍(第一中・第四中・第六中・和名ヶ谷中・小金中)
		28年度 <ul style="list-style-type: none"> ・日本語指導支援スタッフの固定配置開始(2校) ・まなび助っ人(補習支援員)の配置 ・音楽アドバイザーの増員 ・英語インストラクターの配置 ・LAT(言語技術指導員)の増員による小学校1年生からの英語学習 ・全日本吹奏楽コンクール、日本管楽合奏コンテスト(全国大会)、マーチングコンテスト(東関東大会)、TBSこども音楽コンクール(東日本大会)、関東合唱連盟合唱コンクール(関東大会)、ロボカップジャパンオープンでの活躍・世界大会出場予定(第一中、第四中、第六中、小金中)

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
<p>学校教育部</p>	<p>指導課</p>	<p>29年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校司書の増員 ・英語インストラクターの増員 ・言語活用科日本語分野指導案集の作成及び配付 ・海外派遣研修視察の実施 ・全日本吹奏楽コンクール、日本管楽合奏コンテスト(全国大会)、マーチングコンテスト(東関東大会)、合唱連盟合唱コンクール(全国大会)、日本学校合奏コンクール(全国大会)、声楽アンサンブルコンテスト(全国大会)、ロボカップジャパンオープンでの活躍(第一中、第四中、第六中、小金中、小金南中)
		<p>30年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外派遣研修の実施 ・学校司書の増員 ・全日本吹奏楽コンクール、日本管楽合奏コンテスト(全国大会)、合唱連盟合唱コンクール(全国大会)、TBSこども音楽コンクール(東日本大会)、ロボカップジャパンオープンでの活躍(小金小、東松戸小、第一中、第四中、第六中、小金中、和名ヶ谷中)
		<p>元年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校英語指導者の増員 ・言語活用科小学校ワークブックの新規作成 ・小学校の生徒指導対策費を拡充 ・全日本吹奏楽コンクール、東日本吹奏楽コンクール、日本管楽合奏コンテスト全国大会、合唱連盟合唱コンクール関東大会、TBSこども音楽コンクール東日本大会、学校合奏コンクール全国大会、アンサンブルコンテスト東関東大会、ロボカップジャパンオープンでの活躍(第一中、第二中、第三中、第四中、第六中、小金中、小金南中、和名ヶ谷中)
		<p>2年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活用科小学校1年生から中学校3年生まで一貫した9か年の学びがスタート ・小学校指導者用デジタル教科書の導入 ・日本管楽合奏コンテスト全国大会(小金中学校) ・日本学校合奏コンクール全国大会(小金中学校、第四中学校、第六中学校) ・吹奏楽アンサンブルコンテスト千葉県大会・東関東大会(小金南中、小金中) ・吹奏楽アンサンブルコンテスト全国大会(小金中) ・合唱アンサンブルコンテスト千葉県大会・関東大会(第一中) ・声楽アンサンブルコンテスト全国大会(第一中)

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
学校教育部	保健体育課	23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・おいしい給食の提供(食材の地産地消、磁器食器の導入など) ・東部小学校、常盤平第三小学校の給食民営化 ・全日本中学校陸上競技選手権大会 女子4×100mリレー 第2位(第一中)
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症対策として、全小中学校に冷凍庫及びクーラーボックスを配備 ・南部小の給食民営化 ・全日本中学校陸上競技選手権大会 女子4×100mリレー 第3位(第一中) ・全国中学生弓道大会 男子団体優勝(第六中)、女子個人優勝(栗ヶ沢中)
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心な学校づくり(自分の命は自分で守れる子どもの育成) ・食物アレルギー対応ガイドラインの作成と試行 ・東部小へ新食器(PEN食器)導入 ・全国中学生弓道大会 男子団体優勝(第六中)
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・WBGT値を測定できる熱中症計を、全小中高等学校に各校1台配備 ・全国中学校体操競技選手権大会 種目別鉄棒 1位 ・全国中学校陸上競技選手権大会 走高跳 3位 ・全国中学生弓道大会 男子団体 3位 ・矢切小、小金小、北部小、常盤平第二小、河原塚小へ新食器(PEN食器)導入
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・全国中学校弓道大会女子団体1位 ・全日本中学校陸上競技選手権大会女子共通800m2位 ・全国中学校弓道大会男子個人3位 ・常盤平第一小、小金北小、上本郷第二小、相模台小へ新食器(PEN食器)導入
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・東松戸小学校の給食民営化とPEN食器の導入(開校に伴うもの) ・全日本中学校陸上競技選手権大会女子共通4×100mリレー3位(第一中) ・感染症対策として、薬用液体石けんを全小中学校に配付
		29年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・全日本中学校陸上競技選手権大会女子共通200m 1位 ・全日本中学校陸上競技選手権大会女子共通100m 2位 ・全日本中学校陸上競技選手権大会男子共通800m 3位 ・学校安全対策のため、防犯ベスト及び横断旗を市立全小中学校に納入 ・梨香台小学校給食室増築工事とPEN食器の導入(児童数増に伴うもの) ・小金北小学校・柿ノ木台小学校で給食調理の民間委託を開始
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・全日本中学校陸上競技選手権大会女子共通200m 1位 ・全日本中学校陸上競技選手権大会女子共通100m 2位 ・通学路のブロック塀点検を実施 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・全国中学校体育大会(陸上競技の部)男子共通走高跳 1位 ・全国中学校体育大会(陸上競技の部)女子共通100m 1位 ・全国中学校体育大会(陸上競技の部)女子共通200m 1位 ・ジュニアオリンピック陸上競技大会 女子A200m 1位(中学生新記録) 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・学校における、感染症拡大防止対策を講じた。 ・市内小学校15校において遊具点検を実施した。 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
学校教育部	教育研究所	23年度 ・知的障害特別支援学級を小学校1校、自閉症・情緒障害通級指導教室を中学校1校に設置
		24年度 ・自閉症・情緒障害特別支援学級を小学校2校に設置
		25年度 ・自閉症・情緒障害通級指導教室を中学校に1校、知的障害特別支援学級を中学校に1校設置 ・特別支援教育の充実(より効果的な人材派遣システムの構築、人材を有効活用できる校内体制づくりの支援、特別支援教育の効果的な研究推進)
		26年度 ・知的障害特別支援学級を小学校1校に設置 ・自閉症・情緒障害特別支援学級を小学校2校に設置 【26年度～】 ・学力向上を目指した特色ある学校づくり(市内小中学校へのスタッフ派遣)
		27年度 ・松戸市内全小中学校を64校に92人の、特色ある学校作りスタッフ派遣を行う。
		28年度 ・各小中学校の「特色ある学校づくり」のために、松戸市65校全ての小中学校に91人の人材(スタッフ)を派遣した。 害特別支援学級を小学校1校に設置 ・ことばの教室を小学校1校に設置 ・知的障
		29年度 ・各小中学校の「特色ある学校づくり」のために、松戸市内65校全ての小中学校を対象に、83人の人材(スタッフ)を派遣した。 ・知的障害特別支援学級を中学校1校に、自閉症・情緒障害特別支援学級を中学校1校、小学校2校に設置
		30年度 ・自閉症・情緒障害特別支援学級を中学校に2校、自閉症・情緒障害通級指導教室を小学校に4校設置 ・各小中学校の「特色ある学校づくり」のために、松戸市内65校全ての小中学校に、95人の人材(スタッフ)を派遣 ・中学校3校に福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカー6人を配置、教育と福祉の連携により不登校、発達課題、経済的困窮等の相談体制の充実及び支援の実施
		元年度 ・各小中学校の「特色ある学校づくり」のために、松戸市内65校の小中学校に86名のスタッフを派遣 ・知的障害特別支援学級を小学校1校、中学校1校に設置 ・自閉症・情緒障害特別支援学級を小学校12校に設置 ・自閉症・情緒障害通級指導教室を小学校5校に設置 ・教育研究所にスクールソーシャルワーカー2名配置 ・派遣型スクールソーシャルワーカーの導入及び隣接中学区への支援拡大 ・スクールソーシャルワーカーの効果的な活用方法周知のため学校アドバイザー・統括スクールソーシャルワーカーを配置 ・スクールソーシャルワーカーによる各種会議への参加や関係機関への周知活動等による地域連携強化
		2年度 ・各小中学校の「特色ある学校づくり」のために、松戸市内66校(みらい分校含む)の小中学校に85名のスタッフを派遣 ・派遣型スクールソーシャルワーカーを教育研究所古ヶ崎分室に3名配置 ・スクールソーシャルワーカー拠点校3校のうち1校の配置型スクールソーシャルワーカーの配置転換を実施 ・知的障害特別支援学級を小学校3校、中学校1校に設置 ・自閉症・情緒障害特別支援学級を小学校4校、中学校3校に設置

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
<p>学校教育部</p>	<p>市立高校</p>	<p>24年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省「キャリア教育優良校」表彰 ・女子サッカー部 関東大会ベスト8 ・合唱部 NHK全国音楽コンクール関東甲信越大会奨励賞 全日本合唱コンクール関東大会銀賞
		<p>25年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある市立高校づくり(学級定数、カリキュラムの中・長期プランの作成) ・教育環境の充実(冷房・トイレ改修計画) ・合唱部 NHK全国音楽コンクール関東甲信越大会出場 全日本合唱コンクール関東大会出場 ・女子サッカー部員(ゴールキーパー) U16日本代表選手となる
		<p>26年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SGHアソシエイト認定校 ・サッカーU17女子ワールドカップコスタリカ2014 松本真未子さん ・優勝・最優秀ゴールキーパー賞 ・全日本スノーボード選手権大会 渡辺ありすさん ・デュアルスラローム 第7位、スノーボードクロス 第2位 ・高大連携(千葉大学・産業能率大学・江戸川大学・聖徳大学・東京海洋大学・順天堂大学) ・海外研修実施(マレーシア・アメリカ・オーストラリア) ・卓球部 関東大会出場 ・合唱部 全日本合唱コンクール関東大会 関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト 音楽アンサンブルコンテスト全国大会2015 ・陸上競技部 関東陸上競技選手権大会 全国高校総体出場(女子200m、400m) 日本ジュニアユース陸上競技選手権大会 日本ジュニア室内大阪大会
		<p>27年度</p> <ul style="list-style-type: none"> SGHアソシエイト認定校 高大連携(千葉大学・産業能率大学・江戸川大学・聖徳大学・東京海洋大学・順天堂大学) 海外研修実施(マレーシア・アメリカ・オーストラリア) 水泳部 関東高等学校水泳競技大会 合唱部 関東合唱コンクール 関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト 陸上競技部 関東高等学校陸上競技大会 全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 関東陸上競技選手権大会 全国高等学校陸上競技選抜大会 関東選抜新人陸上競技選手権大会 吹奏楽部 東関東吹奏楽コンクール 弓道部 関東高等学校弓道個人選手権選抜大会 第15回東日本高等学校弓道大会 ラグビー部 関東高等学校合同チームラグビーフットボール大会
		<p>28年度</p> <ul style="list-style-type: none"> SGHアソシエイト認定校 高大連携(千葉大学・産業能率大学・江戸川大学・東京海洋大学・東京音楽大学・筑波大学・大谷大学) 海外研修実施(マレーシア・アメリカ・オーストラリア) 弓道部 第60回関東高等学校弓道大会 弓道部 全国高等学校総合体育大会弓道競技大会 弓道部 第35回関東高等学校弓道個人選手権選抜大会 弓道部 全国高等学校弓道選抜大会 弓道部 東日本高等学校弓道大会 合唱部 関東合唱コンクール:全日本合唱コンクール関東支部大会 陸上競技部 関東高等学校選抜新人陸上競技大会 陸上競技部 関東高等学校陸上競技大会

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
学校教育部	市立高校	29年度 ・SGHアソシエイト認定校 ・高大連携(千葉大学・産業能率大学・江戸川大学・東京海洋大学・東京音楽大学・筑波大学・愛知教育大学) ・海外研修実施(マレーシア・アメリカ・オーストラリア) ・弓道部 第61回関東高等学校弓道大会 ・弓道部 第35回関東高等学校弓道個人選手権選抜大会 ・弓道部 全国高等学校弓道選抜大会 ・弓道部 第17回東日本高等学校弓道大会 ・弓道部 東日本高等学校弓道大会 ・男子バレーボール部 第71回関東高等学校男子バレーボール大会 ・ラグビー部 平成29年度関東高等学校合同チームラグビーフットボール大会 ・陸上競技部 関東高等学校選抜新人陸上競技大会 ・陸上競技部 第70回関東高校陸上競技大会 ・陸上競技部 第90回関東高等学校陸上競技大会 ・合唱部 関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト ・合唱部 声楽アンサンブルコンテスト全国大会 ・吹奏楽部 東関東吹奏楽コンクール ・吹奏楽部 日本合奏コンテスト全国大会
		30年度 ・SGHアソシエイト認定校 ・高大連携(千葉大学・産業能率大学・江戸川大学・東京海洋大学・東京音楽大学・筑波大学・聖徳大学・流通経済大学・東京女子大学) ・聖徳大学との連携協定締結 ・海外研修実施(マレーシア・アメリカ・オーストラリア) ・弓道部 第62回関東高等学校弓道大会 ・弓道部 全国高等学校体育大会弓道競技大会 ・陸上競技部 第91回関東陸上競技選手権大会 ・陸上競技部 第22回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会 ・陸上競技部 全国高等学校体育大会陸上競技大会 ・陸上競技部 関東高等学校陸上競技大会 ・合唱部 第73回関東合唱コンクール ・吹奏楽部 第24回東関東吹奏楽コンクール
		元年度 ・高大連携(千葉大学・江戸川大学・筑波大学・産業能率大学・岐阜協立大学・聖徳大学) ・海外研修実施(マレーシア・アメリカ・オーストラリア) 陸上競技部 令和元年度関東高等学校陸上競技大会 陸上競技部 第92回関東陸上競技選手権大会 陸上競技部 第7回全国高等学校陸上競技選抜大会 陸上競技部 令和元年度 第23回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会 スキー部 令和元年度 全国高等学校総合体育大会 第69回全国高等学校スキー大会 スキー部 令和元年度 第55回関東高等学校スキー大会 弓道部 第63回関東高等学校弓道大会 美術部 第43回全国高等学校総合文化祭 吹奏楽部 2019(第25回)日本管楽合奏コンテスト 全国大会 吹奏楽部 第25回東関東吹奏楽コンクール 合唱部 第74回関東合唱コンクール ※第9回関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト・第13回声楽アンサンブルコンテスト全国大会は、合唱部が出場予定でしたが、コロナウィルス流行により大会中止となりました。
		2年度 ・高大連携(筑波大学・東京学芸大学・岐阜協立大学・東京海洋大学・日本女子体育大学) ・合唱部 第12回東京国際声楽コンクール 高校生アンサンブル部門 第1位 ・陸上競技部 第24回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会 ・スキー部 令和2年度全国高等学校総合体育大会第70回全国高等学校スキー大会 ・スキー部 第33回全国高等学校選抜スキー大会

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
水道部		23年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・石綿管更新事業(7353.3m)、鉛給水管更新延長(726.2m) ・水のPR事業の推進(水道部キャラクターまっぴい～策定)
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・ホルムアルデヒド水質事故及び濁水による取水制限実施 ・石綿管更新事業(7204.0m)、鉛給水管更新延長(1095.6m) ・幸田配水場電気室新設、大金平浄水場将来計画策定
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・濁水による取水制限実施 ・石綿管更新事業(2,343.0m)、鉛給水管更新延長(436.4m) ・幸田配水場受配電設備の更新 ・災害対応マニュアル策定 ・水道事業健全経営への対応
		26年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・幸田配水場電気計装・機械設備の更新 ・老朽鑄鉄管更新事業(1,749.4m)、鉛給水管更新延長(314.7m) ・水道事業新基本計画策定に係るプロジェクト発足 ・債権管理事務強化策の検討 ・市水PR活動の強化 ・高度浄水処理(北千葉広域水道企業団)による安全・安心な水道用水をの受水
		27年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・幸田配水場電気計装・機械設備の更新完了 ・老朽鑄鉄管更新事業(1,339.7m)、鉛給水管更新延長(423.0m) ・水道事業新基本計画の策定に着手 ・水道事業健全経営への対応 ・債権管理事務の強化 ・災害時における給水体制の検討
		28年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・濁水による取水制限実施 ・老朽鑄鉄管更新事業(1,493.8m)、鉛給水管更新延長(470.0m) ・水道事業健全経営への対応 ・災害時における緊急応援に関する検討
		29年度
<ul style="list-style-type: none"> ・老朽鑄鉄管更新事業(907.5m)、鉛給水管更新延長(940.0m) ・水道事業健全経営への対応 ・水道事業新基本計画の策定 ・幸田配水場配水池耐震補強工事の完了 ・災害時における緊急応援に関する検討 		
30年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・老朽鑄鉄管更新事業(1,247.7m)、鉛給水管更新延長(865.0m) ・井戸の更新(小金地区2号井) ・水道事業健全経営への対応 ・基幹管路更新計画策定に着手 		
元年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市水道事業給水条例の改正(給水装置工事事業者指定更新手数料の新設) ・老朽鑄鉄管更新事業(1,055.8m)、鉛給水管更新延長(560.0m) ・井戸の更新(小金地区7号井) ・基幹管路更新計画策定 ・水道事業健全経営への対応 		
2年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・老朽鑄鉄管更新事業(1,070.8m) ・井戸の改修(常盤平地区9号井) ・基幹管路の耐震化に向けての実設計 ・水道事業健全経営への対応 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
病院事業	松戸市立総合医療センター(旧市立病院)	23年度
		・経営改革評価委員会の開催
		24年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・新病院整備基本計画(改訂版)の策定 ・千駄堀地区への移転の決定 ・HCU開設 ・救命救急センターの充実 ・ドクターカー導入 ・1号館柱補強工事の実施 ・小児集中治療室(PICU)整備工事実施 ・エレベータ改修工事実施(1号館から5号館)
		25年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・千駄堀地区新病院建設事業予算可決 ・千駄堀地区新病院建設事業に伴う基本設計業務実施 ・地域医療支援病院認定基準の取得 ・7対1看護基準の取得 ・経営計画推進懇話会の開催 ・小児病棟で2交代制勤務導入 ・日本医療機能評価機構病院機能評価3rdG: Ver1.0及び卒後臨床研修評価機構受審 ・看護職採用試験拡大 ・小児集中治療室(PICU)の開設に向けたシステム導入
26年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・千駄堀地区新病院建設事業について実施設計から建設工事まで一括発注公募型プロポーザルの実施・事業者決定 ・千駄堀地区新病院建設事業に伴う実施設計業務実施 ・小児集中治療室(PICU)の一部開床 ・松戸市病院事業経営計画の策定及び松戸市病院事業経営計画推進懇話会の開催 ・医療情報管理室の設置に向けた準備 ・DPCベンチマーク分析システム・経営支援システム導入 ・地域医療連携に関するアンケート調査の実施 ・一般病棟2交代及び3交代混合制勤務の拡大 		
27年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市病院事業経営計画推進懇話会の開催 ・地域の医療機関からの紹介を促す目的で、診療内容を紹介した医療機関向け冊子「診療のご案内」を新たに作成し、配布を行った。 ・歯科口腔外科の設置 ・千駄堀地区新病院建設事業に伴う実施設計業務の完了及び建設工事の着工 ・松戸市立病院新総合医療電子総合システム調達の公募型プロポーザルの実施、事業者決定 ・(仮称)松戸市立千駄堀新病院の開設許可取得 ・(仮称)松戸市立千駄堀新病院レストラン等運営事業の公募型プロポーザルの実施、事業者決定 ・(仮称)松戸市立千駄堀新病院コンビニエンスストア運営事業の公募型プロポーザルの実施、事業者決定 ・(仮称)松戸市立千駄堀新病院コーヒーショップ運営事業の公募型プロポーザルの実施、事業者決定 ・初期臨床研修医受入定員の充足率100%達成 		

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
病院事業	松戸市立総合医療センター(旧市立病院)	28年度 <ul style="list-style-type: none"> ・松戸市病院事業経営計画推進懇話会の開催 ・広報まつど病院事業特集号の全戸配布 ・スマートフォン版ホームページのリニューアル ・平成28年4月1日に地域周産期母子医療センターに認定 ・新人看護師の離職率の減少 ・一般病棟2交代及び3交代混合制勤務の拡大 ・地域医療連携に関するアンケート調査の実施 ・新病院患者給食用厨房機器の購入の指名競争入札の実施、事業者決定 ・(仮称)松戸市立千駄堀新病院ネットワーク賃貸借業務の指名競争入札の実施、事業者決定 ・医療機器の購入 ・松戸市病院事業の設置等に関する条例等の一部を改正 ・千駄堀地区新病院建設事業に伴う建設工事(継続事業)
		29年度 <ul style="list-style-type: none"> ・松戸市立総合医療センターの開院(建設工事(継続事業)の竣工) ・医療機器、什器等の購入 ・松戸市立総合医療センターロゴマークの選考及び制定 ・松戸市立総合医療センター竣工記念式典及び内覧会の実施 ・松戸市立総合医療センターの開院に伴う引越し、患者搬送業務 ・入院支援センターの設置 ・旧病院閉院業務(書類の届出、医療機器・什器の処分等) ・松戸市病院事業経営計画推進懇話会の開催 ・平成28年度に引き続き、シャトルバスの運行を継続 ・市内12地区町会で医療講演会を実施 ・医療機関向け広報紙「医療連携News」(月刊)の拡充 ・初期臨床研修医受入定員の充足率100%達成 ・全病棟で2交代及び3交代混合制勤務の導入
		30年度 <ul style="list-style-type: none"> ・総合入院体制加算3の取得 ・旧古ヶ崎医師住宅跡地(建物含む)の売却 ・定数条例の改正(1,106人→1,170人) ・日本医療機能評価機構病院機能評価3rdG: Ver2.0受審 ・「地域連携医療セミナー」を計4回開催 ・シャトルバスの運行を継続 ・総合医療センター病院誌「Pair Letter」の発行(11月・1月・3月) ・松戸市病院事業経営計画推進懇話会の開催
		元年度 <ul style="list-style-type: none"> ・定数条例の改正(1,170人→1,265人) ・総合医療センター病院誌「Pair Letter」の発行(7月、10月、12月、3月) ・ホームページリニューアル(レスポンス対応) ・駅広告掲出(新京成線松戸駅、新京成線新鎌ヶ谷駅) ・「地域連携医療セミナー」を計4回開催 ・旧国保松戸市立病院第1駐車場、第4駐車場の売却 ・電力調達コストを削減するため、病院事業4施設を一括して電気購入の入札を実施、事業者決定 ・松戸市立総合医療センター入院・外来カルテ破棄業務の委託
		2年度 <ul style="list-style-type: none"> ・松戸市病院事業経営改革委員会の開催(書面開催) ・シャトルバスの増便(1台から2台へ) ・JR柏駅南口自由通路広告看板の設置 ・初期臨床研修医受入定員の充足率100%を達成 ・病院採用事務職員(プロパー)の導入開始 ・旧国保松戸市立病院跡地の売却 ・上本郷第1医師住宅解体工事の実施 ・総合入院体制加算2の取得 ・新型コロナウイルス感染症重点医療機関に指定 ・院内医療従事者へのワクチン接種の実施 ・コロナ病棟への患者見守りカメラの設置 ・新型コロナウイルス対策の実施(サーモカメラの設置等) ・「松戸市ドライブスルーPCR検査」(地域医療機関向け)電話予約受付の設置 ・「松戸市高齢者抗原検査等事業」(市民向け)電話予約受付の設置 ・「松戸市新型コロナウイルス感染症PCR検査」(市民向け)電話予約受付の設置

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
病院事業	松戸市立 福祉医療センター	23年度 ・認定看護師の育成推進
		24年度 ・日本医療機能評価機構病院機能評価V6.0受審 ・医療ソーシャルワーカー(MSW)の充実 ・6号館病棟他柱補強工事の実施
		25年度 ・回復期リハビリテーション病棟開設 ・日本医療機能評価機構V6.0認定取得 ・開設20周年記念事業の開催 ・緩和ケア推進プロジェクトの発足
		26年度 ・訪問看護ステーションの24時間対応体制開始
		27年度 ・地域包括ケア病床開設 ・緩和ケア病棟開設
		28年度 ・地域包括ケア病床の施設基準引き上げ(2から1へ)
		29年度 ・日本医療機能評価機構病院機能評価(一般・緩和)3rdG Ver1.1受審 ・市民向け・医療機関向け広報誌の発刊
		30年度 ・地域包括ケア病床を20床から60床へ拡大
		元年度 ・地域包括ケア病棟 夜間配置加算取得 ・ふるさと納税(人間ドック)受託開始 ・松戸市健(検)診事業受託開始 ・病院入口での検温の実施 ・健康塾の開催
		2年度 ・新型コロナウイルス対策の実施(サーモカメラの設置等) ・コロナ病床の開設(令和3年2月8日から3月31日まで) ・発熱外来の実施 ・新型コロナウイルス感染症行政検査の実施 ・松戸市新型コロナウイルス感染症高齢者抗原検査の実施 ・自費診療による新型コロナウイルス感染症PCR検査の実施

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
消防局		23年度
		【22～23年度】 ・東日本大震災の被災地(岩手県、福島県)への緊急消防援助隊派遣(延べ24隊74名)
		24年度
		・デジタル無線設備の整備 ・消火器薬剤詰替等助成制度を開始
		25年度
		・組織を見直し、消防企画課、警防課、救急課の新設 ・6市による千葉北西部消防指令センターの運用開始 ・小金消防署の移転、建替え ・高度救助隊の発足 ・中央消防署の建替えについての方向性を検討 ・北西部11市の消防指令業務の共同化についての方向性を検討
		26年度
		・松戸市中央消防署の建替えについての計画を策定 ・消防団員確保のため、各種広報媒体の活用と消防団員による入団促進キャンペーンを実施 ・住宅用火災警報器設置促進に向け、啓発活動を実施 ・宿泊施設に対する防火対象物適合表示制度を開始 ・千葉北西部消防指令センター第2期整備に向けた検討を行い、「共同指令センター第2基整備調査研究結果報告書」を作成 ・小中学生を対象とした夏休み救命講習会の開催 ・救急救命士の処置範囲拡大に伴う有資格者の養成及び資機材の整備
		27年度
		・松戸市中央消防署の建替えに伴う用地拡張とこれに係る各種委託業務を完了すると共に基本設計を策定、続いて実施設計を開始 ・消防団員確保のため、各種広報媒体の活用と消防団員による入団促進キャンペーンを継続実施 ・住宅用火災警報器設置促進及び維持管理について、啓発活動を実施 ・千葉北西部消防指令センター第2期整備に向けた検討を継続的に行い、「共同指令センター整備基本計画書(北西部ブロック第2期整備)」を作成 ・感染症対策として千葉県松戸保健所・感染症指定医療機関との連携訓練を実施
	28年度	
	・松戸市中央消防署の建替えに伴う、旧中央消防署の解体及び実施設計が完了し、建設工事に伴う契約を締結 ・消防団員確保のため、各種広報媒体の活用と消防団員による入団促進啓発活動を継続実施 ・住宅用火災警報器設置促進及び維持管理について啓発活動を実施 ・松戸市火災予防条例改正(違反対象物公表制度の創設) ・千葉北西部消防指令センター第2期整備に向け、「共同指令センター運営計画書(北西部ブロック第2期整備)」を作成し、法的な整備として、「松戸市ほか9市消防指令事務協議会」を設置 ・24時間営業のコンビニエンスストア・ガソリンスタンドにAEDを設置する「AED設置拡充事業」開始	
	29年度	
	・松戸市二十世紀が丘消防署、庁舎集約化事例(合同庁舎、別棟庁舎)について、視察を実施 ・松戸市中央消防署、平成31年1月の竣工を目標に建設工事の着工開始 ・消防団員確保のため、各種広報媒体の活用と消防団員による入団促進啓発活動を継続実施 ・住宅用火災警報器設置促進及び維持管理について啓発活動を実施 ・松戸市ほか9市消防指令事務協議会において、千葉北西部消防指令センター第2期整備に向けた検討を継続的に行い、指令センターの根幹となる「共同指令センター主要機器構成仕様(中間)」を策定 ・指導救命士を中心とした、救急活動技能管理指導体制の整備	

平成23～令和2年度(第4次・第5次・第6次実施計画期間中)の主な取り組み

部	課	実績の内容
消防局		<p>30年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二十世紀が丘消防署建替えに関して、公共施設再編の観点から関係部局と現時点における情報共有を行った。 ・松戸市中央消防署建設工事を平成31年1月末までに竣工させ、年度内に松戸市中央消防署の仮運用を開始。 ・消防団員確保のため、各種広報媒体の活用と消防団員による入団促進啓発活動を継続実施 ・住宅用火災警報器設置促進及び維持管理について啓発活動を実施 ・松戸市ほか9市消防指令事務協議会において、千葉北西部消防指令センター第2期整備に向けた検討を継続的に行い、共同指令センターの整備を具体的実施するため、「整備実施計画書」を策定するとともに、共同指令センター設備機器の仕様を決定 ・応急手当実施者に対するフォローアップ事業を開始 ・救急活動総合シミュレーション訓練を実施
		<p>元年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二十世紀が丘消防署建替えに関して、公共施設再編の観点から関係部局と現時点における情報共有を行った。 ・平成31年4月1日から中央消防署新庁舎が開署し、同年4月19日に開署記念式典を開催 ・消防団員確保のため、各種広報媒体の活用と消防団員による入団促進啓発活動を継続実施 ・防火防災に関する知識、技術の普及と、将来の地域防災を担う人材育成のため、少年消防クラブの規模拡大を図る。 ・住宅用火災警報器設置促進及び維持管理について啓発活動を実施 ・松戸市ほか9市消防指令事務協議会において、千葉北西部消防指令センター第2期整備に向けた検討を継続的に行い、共同指令センターを運用開始するため、令和2年度における共同指令センター運営経費の予算化を図るとともに、各規程・要綱・要領を策定 ・応急手当WEB講習(e-ラーニング)を開始 ・ビデオ硬性挿管用喉頭鏡認定救命士の運用開始
		<p>2年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二十世紀が丘消防署建替えに関して、公共施設再編の観点から関係部局と現時点における情報共有を行った。 ・消防団員確保のため、各種広報媒体の活用と消防団員による入団促進啓発活動を継続実施した。 ・防火防災に関する知識、技術の普及と、将来の地域防災を担う人材育成のため、少年消防クラブの規模拡大の第一段階として、消防総務課、第二方面本部の2事務局体制とした。 ・住宅用火災警報器の設置及び維持管理について啓発活動を実施した。 ・松戸市ほか9市消防指令事務協議会において、千葉北西部消防指令センター第2期整備に向け、運用に必要な各規程・要綱・要領等を策定するとともに、共同指令センター設備機器の整備及び運用開始前研修を実施し、令和3年2月に「ちば北西部消防指令センター」を運用開始した。 ・新型コロナウイルス感染症流行時における一般市民による心肺蘇生法の動画を作成し、松戸市公式YouTubeチャンネルで公開した。